SAITAMA
KAWAGOE
KUMAGAYA
KAWAGUCHI
GYODA
CHICHIBU
TOKOROZAWA
HANNO
KAZO
HONJO
HIGASHIMATSUYAMA
KASUKABE
SAYAMA
HANYU
KONOSU
FUKAYA
AGEO
SOKA
KOSHIGAYA
WARABI
TODA
IRUMA
ASAKA
SHIKI
WAKO
NIIZA
OKEGAWA
KUKI
KITAMOTO
YASHIO
FUJIMI
MISATO
HASUDA
SAKADO
SATTE
TSURUGASHIMA
HIDAKA
YOSHIKAWA
FUJIMINO
SHIRAOKA
INA
MIYOSHI
MOROYAMA
OGOSE
NAMEGAWA
RANZAN
OGAWA
KAWAJIMA
YOSHIMI
HATOYAMA
TOKIGAWA
YOKOZE
MINANO
NAGATORO
OGANO
HIGASHICHICHIBU
MISATO
KAMIKAWA
KAMISATO
YORII
MIYASHIRO
SUGITO
MATSUBUSHI

埼玉県総務部統計課

統計からみた
埼玉県市町村のすがた 2024



埼玉県のマスコット「さいたまっち＆コバトン」

彩の国 埼玉県

はしがき

「統計からみた埼玉県市町村のすがた 2024」は、県内市町村別に人口、産業、医療・福祉、環境、安全等の統計データについて、分かりやすくまとめたものです。

各市町村の現状や特色を把握するとともに、県内における位置（順位）を知ることができます。行政活動や企業活動はもとより広く県民活動全般に活用していただければ幸いです。

最後に、貴重な資料を御提供くださいました関係機関の御厚意に深く感謝申し上げます。

令和６年６月

埼玉県総務部統計課長

ー 目　次 ー

人口・世帯

1	総人口	1
2	人口密度	2
3	年少人口の割合	3
4	生産年齢人口の割合	4
5	老年人口の割合	5
6	将来推計人口	6
7	1 世帯当たり人員(一般世帯)	7
8	3 世代世帯の割合	8
9	65 歳以上世帯員の単独世帯の割合	9
10	在留外国人数	10
11	昼夜間人口比率	11
12	人口増減率	12
13	社会増減率	13
14	自然増減率	14
15	出生率	15
16	死亡率	16
17	合計特殊出生率	17
18	婚姻率	18
19	離婚率	19
20	平均年齢	20
21-1	平均寿命(男)	21
21-2	平均寿命(女)	22
22-1	健康寿命(男)	23
22-2	健康寿命(女)	24

産業・労働

23	総農家数	25
24	経営耕地面積	26
25	基幹的農業従事者数(個人経営体)	27
26	農業産出額	28
27	民営事業所数	29
28	従業者数	30
29	製造品出荷額等	31
30	卸売業,小売業年間商品販売額	32
31-1	労働力率(男)	33
31-2	労働力率(女)	34
32	若年者の就業率(20～34 歳)	35
33	女性の就業率(30～39 歳)	36
34	高齢者の就業率(65 歳以上)	37
35	完全失業率	38

医療・福祉

36	1 人当たり医療費(国民健康保険事業)	39
37	人口 10 万人当たり病床数(病院)	40
38	人口 10 万人当たり病床数(一般診療所)	41
39	人口 10 万人当たり医師数	42
40	人口 10 万人当たり就業看護師数	43
41	要介護(要支援)認定率	44
42	保護率(生活保護)	45

教育・文化

43	人口 1 人当たりの年間図書貸出冊数	46
44	人口千人当たり社会教育学級・講座の開設数	47

くらし・環境

45	1 人 1 日当たりのごみ排出量	48
46	温室効果ガス排出量	49
47	下水道普及率	50
48	市町村道舗装率	51
49	1 人当たり都市公園面積	52
50	人口千人当たり普通自動車等保有車両数	53
51	人口千人当たり軽自動車保有車両数	54
52	NPO法人数	55

安　全

53	犯罪率	56
54	自主防犯活動団体数	57
55	交通事故(人身事故)発生率	58
56	出火率	59
57	自主防災組織組織率	60

行政・財政

58-1	市町村内総生産(第 1 次産業)	61
58-2	市町村内総生産(第 2 次産業)	62
58-3	市町村内総生産(第 3 次産業)	63
59	1 人当たり市町村民所得	64
60	雇用者 1 人当たり雇用者報酬	65
61	経常収支比率	66
62	実質公債費比率	67
63	将来負担比率	68
64	市町村税納税率	69
65	議会における女性の議員の割合	70
66	審議会等における女性の委員の割合	71

ー 利用上の注意 ー

1　本書は、県庁各課（室）・関係官公署・団体等が公表した資料等を収集し、編集したものです。
　また、公表されている統計資料を基に県統計課が加工した二次統計もあります。
2　各種統計資料は、原則として令和 6 年 3 月現在で公表されている最新年次のものを掲載しています。
3　市町村の順位は、値の大きいものを1位として順位付けし、同数の場合（小数点以下等数値の詳細が確認できなかったものを含む。）は同順位としています。また、表示している桁未満の数値を考慮して順位付けしている場合があります。
4　各ページの統計表と右下の分布図は、同データを使用しています。
5　分布図の凡例は、左数値「以上」、右数値「未満」を表しています。
6　市町村名は、令和 6 年 4 月 1 日現在の名称としています。また、合併前の旧市町村分の統計については、現在の市町村に合算・統合処理をしています。
7　統計表中、「年」は 1 月から 12 月まで、「年度」は 4 月から翌年 3 月までを表します。
8　端数処理の関係で、統計表の合計と一致しないものやグラフの中の数値が内訳と一致しない場合があります。
9　統計表に用いた符号等は、次のとおりです。
　なお、原資料作成機関により符号の意味が異なるものは、脚注で示しました。

0（又は 0.0）	単位に満たないもの
ー	皆無又は該当数字無し
△	負数又は減少したもの

10　本書のデータは、統計課ホームページ「彩の国統計情報館」からダウンロードできます。
　また、このほかにも各種統計データを掲載していますので御利用ください。
　■彩の国統計情報館　https://www.pref.saitama.lg.jp/theme/tokei/index.html
11　本書についてのお問い合わせやお気付きの点がございましたら下記まで御連絡ください。
　■埼玉県総務部統計課　統計資料担当
　電話　048-830-2330（ダイヤルイン）　E-mail　a2300-08@pref.saitama.lg.jp

ー 埼玉県の市町村 ー

（令和 6 年 4 月 1 日現在）



※市町村数　　市 40　町 22　村 1　　計 63

1 総人口

順位	市町村	総人口（人）
	全県	7,331,296
1	さいたま市	1,344,850
2	川口市	592,656
3	川越市	354,205
4	所沢市	341,901
5	越谷市	340,008
6	草加市	249,313
7	上尾市	227,912
8	春日部市	227,108
9	熊谷市	191,173
10	新座市	165,678
11	久喜市	148,737
12	狭山市	147,656
13	入間市	143,322
14	朝霞市	142,958
15	戸田市	142,233
16	三郷市	141,298
17	深谷市	139,764
18	鴻巣市	116,458
19	ふじみ野市	113,205
20	富士見市	112,929
21	加須市	110,848
22	坂戸市	99,401
23	八潮市	93,816
24	東松山市	92,482
25	和光市	84,631
26	飯能市	79,562
27	本庄市	78,059
28	行田市	76,713
29	志木市	75,353
30	桶川市	74,115
31	蕨市	74,112
32	吉川市	71,500
33	鶴ヶ島市	70,325
34	北本市	64,595
35	蓮田市	61,234
36	秩父市	56,810
37	日高市	53,631
38	白岡市	52,454
39	羽生市	52,335
40	幸手市	48,860
41	伊奈町	45,060
42	杉戸町	43,337
43	三芳町	37,781
44	毛呂山町	34,560
45	宮代町	33,670
46	寄居町	31,401
47	上里町	30,003
48	松伏町	27,525
49	小川町	27,238
50	滑川町	20,061
51	川島町	18,587
52	嵐山町	17,685
53	吉見町	17,413
54	鳩山町	13,094
55	神川町	12,898
56	美里町	10,760
57	越生町	10,566
58	ときがわ町	10,041
59	小鹿野町	10,024
60	皆野町	8,860
61	横瀬町	7,608
62	長瀞町	6,459
63	東秩父村	2,465

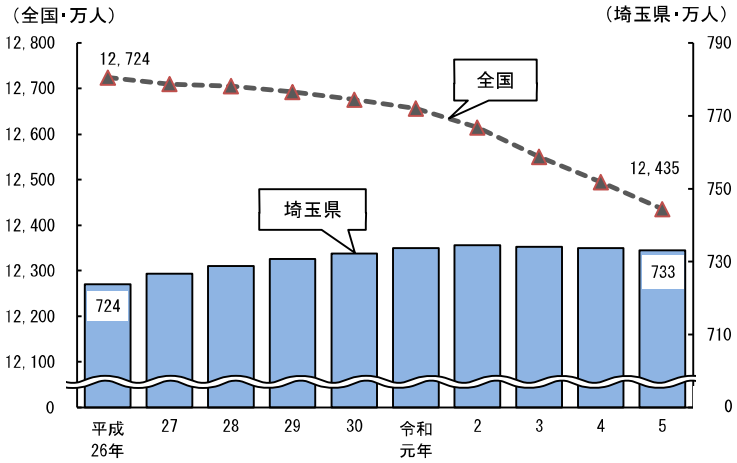
令和5年10月1日現在
資料：県統計課「埼玉県推計人口」

■埼玉県の総人口は、前年に比べ減少

県統計課「埼玉県推計人口」によると、令和5年10月1日現在、総人口は7,331,296 人でした。

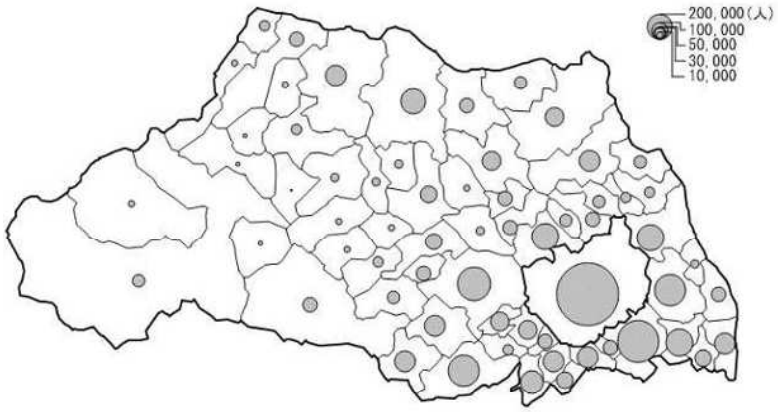
平成25年からの推移を全国の状況と比較すると、全国の総人口が減少しているのに対し、埼玉県は緩やかな増加が続いていましたが、令和3年から減少に転じ、令和5年は、前年に比べ約5,800人減少しました。

総人口の推移（全国・県）



注）平成27年及び令和2年は国勢調査による人口。
資料：総務省統計局「人口推計」、県統計課「埼玉県推計人口」

人口の分布



●推計人口とは

直近の国勢調査確定人口を基に、その後の人口増減（出生・死亡・転入・転出）を住民基本台帳から得て、毎月1日現在の人口として算出したもの。

2　人口密度

順位	市町村	人口密度（人/㎢）
	全県	1,930.4
1	蕨市	14,503.3
2	川口市	9,566.7
3	草加市	9,079.1
4	志木市	8,326.3
5	戸田市	7,819.3
6	朝霞市	7,794.9
7	ふじみ野市	7,732.6
8	和光市	7,665.9
9	新座市	7,273.0
10	さいたま市	6,185.2
11	富士見市	5,712.1
12	越谷市	5,644.2
13	八潮市	5,206.2
14	上尾市	5,008.0
15	所沢市	4,741.4
16	三郷市	4,689.6
17	鶴ヶ島市	3,984.4
18	春日部市	3,441.0
19	北本市	3,259.1
20	川越市	3,245.7
21	入間市	3,207.0
22	伊奈町	3,046.7
23	狭山市	3,014.0
24	桶川市	2,923.7
25	三芳町	2,464.5
26	坂戸市	2,423.2
27	吉川市	2,258.4
28	蓮田市	2,244.6
29	宮代町	2,111.0
30	白岡市	2,104.9
31	久喜市	1,804.8
32	鴻巣市	1,726.8
33	松伏町	1,699.1
34	杉戸町	1,443.1
35	幸手市	1,440.0
36	東松山市	1,415.2
37	熊谷市	1,196.2
38	行田市	1,136.7
39	日高市	1,129.5
40	上里町	1,028.2
41	毛呂山町	1,014.4
42	深谷市	1,010.1
43	羽生市	892.5
44	本庄市	870.3
45	加須市	831.6
46	滑川町	675.9
47	嵐山町	591.1
48	鳩山町	508.9
49	寄居町	488.7
50	小川町	451.3
51	吉見町	450.6
52	川島町	446.5
53	飯能市	412.1
54	美里町	322.1
55	神川町	272.1
56	越生町	261.6
57	長瀞町	212.3
58	ときがわ町	179.6
59	横瀬町	154.1
60	皆野町	139.0
61	秩父市	98.3
62	東秩父村	66.5
63	小鹿野町	58.5

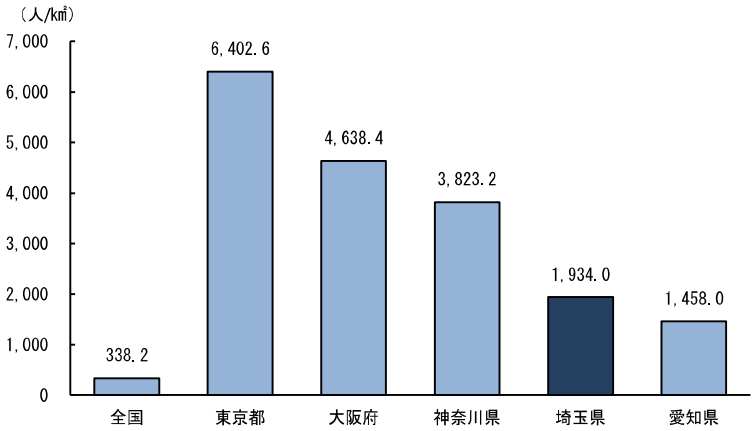
令和5年10月1日現在
資料：県統計課「埼玉県推計人口」

■埼玉県の人口密度は、全国値の約5.7倍(令和2年国勢調査)

県統計課「埼玉県推計人口」によると、令和5年10月1日現在、人口密度は1,930.4人/k㎡でした。

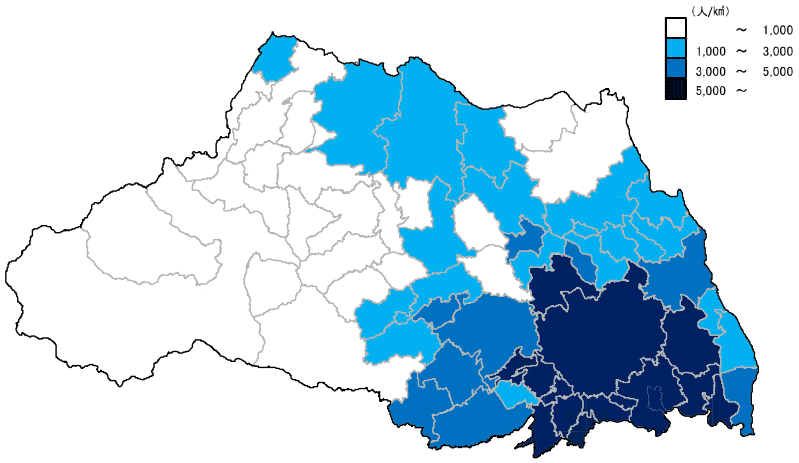
総務省統計局「国勢調査」によると、令和2年10月1日現在、全国順位は東京都、大阪府、神奈川県に次ぐ第4位で、全国値（338.2人/k㎡）の約5.7倍になります。また、蕨市は、特別区を除く全国の市町村の中で第1位となっています。

人口密度の都道府県別比較（全国第1位～第5位）



資料：総務省統計局「令和2年国勢調査」

人口密度の分布



●人口密度とは

1k㎡当たりの人口。

※人口密度計算資料の面積については、国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」（令和5年7月1日）による。

3　年少人口の割合

順位	市町村	割合(%)	人数(人)
	全　　県	11.4	844,335
1	滑　川　町	15.0	2,970
2	戸　田　市	13.6	19,293
3	吉　川　市	13.1	9,508
4	朝　霞　市	13.1	18,939
5	さいたま市	12.7	170,639
6	和　光　市	12.7	10,736
7	志　木　市	12.6	9,583
8	伊　奈　町	12.4	5,588
9	三　郷　市	12.4	17,530
10	新　座　市	12.2	20,218
11	ふじみ野市	12.1	13,846
12	越　谷　市	12.0	41,332
13	富士見市	12.0	13,624
14	白　岡　市	11.9	6,282
15	八　潮　市	11.7	10,928
16	川　越　市	11.6	40,990
17	川　口　市	11.6	70,267
18	上　尾　市	11.4	26,350
19	東松山市	11.3	10,338
20	三　芳　町	11.3	4,230
21	深　谷　市	11.2	15,830
22	所　沢　市	11.0	37,788
23	草　加　市	11.0	27,520
24	宮　代　町	11.0	3,655
25	本　庄　市	10.9	8,459
26	桶　川　市	10.9	8,136
27	鴻　巣　市	10.8	12,681
28	上　里　町	10.8	3,294
29	加　須　市	10.6	11,906
30	久　喜　市	10.6	15,964
31	坂　戸　市	10.5	10,479
32	熊　谷　市	10.5	20,213
33	入　間　市	10.5	15,152
34	飯　能　市	10.4	8,170
35	鶴ヶ島市	10.4	7,288
36	蓮　田　市	10.4	6,368
37	蕨　　市	10.3	7,812
38	羽　生　市	10.2	5,511
39	美　里　町	10.2	1,101
40	秩　父　市	10.2	5,918
41	日　高　市	10.1	5,479
42	春日部市	10.1	23,217
43	狭　山　市	10.0	14,920
44	横　瀬　町	10.0	771
45	杉　戸　町	9.8	4,313
46	行　田　市	9.8	7,673
47	松　伏　町	9.7	2,740
48	北　本　市	9.6	6,269
49	皆　野　町	9.4	848
50	幸　手　市	9.2	4,537
51	寄　居　町	9.2	2,953
52	神　川　町	9.0	1,164
53	嵐　山　町	8.7	1,531
54	長　瀞　町	8.3	538
55	川　島　町	8.2	1,541
56	吉　見　町	7.9	1,408
57	毛呂山町	7.9	2,548
58	ときがわ町	7.7	797
59	越　生　町	7.6	824
60	小鹿野町	7.6	781
61	小　川　町	7.3	2,029
62	鳩　山　町	6.9	889
63	東秩父村	5.2	129

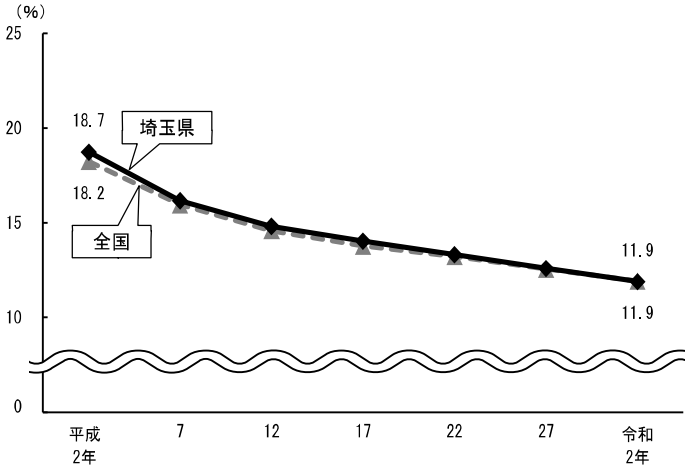
令和6年1月1日現在
資料：県統計課「埼玉県町(丁)字別人口調査」

■埼玉県の年少人口の割合は、30年間で6.8ポイント低下

県統計課「埼玉県町(丁)字別人口調査」によると、令和6年1月1日現在、年少人口は844,335人で、総人口に占める割合は11.4%でした。

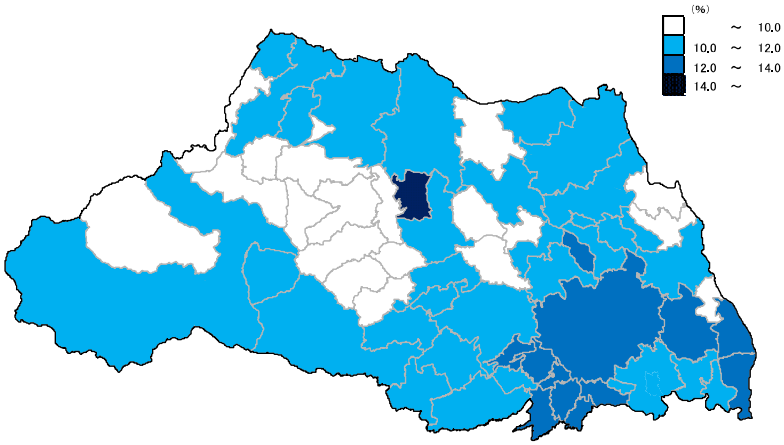
総務省統計局「国勢調査」でみると、令和2年は、30年前(平成2年)から6.8ポイント低下し、全国平均と同じになっています。

年少人口割合の推移(全国・県)



注)平成27年及び令和2年は不詳補完値により算出。平成22年以前は分母から不詳を除いて算出。
資料:総務省統計局「国勢調査」

年少人口割合の分布



●年少人口割合とは
総人口のうち、0～14歳人口の割合。

4 生産年齢人口の割合

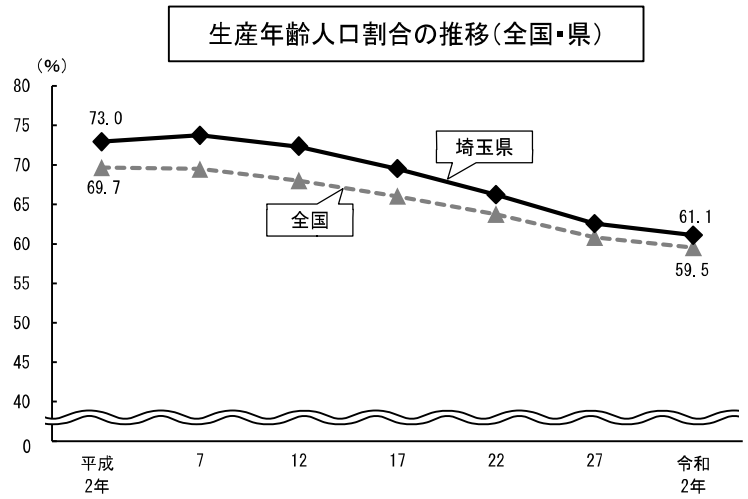
順位	市町村	割合(%)	人数(人)
	全県	61.7	4,549,775
1	戸田市	69.7	99,040
2	和光市	69.2	58,618
3	朝霞市	67.4	97,637
4	蕨市	66.7	50,462
5	八潮市	65.7	61,161
6	川口市	65.4	396,814
7	草加市	64.5	162,080
8	さいたま市	64.1	861,652
9	富士見市	64.0	72,357
10	伊奈町	63.4	28,570
11	志木市	62.5	47,731
12	吉川市	62.5	45,442
13	ふじみ野市	62.5	71,431
14	越谷市	62.3	213,845
15	新座市	62.1	103,190
16	滑川町	61.7	12,185
17	所沢市	61.4	211,034
18	川越市	61.3	216,199
19	上尾市	60.9	140,257
20	三郷市	60.3	85,603
21	上里町	60.2	18,379
22	鶴ヶ島市	60.2	42,149
23	三芳町	60.0	22,470
24	松伏町	59.9	16,850
25	白岡市	59.8	31,481
26	本庄市	59.7	46,127
27	坂戸市	59.2	58,964
28	桶川市	59.0	43,946
29	熊谷市	59.0	113,236
30	入間市	58.8	85,100
31	羽生市	58.8	31,656
32	東松山市	58.8	53,519
33	深谷市	58.6	82,910
34	春日部市	58.6	135,082
35	鴻巣市	58.4	68,702
36	加須市	58.2	65,308
37	久喜市	57.8	87,276
38	狭山市	57.8	86,017
39	蓮田市	57.6	35,360
40	神川町	57.5	7,408
41	北本市	57.5	37,592
42	行田市	57.4	45,015
43	飯能市	57.1	44,837
44	毛呂山町	56.5	18,277
45	嵐山町	56.4	9,884
46	杉戸町	56.4	24,827
47	宮代町	56.2	18,768
48	日高市	56.1	30,504
49	美里町	55.8	6,037
50	寄居町	55.8	17,872
51	吉見町	55.4	9,899
52	横瀬町	55.1	4,266
53	幸手市	55.0	26,976
54	秩父市	54.7	31,857
55	川島町	54.2	10,230
56	越生町	53.8	5,846
57	長瀞町	51.4	3,349
58	皆野町	51.0	4,619
59	ときがわ町	50.9	5,303
60	小川町	50.7	14,151
61	小鹿野町	50.7	5,234
62	東秩父村	47.3	1,170
63	鳩山町	46.4	6,014

令和6年1月1日現在
資料:県統計課「埼玉県町(丁)字別人口調査」

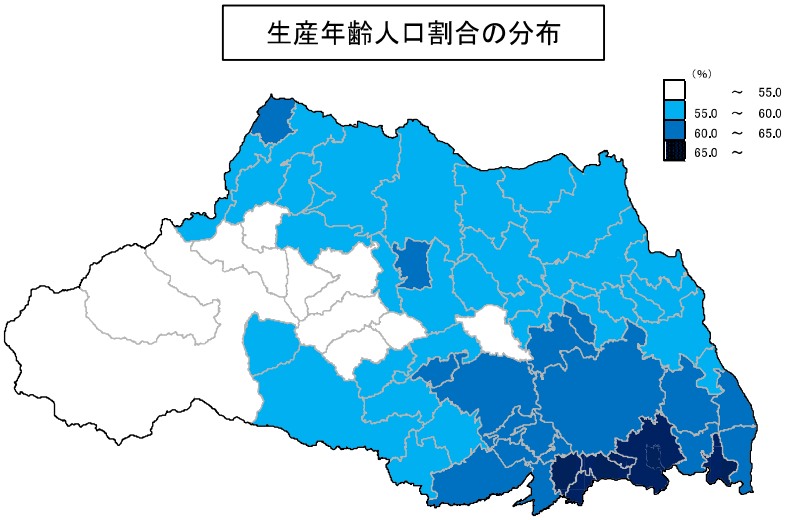
■埼玉県の生産年齢人口の割合は、低下傾向

県統計課「埼玉県町(丁)字別人口調査」によると、令和6年1月1日現在、生産年齢人口は4,549,775人で、総人口に占める割合は61.7%でした。

総務省統計局「国勢調査」でみると、全国平均を上回りながら推移しているものの、低下が続いています。



注)平成27年及び令和2年は不詳補完値により算出。平成22年以前は分母から不詳を除いて算出。
資料:総務省統計局「国勢調査」



●生産年齢人口割合とは
総人口のうち、15～64歳人口の割合。

5　老年人口の割合

順位	市町村	割合(%)	人数(人)
	全　　県	26.9	1,984,509
1	東秩父村	47.5	1,174
2	鳩山町	46.8	6,064
3	小川町	42.0	11,708
4	小鹿野町	41.7	4,300
5	ときがわ町	41.4	4,314
6	長瀞町	40.3	2,629
7	皆野町	39.6	3,583
8	越生町	38.6	4,193
9	川島町	37.6	7,103
10	吉見町	36.7	6,552
11	幸手市	35.8	17,550
12	毛呂山町	35.7	11,540
13	秩父市	35.1	20,448
14	寄居町	35.0	11,216
15	横瀬町	35.0	2,711
16	嵐山町	34.8	6,101
17	美里町	34.0	3,681
18	日高市	33.8	18,413
19	杉戸町	33.8	14,874
20	神川町	33.5	4,316
21	北本市	32.9	21,542
22	行田市	32.8	25,728
23	宮代町	32.8	10,948
24	飯能市	32.5	25,465
25	狭山市	32.2	47,935
26	蓮田市	32.0	19,609
27	久喜市	31.6	47,673
28	春日部市	31.4	72,388
29	加須市	31.2	34,949
30	羽生市	31.0	16,688
31	鴻巣市	30.8	36,199
32	入間市	30.7	44,480
33	熊谷市	30.5	58,625
34	松伏町	30.4	8,549
35	坂戸市	30.2	30,084
36	深谷市	30.2	42,679
37	桶川市	30.0	22,366
38	東松山市	29.9	27,237
39	鶴ヶ島市	29.4	20,626
40	本庄市	29.4	22,699
41	上里町	29.1	8,876
42	三芳町	28.7	10,753
43	白岡市	28.3	14,886
44	上尾市	27.6	63,560
45	所沢市	27.6	94,707
46	三郷市	27.3	38,809
47	川越市	27.1	95,528
48	新座市	25.7	42,628
49	越谷市	25.6	87,885
50	ふじみ野市	25.4	29,086
51	志木市	24.9	18,998
52	草加市	24.5	61,619
53	吉川市	24.4	17,728
54	伊奈町	24.2	10,887
55	富士見市	24.0	27,164
56	さいたま市	23.3	312,721
57	滑川町	23.2	4,590
58	蕨市	23.0	17,372
59	川口市	23.0	139,234
60	八潮市	22.5	20,947
61	朝霞市	19.6	28,388
62	和光市	18.1	15,371
63	戸田市	16.8	23,830

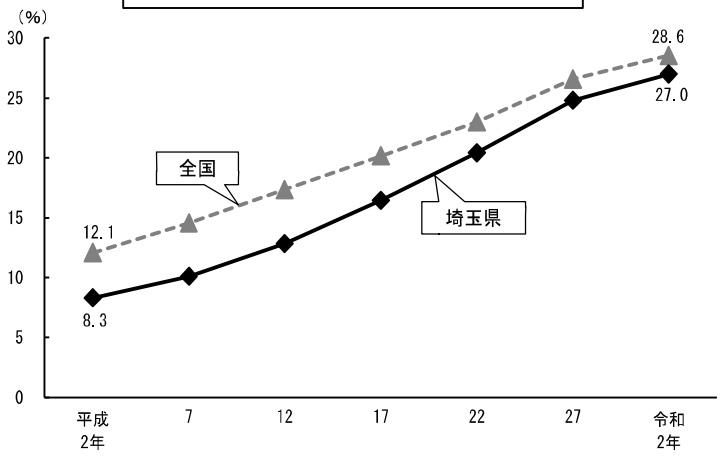
令和6年1月1日現在
資料：県統計課「埼玉県町(丁)字別人口調査」

■埼玉県の老年人口の割合は、30年間で3倍以上に

県統計課「埼玉県町(丁)字別人口調査」によると、令和6年1月1日現在、老年人口は1,984,509人で、総人口に占める割合は26.9%でした。

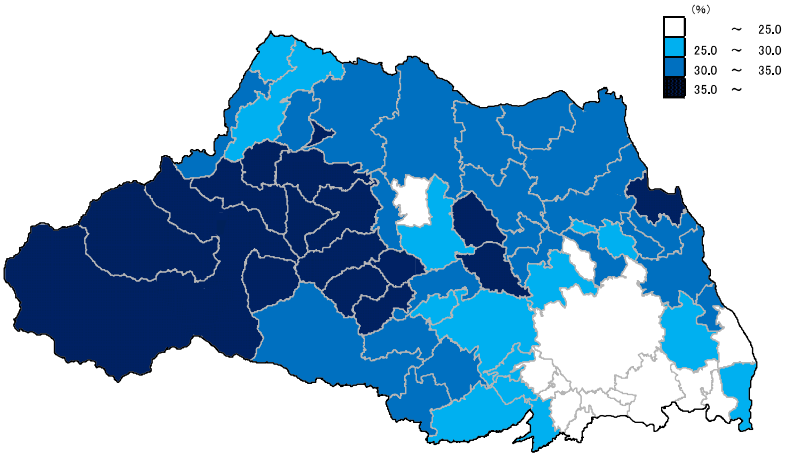
総務省統計局「国勢調査」でみると、全国平均と比べ低く推移していますが、平成2年からの30年間で3倍以上に上昇しています。

老年人口割合の推移(全国・県)



注)平成27年及び令和2年は不詳補完値により算出。平成22年以前は分母から不詳を除いて算出。
資料：総務省統計局「国勢調査」

老年人口割合の分布



●老年人口割合とは
総人口のうち、65歳以上人口の割合。

6 将来推計人口

順位	市町村	増減率（%）	2050年推計人口(人)	2020年総人口(人)
	全県	△9.7	6,633,932	7,344,765
1	滑川町	11.0	21,904	19,732
2	八潮市	9.3	102,076	93,363
3	戸田市	7.0	150,760	140,899
4	吉川市	6.8	76,872	71,979
5	朝霞市	4.2	146,963	141,083
6	志木市	1.7	76,611	75,346
7	さいたま市	1.2	1,339,475	1,324,025
8	川口市	0.9	599,667	594,274
9	和光市	0.4	84,333	83,989
10	伊奈町	△0.2	44,770	44,841
11	三郷市	△1.1	140,552	142,145
12	蕨市	△1.8	72,917	74,283
13	新座市	△1.9	162,926	166,017
14	ふじみ野市	△2.3	111,025	113,597
15	越谷市	△3.3	330,327	341,621
16	富士見市	△4.9	106,340	111,859
17	白岡市	△5.4	49,395	52,214
18	川越市	△6.4	331,749	354,571
19	草加市	△7.5	229,624	248,304
20	所沢市	△10.1	307,906	342,464
21	三芳町	△11.3	34,102	38,434
22	上尾市	△11.3	201,253	226,940
23	桶川市	△13.3	64,820	74,748
24	東松山市	△14.2	78,779	91,791
25	坂戸市	△16.2	84,008	100,275
26	鶴ヶ島市	△16.9	58,252	70,117
27	本庄市	△17.2	65,077	78,569
28	宮代町	△17.9	28,029	34,147
29	日高市	△18.2	44,637	54,571
30	蓮田市	△18.4	50,194	61,499
31	飯能市	△20.8	63,609	80,361
32	鴻巣市	△21.4	91,849	116,828
33	入間市	△22.2	113,303	145,651
34	久喜市	△22.2	117,103	150,582
35	上里町	△22.2	23,596	30,343
36	加須市	△22.4	86,600	111,623
37	美里町	△22.7	8,537	11,039
38	熊谷市	△22.9	149,959	194,415
39	深谷市	△22.9	108,952	141,268
40	狭山市	△25.4	110,891	148,699
41	春日部市	△25.5	171,185	229,792
42	羽生市	△27.1	38,541	52,862
43	嵐山町	△29.2	12,674	17,889
44	北本市	△29.9	45,682	65,201
45	神川町	△30.7	9,260	13,359
46	杉戸町	△30.9	30,307	43,845
47	毛呂山町	△32.6	23,847	35,366
48	松伏町	△32.7	19,035	28,266
49	幸手市	△32.9	33,617	50,066
50	寄居町	△36.4	20,587	32,374
51	行田市	△36.4	49,980	78,617
52	秩父市	△39.9	35,846	59,674
53	横瀬町	△40.1	4,779	7,979
54	川島町	△43.1	11,022	19,378
55	越生町	△43.7	6,206	11,029
56	皆野町	△44.5	5,160	9,302
57	長瀞町	△45.9	3,685	6,807
58	鳩山町	△46.2	7,290	13,560
59	吉見町	△46.8	9,671	18,192
60	ときがわ町	△47.5	5,535	10,540
61	小川町	△50.0	14,269	28,524
62	小鹿野町	△55.1	4,907	10,928
63	東秩父村	△59.2	1,105	2,709

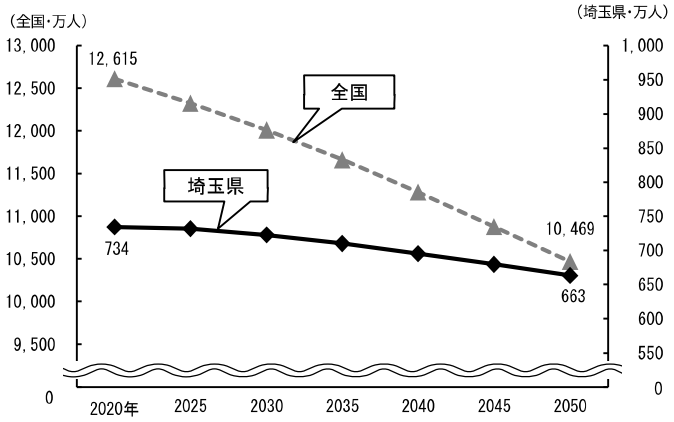
令和5年12月推計
資料：国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（令和5年推計）」

■埼玉県の人口は、2050年までに約9.7%減少する見込み

国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（令和5年推計）」によると、2050年の人口は6,633,932人となり、令和2年(2020年)国勢調査時の7,344,765人から、約9.7%（約71万人）減少すると推計されています。

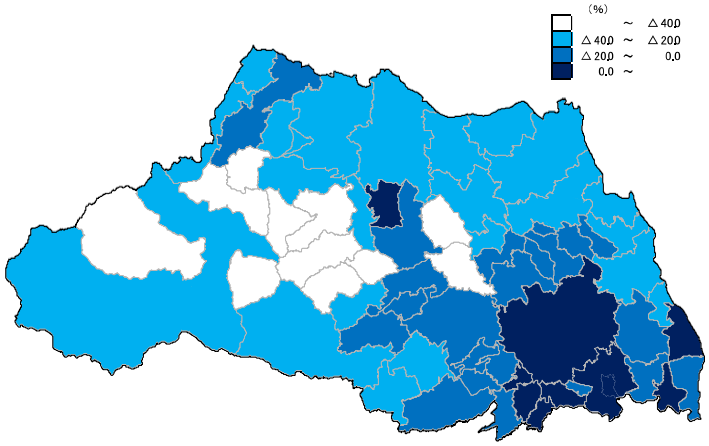
全国でみると、2050年の推計人口は1億469万人となり、令和2年(2020年)国勢調査時の1億2,615万人と比べ、約2千100万人の減少となり、2056年には1億人を割ると推計されています。

将来推計人口の推移（全国・県）



資料：国立社会保障・人口問題研究所
「日本の地域別将来推計人口（令和5年推計）」

将来推計による人口増減率の分布（2020年→2050年）



●将来推計人口（令和5年推計）とは

令和2年国勢調査を基に、将来の出生、死亡ならびに国際人口移動について仮定を設け、これらに基づいて将来の人口等を推計したもの。

7　1世帯当たり人員（一般世帯）

順位	市町村	1世帯当たり人員（人）	一般世帯数
	全　　県	2.28	3,157,627
1	美　里　町	2.69	3,833
2	川　島　町	2.61	7,263
3	吉　見　町	2.61	6,856
4	松　伏　町	2.58	10,728
5	東秩父村	2.57	988
6	小鹿野町	2.55	4,156
7	吉　川　市	2.55	27,876
8	横　瀬　町	2.53	3,076
9	長　瀞　町	2.53	2,599
10	皆　野　町	2.51	3,576
11	滑　川　町	2.51	7,640
12	白　岡　市	2.50	20,484
13	上　里　町	2.49	11,824
14	加　須　市	2.48	44,204
15	伊　奈　町	2.47	17,793
16	深　谷　市	2.47	55,713
17	三　芳　町	2.46	15,014
18	ときがわ町	2.45	4,193
19	杉　戸　町	2.44	17,680
20	秩　父　市	2.44	23,872
21	神　川　町	2.44	5,182
22	羽　生　市	2.43	21,094
23	鴻　巣　市	2.42	47,443
24	行　田　市	2.42	31,821
25	日　高　市	2.40	22,351
26	鳩　山　町	2.39	5,379
27	小　川　町	2.38	11,759
28	桶　川　市	2.38	30,842
29	寄　居　町	2.38	13,239
30	越　生　町	2.37	4,578
31	久　喜　市	2.37	62,497
32	蓮　田　市	2.36	25,439
33	越　谷　市	2.36	142,590
34	熊　谷　市	2.35	79,976
35	幸　手　市	2.35	20,823
36	入　間　市	2.34	61,159
37	北　本　市	2.34	27,378
38	上　尾　市	2.32	96,347
39	春日部市	2.32	97,528
40	飯　能　市	2.31	33,516
41	嵐　山　町	2.31	7,389
42	宮　代　町	2.31	14,558
43	本　庄　市	2.31	32,949
44	三　郷　市	2.31	60,711
45	川　越　市	2.27	153,192
46	狭　山　市	2.27	63,702
47	志　木　市	2.27	32,702
48	東松山市	2.26	39,647
49	ふじみ野市	2.26	49,338
50	鶴ヶ島市	2.25	30,502
51	さいたま市	2.24	581,501
52	新　座　市	2.23	73,634
53	朝　霞　市	2.22	62,564
54	坂　戸　市	2.21	44,495
55	所　沢　市	2.21	152,510
56	草　加　市	2.20	111,692
57	川　口　市	2.19	266,756
58	八　潮　市	2.18	42,054
59	富士見市	2.17	50,908
60	戸　田　市	2.16	64,182
61	毛呂山町	2.11	15,722
62	和　光　市	2.07	39,826
63	蕨　　市	2.00	36,784

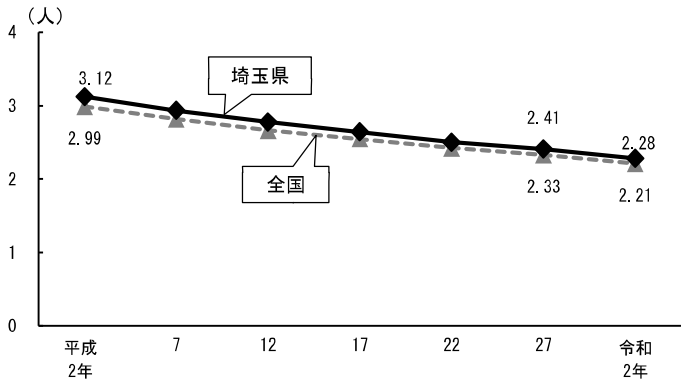
令和2年10月1日現在
資料：総務省統計局「令和2年国勢調査」

■埼玉県の1世帯当たり人員は、減少が続いている

総務省統計局「国勢調査」によると、令和2年10月1日現在、一般世帯の1世帯当たり人員は、前回調査より0.13人減少して2.28人でした。

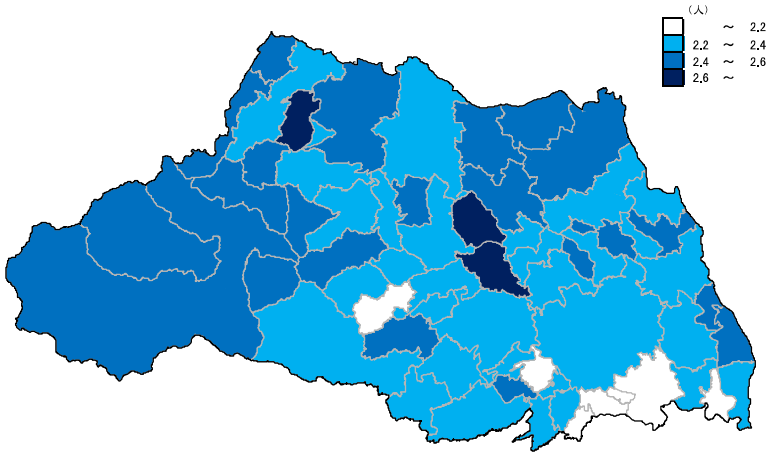
5年ごとの推移をみると、全国、埼玉県ともに世帯の小規模化が進んでおり、平成2年の埼玉県3.12人、全国2.99人から、それぞれ0.84人、0.78人減少しています。

1世帯当たり人員の推移（全国・県）



資料：総務省統計局「国勢調査」

1世帯当たり人員の分布



●一般世帯とは

住居と生計を共にしている人の集まり又は一戸を構えて住んでいる単身者等のことで、「施設等の世帯」以外の世帯。

8　3世代世帯の割合

順位	市町村	割合（%）	3世代世帯数
	全　　県	3.3	105,717
1	東秩父村	12.6	124
2	小鹿野町	10.2	425
3	美里町	10.2	391
4	長瀞町	9.8	256
5	皆野町	8.9	318
6	川島町	8.9	643
7	吉見町	8.4	573
8	横瀬町	8.2	252
9	ときがわ町	7.3	307
10	秩父市	7.3	1,740
11	羽生市	6.8	1,443
12	神川町	6.6	340
13	加須市	6.4	2,847
14	寄居町	6.3	835
15	松伏町	6.3	676
16	小川町	6.2	729
17	上里町	6.1	727
18	深谷市	6.1	3,401
19	越生町	5.9	268
20	行田市	5.7	1,816
21	嵐山町	5.5	406
22	杉戸町	5.3	945
23	鳩山町	5.1	274
24	滑川町	5.0	383
25	本庄市	5.0	1,651
26	日高市	4.7	1,050
27	吉川市	4.7	1,300
28	熊谷市	4.6	3,717
29	白岡市	4.5	923
30	幸手市	4.5	937
31	久喜市	4.5	2,787
32	鴻巣市	4.4	2,078
33	宮代町	4.0	586
34	三芳町	4.0	597
35	毛呂山町	4.0	623
36	伊奈町	3.9	692
37	飯能市	3.9	1,301
38	東松山市	3.8	1,492
39	蓮田市	3.6	908
40	越谷市	3.6	5,066
41	三郷市	3.5	2,128
42	狭山市	3.5	2,226
43	北本市	3.5	953
44	春日部市	3.4	3,341
45	桶川市	3.4	1,048
46	入間市	3.3	2,047
47	八潮市	3.3	1,402
48	川越市	3.2	4,938
49	坂戸市	3.2	1,416
50	上尾市	2.9	2,792
51	川口市	2.9	7,673
52	草加市	2.9	3,192
53	ふじみ野市	2.7	1,324
54	富士見市	2.6	1,339
55	鶴ヶ島市	2.5	766
56	さいたま市	2.4	13,811
57	所沢市	2.2	3,422
58	新座市	2.2	1,631
59	志木市	2.2	719
60	蕨市	2.0	754
61	戸田市	2.0	1,260
62	朝霞市	1.8	1,141
63	和光市	1.4	567

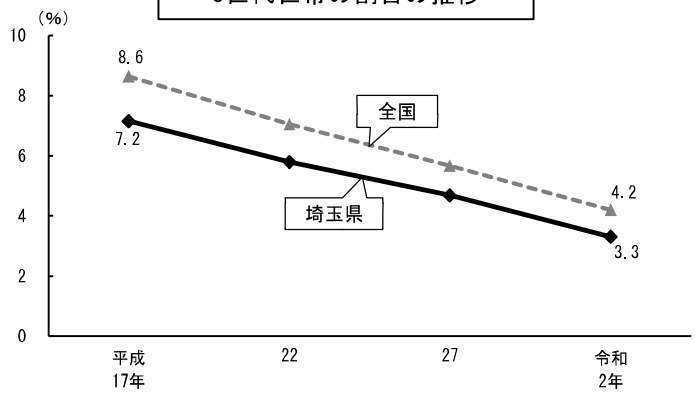
令和2年10月1日現在
資料：総務省統計局「令和2年国勢調査」

■埼玉県の3世代世帯の割合は、3.3%

総務省統計局「国勢調査」によると、令和2年10月1日現在、一般世帯の総世帯数3,157,627世帯のうち、3世代世帯は105,717世帯で、全体の3.3%でした。

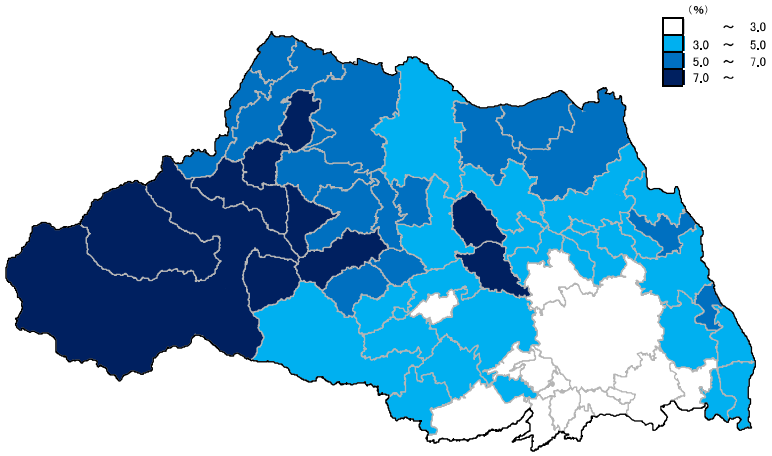
平成17年からの推移をみると、3世代世帯の割合は、全国と同様に低下が続いており、平成17年の埼玉県7.2%、全国8.6%から、それぞれ3.9ポイント、4.4ポイント低下しています。

3世代世帯の割合の推移



資料：総務省統計局「国勢調査」

3世代世帯の割合の分布



●3世代世帯とは

世帯主との続柄が、祖父母、世帯主の父母（又は世帯主の配偶者の父母）、世帯主（又は世帯主の配偶者）、子（又は子の配偶者）及び孫の直系世代のうち、三つ以上の世代が同居している世帯。

9　65歳以上世帯員の単独世帯の割合

順位	市町村	割合(%)	65歳以上単独世帯数
	全県	10.5	332,963
1	東秩父村	17.7	175
2	小鹿野町	16.1	668
3	皆野町	15.7	562
4	秩父市	15.4	3,665
5	長瀞町	15.2	394
6	ときがわ町	14.6	614
7	鳩山町	14.1	756
8	小川町	14.0	1,646
9	幸手市	13.7	2,845
10	越生町	13.7	625
11	寄居町	13.3	1,762
12	北本市	13.1	3,584
13	横瀬町	12.7	391
14	嵐山町	12.7	939
15	狭山市	12.7	8,064
16	日高市	12.4	2,771
17	毛呂山町	12.2	1,913
18	坂戸市	12.2	5,409
19	ふじみ野市	12.1	5,960
20	飯能市	12.0	4,029
21	行田市	11.9	3,796
22	入間市	11.8	7,224
23	神川町	11.8	612
24	本庄市	11.8	3,891
25	三郷市	11.7	7,076
26	春日部市	11.6	11,361
27	蓮田市	11.6	2,943
28	熊谷市	11.5	9,218
29	三芳町	11.5	1,727
30	杉戸町	11.4	2,023
31	草加市	11.4	12,716
32	蕨市	11.3	4,153
33	桶川市	11.3	3,470
34	新座市	11.2	8,274
35	鶴ヶ島市	11.2	3,421
36	久喜市	11.0	6,865
37	上尾市	10.9	10,520
38	鴻巣市	10.9	5,154
39	吉見町	10.7	736
40	美里町	10.6	408
41	宮代町	10.5	1,529
42	松伏町	10.5	1,126
43	加須市	10.5	4,624
44	深谷市	10.4	5,787
45	羽生市	10.4	2,186
46	富士見市	10.3	5,256
47	川口市	10.3	27,514
48	東松山市	10.2	4,061
49	越谷市	10.1	14,355
50	川島町	10.1	731
51	志木市	10.1	3,287
52	上里町	9.8	1,153
53	さいたま市	9.6	55,934
54	所沢市	9.6	14,590
55	川越市	9.4	14,439
56	朝霞市	9.4	5,863
57	白岡市	9.4	1,919
58	吉川市	9.0	2,502
59	八潮市	8.4	3,531
60	滑川町	8.3	632
61	和光市	8.2	3,251
62	伊奈町	7.8	1,394
63	戸田市	7.7	4,939

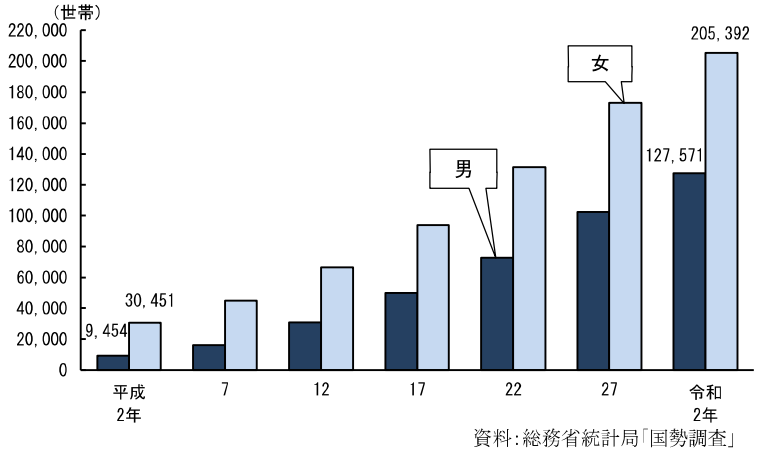
令和2年10月1日現在
資料：総務省統計局「令和2年国勢調査」

■埼玉県の65歳以上世帯員の単独世帯の割合は、10.5%

総務省統計局「国勢調査」によると、令和2年10月1日現在、一般世帯の総世帯数3,157,627世帯のうち、65歳以上世帯員の単独世帯は、332,963世帯で、10.5%を占めています。

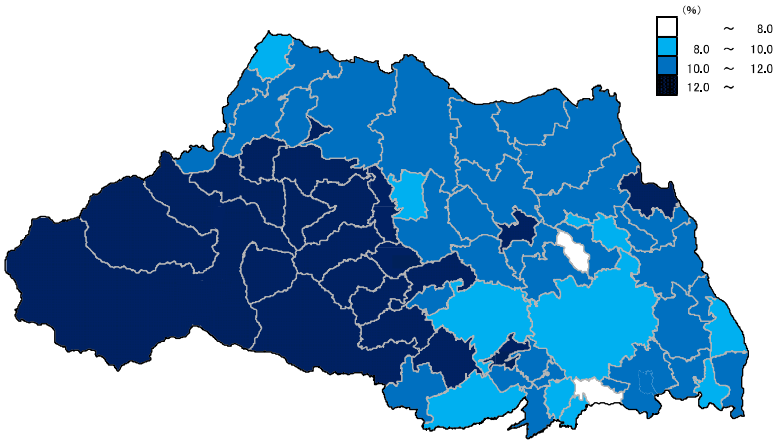
全国の割合(12.1%)と比較すると、1.6ポイント低くなっています。また、男女別でみると、女性の65歳以上世帯員の単独世帯(205,392世帯)は男性(127,571世帯)の約1.6倍となっています。

65歳以上世帯員の単独世帯数の推移(男女別・全県)



資料：総務省統計局「国勢調査」

65歳以上世帯員の単独世帯の割合の分布



●65歳以上世帯員の単独世帯とは
65歳以上の人一人のみの一般世帯。

10 在留外国人数

順位	市町村	人数(人)	割合(%)
	全県	212,624	2.9
1	川口市	40,116	6.8
2	さいたま市	29,370	2.2
3	川越市	9,604	2.7
4	草加市	9,005	3.6
5	蕨市	7,879	10.7
6	戸田市	7,756	5.5
7	越谷市	7,578	2.2
8	所沢市	6,621	1.9
9	三郷市	5,662	4.0
10	春日部市	5,370	2.4
11	上尾市	4,533	2.0
12	朝霞市	4,318	3.0
13	熊谷市	4,188	2.2
14	新座市	4,106	2.5
15	八潮市	4,055	4.3
16	久喜市	3,526	2.4
17	深谷市	3,475	2.5
18	坂戸市	3,132	3.1
19	東松山市	3,089	3.4
20	狭山市	3,058	2.1
21	ふじみ野市	3,037	2.7
22	富士見市	2,946	2.6
23	加須市	2,933	2.6
24	本庄市	2,831	3.6
25	入間市	2,628	1.8
26	和光市	2,496	3.0
27	羽生市	2,086	4.0
28	志木市	2,082	2.8
29	鴻巣市	2,060	1.8
30	行田市	1,914	2.5
31	吉川市	1,906	2.7
32	鶴ヶ島市	1,801	2.6
33	幸手市	1,303	2.7
34	上里町	1,276	4.3
35	飯能市	1,253	1.6
36	桶川市	1,070	1.4
37	日高市	1,010	1.9
38	三芳町	931	2.4
39	白岡市	803	1.5
40	北本市	792	1.2
41	蓮田市	781	1.3
42	毛呂山町	707	2.0
43	杉戸町	702	1.6
44	秩父市	683	1.2
45	寄居町	672	2.1
46	滑川町	626	3.1
47	嵐山町	619	3.5
48	伊奈町	602	1.3
49	神川町	576	4.4
50	宮代町	514	1.5
51	松伏町	457	1.6
52	川島町	415	2.2
53	小川町	365	1.3
54	美里町	211	1.9
55	ときがわ町	204	2.0
56	吉見町	201	1.1
57	越生町	173	1.6
58	鳩山町	143	1.1
59	小鹿野町	139	1.4
60	皆野町	98	1.1
61	横瀬町	87	1.1
62	長瀞町	40	0.6
63	東秩父村	10	0.4

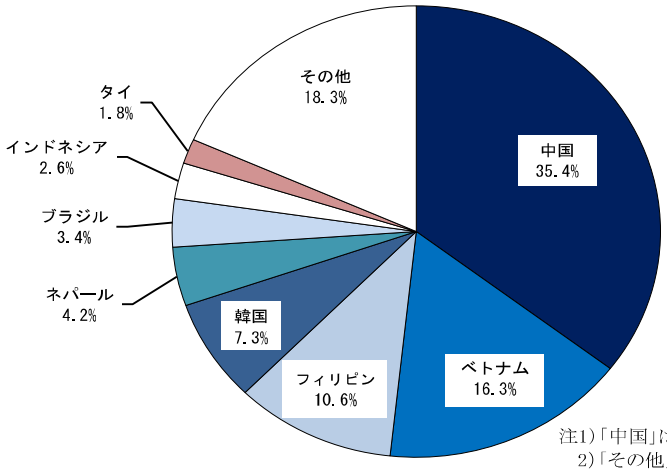
令和4年12月末現在
資料:出入国在留管理庁「在留外国人統計」　注)割合の算出に用いた人口は県統計課「埼玉県推計人口」(令和5年1月1日現在)による。

■埼玉県の在留外国人数は、総人口の約2.9%

出入国在留管理庁「在留外国人統計」によると、令和4年12月末現在、在留外国人数は212,624人で、総人口(7,331,972人)の約2.9%を占めています。国籍・地域別でみると、中国が35.4%で最も多く、次いでベトナム、フィリピンが続いています。

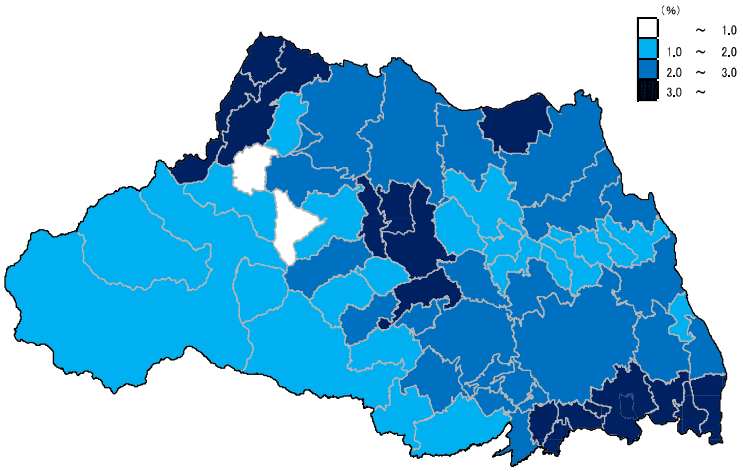
なお、在留外国人数が県内第1位の川口市は、市区町村別の全国順位では第2位となっています。

在留外国人の国籍・地域別割合(全県)



注1)「中国」は台湾を除く。
2)「その他」には無国籍を含む。
資料:県国際課

人口に占める在留外国人の割合の分布



●在留外国人数とは

中長期在留者及び特別永住者を集計した数。

注)平成24年7月に改正出入国管理及び難民認定法が施行され、新しい在留管理制度が導入されたため、従来の外国人登録者数とは単純に比較できない。

11　昼夜間人口比率

順位	市町村	比率
	全県	87.6
1	三芳町	119.9
2	川島町	112.3
3	美里町	109.1
4	嵐山町	104.6
5	東松山市	102.5
6	本庄市	101.2
7	寄居町	100.7
8	日高市	99.9
9	鳩山町	99.6
10	羽生市	98.2
11	伊奈町	97.7
12	熊谷市	97.5
13	秩父市	96.7
14	毛呂山町	96.0
15	狭山市	95.7
16	加須市	95.5
17	吉見町	94.9
18	川越市	94.8
19	滑川町	94.5
20	小鹿野町	94.3
21	深谷市	94.2
22	ときがわ町	94.1
23	久喜市	92.8
24	坂戸市	92.5
25	行田市	92.3
26	杉戸町	92.0
27	飯能市	91.9
28	越生町	91.7
29	八潮市	91.3
30	さいたま市	90.9
31	皆野町	90.6
32	神川町	89.0
33	戸田市	88.9
34	幸手市	88.7
35	入間市	88.4
36	三郷市	88.2
37	上里町	85.7
38	長瀞町	85.6
39	越谷市	85.5
40	東秩父村	85.2
41	小川町	85.0
42	新座市	84.7
43	和光市	84.0
44	蓮田市	83.9
45	桶川市	83.9
46	所沢市	83.8
47	横瀬町	82.8
48	春日部市	82.6
49	上尾市	81.3
50	鶴ヶ島市	80.5
51	宮代町	80.4
52	北本市	80.3
53	草加市	79.5
54	鴻巣市	79.4
55	ふじみ野市	79.4
56	白岡市	79.2
57	朝霞市	78.7
58	吉川市	78.7
59	川口市	78.3
60	蕨市	76.8
61	松伏町	76.7
62	志木市	76.6
63	富士見市	68.9

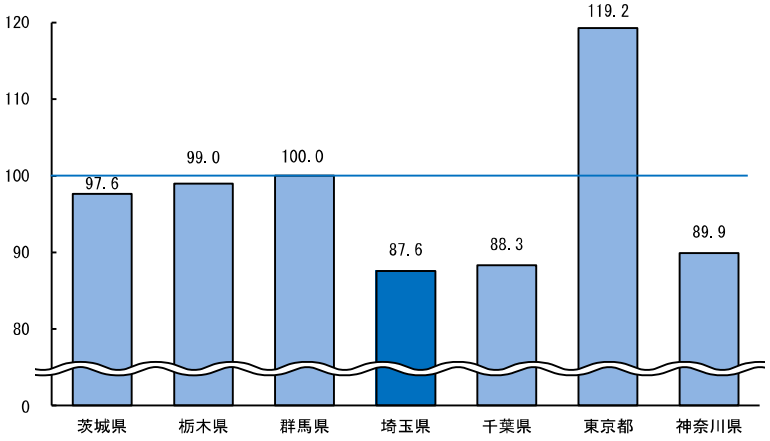
令和2年10月1日現在
資料：総務省統計局「令和2年国勢調査」
注）集計結果（原数値）に含まれる労働力状態や従業地・通学地の「不詳」をあん分等によって補完した「不詳補完値」を使用。

■埼玉県の昼夜間人口比率は全国で最も低い

総務省統計局「国勢調査」によると、令和2年10月1日現在、昼夜間人口比率は87.6で、全国で最も低くなっています。

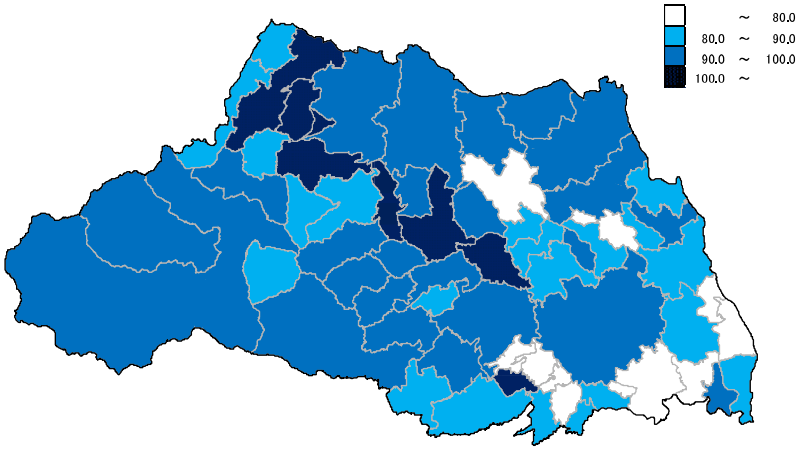
昼夜間人口比率が100を超える市町村は、三芳町をはじめとする7市町のみとなっています。

都道府県別昼夜間人口比率（関東）



注）不詳補完値による。
資料：総務省統計局「令和2年国勢調査」

昼夜間人口比率の分布



●昼夜間人口比率とは

夜間人口（常住人口）100人当たりの昼間人口（従業地・通学地による人口）の比率。

12 人口増減率

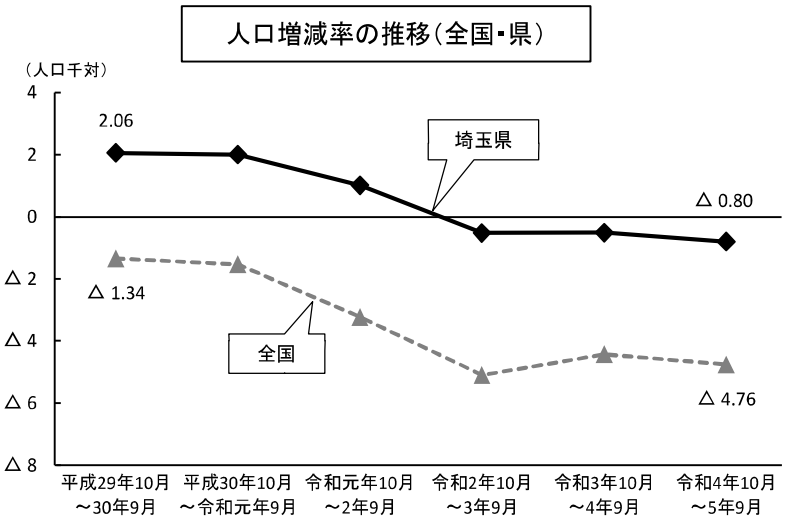
順位	市町村	増減率（人口千対）	増減数（人）
	全県	△0.80	△5,877
1	和光市	10.59	887
2	八潮市	6.10	569
3	滑川町	4.26	85
4	朝霞市	4.14	589
5	東松山市	4.00	368
6	さいたま市	3.78	5,066
7	富士見市	2.93	330
8	蕨市	2.65	196
9	戸田市	2.44	346
10	川口市	1.55	918
11	志木市	0.84	63
12	新座市	0.46	77
13	草加市	0.39	97
14	ふじみ野市	0.17	19
15	蓮田市	△0.11	△7
16	鶴ヶ島市	△0.77	△54
17	加須市	△0.87	△96
18	上尾市	△1.01	△230
19	桶川市	△1.31	△97
20	飯能市	△1.36	△108
21	所沢市	△1.50	△512
22	川越市	△1.75	△622
23	鴻巣市	△1.76	△205
24	久喜市	△1.84	△274
25	越谷市	△2.10	△715
26	白岡市	△2.11	△111
27	上里町	△2.53	△76
28	深谷市	△2.66	△373
29	伊奈町	△2.74	△124
30	羽生市	△3.07	△161
31	本庄市	△3.18	△249
32	坂戸市	△3.33	△332
33	狭山市	△3.39	△502
34	杉戸町	△4.16	△181
35	三郷市	△4.46	△633
36	吉川市	△4.52	△325
37	熊谷市	△4.89	△939
38	春日部市	△4.96	△1,133
39	日高市	△5.27	△284
40	入間市	△5.84	△842
41	嵐山町	△5.90	△105
42	行田市	△6.06	△468
43	幸手市	△6.18	△304
44	北本市	△6.22	△404
45	宮代町	△6.93	△235
46	三芳町	△7.64	△291
47	毛呂山町	△7.95	△277
48	松伏町	△7.97	△221
49	寄居町	△9.21	△292
50	美里町	△10.67	△116
51	鳩山町	△12.89	△171
52	横瀬町	△12.97	△100
53	小川町	△13.76	△380
54	川島町	△14.89	△281
55	神川町	△15.27	△200
56	越生町	△15.47	△166
57	吉見町	△17.10	△303
58	秩父市	△17.91	△1,036
59	ときがわ町	△20.29	△208
60	皆野町	△20.89	△189
61	長瀞町	△21.66	△143
62	東秩父村	△31.43	△80
63	小鹿野町	△32.06	△332

令和5年10月1日現在
資料：県統計課「埼玉県推計人口」

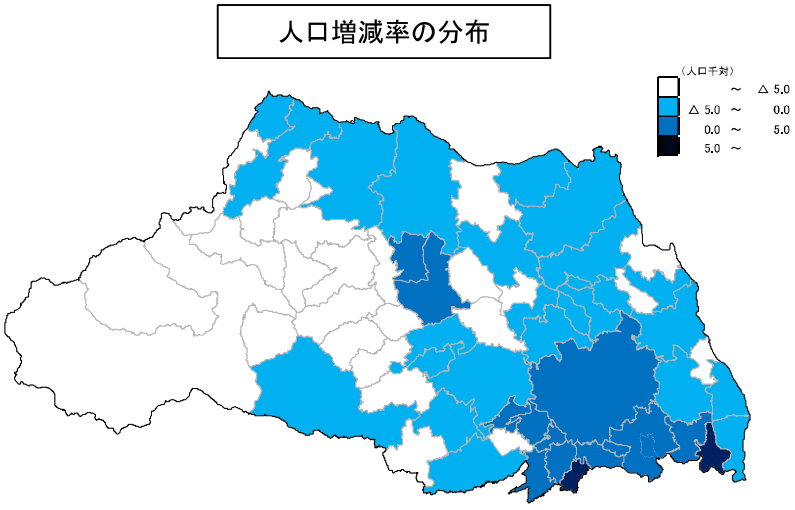
■埼玉県の人口増減率は、マイナスが続く

県統計課「埼玉県推計人口」によると、令和5年10月1日現在、前年同月と比較した人口増減率（人口千人当たり）は、△0.80でした。

総務省統計局「人口推計」及び県統計課「埼玉県推計人口」によると、近年の人口増減率は、全国はマイナスで推移しており、埼玉県も令和3年以降マイナスが続いています。



資料：総務省統計局「人口推計」
県統計課「埼玉県推計人口」



●人口増減率とは

一定期間における人口増減数の人口に占める割合。

※本項においては、過去1年間における人口増減数の前年10月1日現在人口に占める割合（千人当たりで算出）。

13 社会増減率

順位	市町村	増減率（人口千対）	増減数（人）
	全県	4.60	33,750
1	東松山市	9.73	896
2	和光市	9.67	810
3	八潮市	8.38	781
4	加須市	7.22	801
5	蕨市	7.02	519
6	飯能市	6.98	556
7	蓮田市	6.89	422
8	上里町	6.85	206
9	さいたま市	6.59	8,825
10	久喜市	6.38	951
11	桶川市	6.31	468
12	富士見市	6.31	710
13	ふじみ野市	6.22	704
14	美里町	5.98	65
15	深谷市	5.71	800
16	新座市	5.63	933
17	川口市	5.54	3,281
18	幸手市	5.35	263
19	嵐山町	5.34	95
20	朝霞市	5.15	733
21	本庄市	5.13	402
22	鴻巣市	5.01	584
23	杉戸町	4.94	215
24	草加市	4.86	1,211
25	羽生市	4.65	244
26	志木市	4.50	339
27	滑川町	4.41	88
28	上尾市	4.35	992
29	鶴ヶ島市	4.15	292
30	坂戸市	4.02	401
31	行田市	3.90	301
32	白岡市	3.88	204
33	所沢市	3.81	1,305
34	北本市	3.52	229
35	日高市	3.51	189
36	川越市	3.43	1,216
37	熊谷市	3.32	637
38	狭山市	3.27	484
39	春日部市	3.04	694
40	戸田市	2.65	376
41	毛呂山町	2.24	78
42	越谷市	2.05	698
43	寄居町	1.96	62
44	横瀬町	1.56	12
45	神川町	1.45	19
46	宮代町	1.45	49
47	鳩山町	1.28	17
48	入間市	1.27	183
49	伊奈町	0.86	39
50	三郷市	0.56	80
51	小川町	0.54	15
52	松伏町	0.43	12
53	三芳町	△0.21	△8
54	吉川市	△1.02	△73
55	ときがわ町	△1.07	△11
56	越生町	△2.24	△24
57	長瀞町	△2.88	△19
58	川島町	△2.97	△56
59	吉見町	△3.27	△58
60	秩父市	△4.88	△282
61	皆野町	△5.64	△51
62	東秩父村	△10.61	△27
63	小鹿野町	△12.26	△127

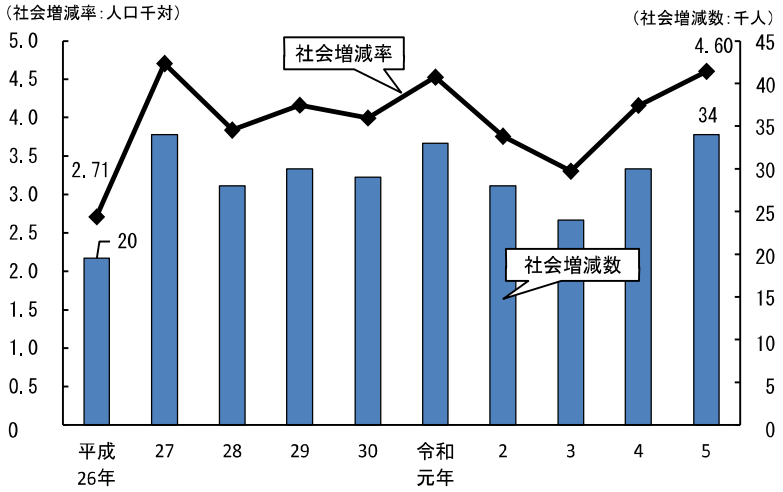
令和5年10月1日現在
資料：県統計課「埼玉県推計人口」

■埼玉県の社会増減率は、4.60

県統計課によると、令和5年10月1日現在、前年同月と比較した社会増減数は33,750人増で、社会増減率（人口千人当たり）は4.60でした。

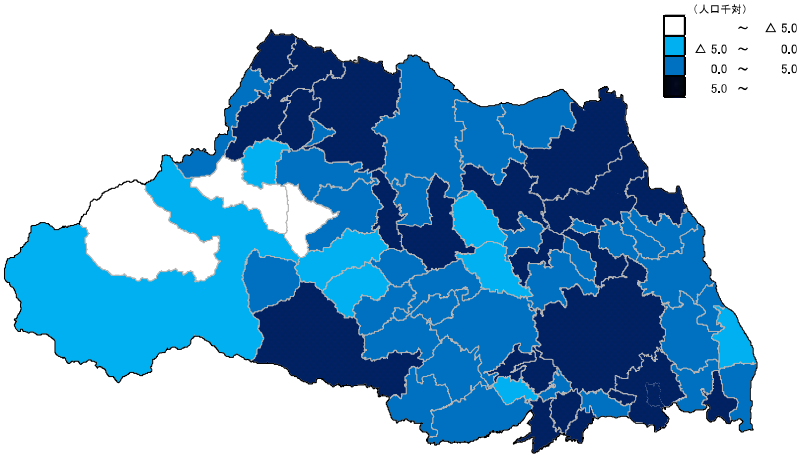
平成26年からの推移をみると、令和元年までは増減を繰り返していました。その後、コロナ禍の令和2年から令和3年にかけて減少しましたが、令和4年以降は上昇傾向にあります。

社会増減率の推移（全県）



注）各年とも前年10月1日から当年9月末までの値。
資料：県統計課「埼玉県推計人口」

社会増減率の分布



●社会増減率とは

一定期間における社会増減数（転入者数－転出者数）の人口に占める割合。

※本項においては、過去1年間における社会増減数の前年10月1日現在人口に占める割合（千人当たりで算出）。

14 自然増減率

順位	市町村	増減率（人口千対）	増減数（人）
	全県	△5.4	△38,770
1	和光市	0.8	69
2	朝霞市	△0.1	△18
3	戸田市	△0.4	△51
4	滑川町	△1.9	△37
5	八潮市	△2.3	△210
6	吉川市	△2.5	△176
7	さいたま市	△2.7	△3,646
8	伊奈町	△3.1	△142
9	志木市	△3.4	△259
10	越谷市	△3.9	△1,326
11	富士見市	△4.0	△453
12	草加市	△4.4	△1,095
13	川口市	△4.7	△2,756
14	白岡市	△4.9	△260
15	三郷市	△5.0	△704
16	蕨市	△5.0	△369
17	上尾市	△5.0	△1,151
18	所沢市	△5.3	△1,809
19	川越市	△5.3	△1,878
20	新座市	△5.3	△880
21	鶴ヶ島市	△5.6	△396
22	鴻巣市	△5.9	△691
23	東松山市	△6.0	△554
24	ふじみ野市	△6.1	△685
25	坂戸市	△6.5	△653
26	蓮田市	△6.7	△411
27	桶川市	△7.0	△520
28	久喜市	△7.0	△1,048
29	三芳町	△7.1	△270
30	入間市	△7.2	△1,036
31	松伏町	△7.4	△205
32	狭山市	△7.5	△1,104
33	加須市	△7.6	△848
34	春日部市	△7.7	△1,755
35	深谷市	△8.0	△1,117
36	熊谷市	△8.0	△1,540
37	飯能市	△8.0	△641
38	杉戸町	△8.1	△351
39	宮代町	△8.1	△274
40	北本市	△8.2	△532
41	本庄市	△8.3	△648
42	日高市	△8.6	△461
43	上里町	△8.6	△259
44	羽生市	△8.8	△460
45	行田市	△9.6	△743
46	川島町	△9.6	△182
47	毛呂山町	△10.3	△358
48	幸手市	△10.6	△521
49	嵐山町	△10.6	△189
50	寄居町	△10.8	△343
51	鳩山町	△12.2	△162
52	吉見町	△13.0	△230
53	秩父市	△13.2	△761
54	越生町	△13.4	△144
55	横瀬町	△14.4	△111
56	小川町	△14.4	△399
57	小鹿野町	△14.7	△152
58	皆野町	△15.9	△144
59	神川町	△16.2	△212
60	美里町	△16.4	△178
61	ときがわ町	△16.5	△169
62	長瀞町	△17.0	△112
63	東秩父村	△19.6	△50

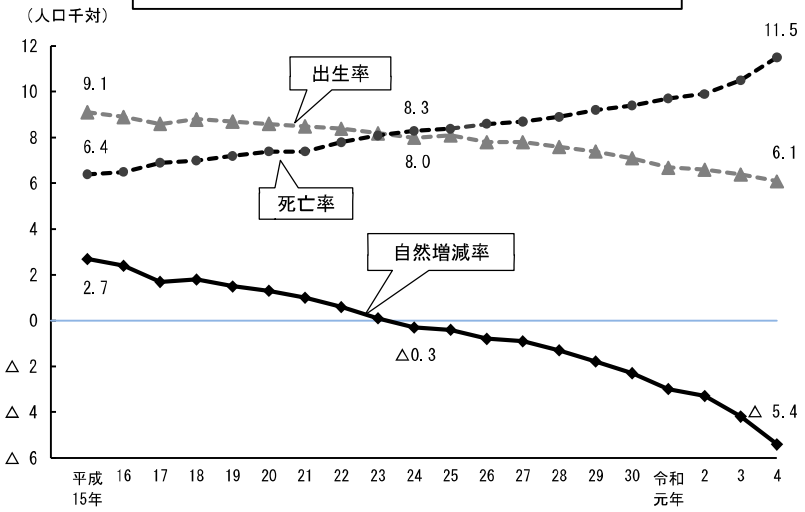
令和4年
資料：県保健医療政策課「令和4年埼玉県の人口動態概況」

■埼玉県の自然増減率は、平成24年からマイナスに

県保健医療政策課「埼玉県の人口動態概況」によると、令和4年の自然増減率（人口千人当たり）は、△5.4でした。

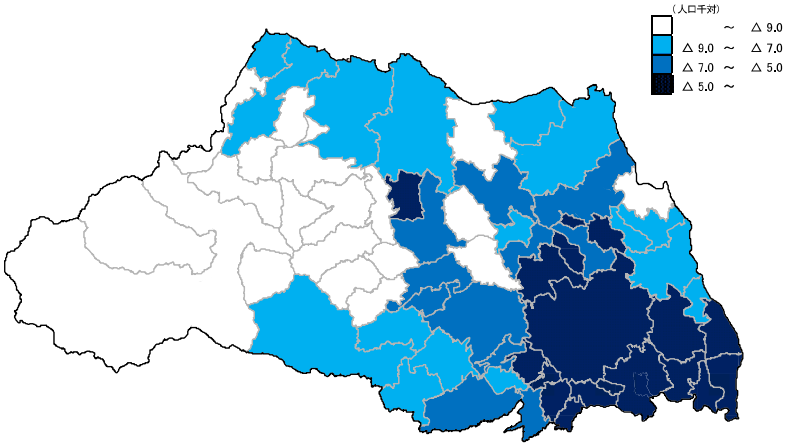
平成15年からの推移をみると、自然増減率はプラスで推移してきましたが、平成24年に死亡率が出生率を上回ったためマイナスに転じ、以降、11年連続してマイナスで推移しています。

出生率・死亡率・自然増減率の推移（全県）



資料：県保健医療政策課「令和4年埼玉県の人口動態概況」

自然増減率の分布



●自然増減率とは
人口千人に対する年間自然増減数（出生数－死亡数）の割合。

15 出生率

順位	市町村	出生率（人口千対）	出生数（人）
	全県	6.1	43,451
1	朝霞市	8.3	1,183
2	和光市	7.8	654
3	戸田市	7.4	1,057
4	八潮市	7.4	689
5	さいたま市	7.2	9,596
6	滑川町	7.1	141
7	志木市	6.8	512
8	富士見市	6.6	745
9	越谷市	6.6	2,247
10	吉川市	6.4	460
11	白岡市	6.4	335
12	上尾市	6.3	1,446
13	川口市	6.0	3,568
14	三郷市	6.0	845
15	蕨市	6.0	440
16	伊奈町	5.9	265
17	蓮田市	5.8	357
18	川越市	5.8	2,066
19	所沢市	5.8	1,990
20	草加市	5.6	1,405
21	鴻巣市	5.5	645
22	新座市	5.5	908
23	ふじみ野市	5.5	620
24	美里町	5.4	59
25	深谷市	5.3	742
26	宮代町	5.2	178
27	鶴ヶ島市	5.2	369
28	熊谷市	5.2	1,004
29	狭山市	5.1	760
30	桶川市	5.1	379
31	東松山市	5.1	468
32	春日部市	5.1	1,156
33	北本市	5.0	328
34	久喜市	5.0	745
35	本庄市	5.0	389
36	横瀬町	4.9	38
37	寄居町	4.9	156
38	加須市	4.9	545
39	上里町	4.9	146
40	入間市	4.8	687
41	羽生市	4.7	249
42	飯能市	4.7	375
43	行田市	4.7	359
44	坂戸市	4.6	456
45	秩父市	4.5	262
46	杉戸町	4.3	186
47	三芳町	4.3	162
48	松伏町	4.3	118
49	日高市	4.1	220
50	皆野町	3.8	34
51	嵐山町	3.6	64
52	東秩父村	3.5	9
53	幸手市	3.5	173
54	川島町	3.2	60
55	神川町	3.1	41
56	ときがわ町	3.1	32
57	小川町	3.1	86
58	吉見町	2.9	52
59	毛呂山町	2.8	96
60	越生町	2.6	28
61	小鹿野町	2.3	24
62	鳩山町	2.3	30
63	長瀞町	1.8	12

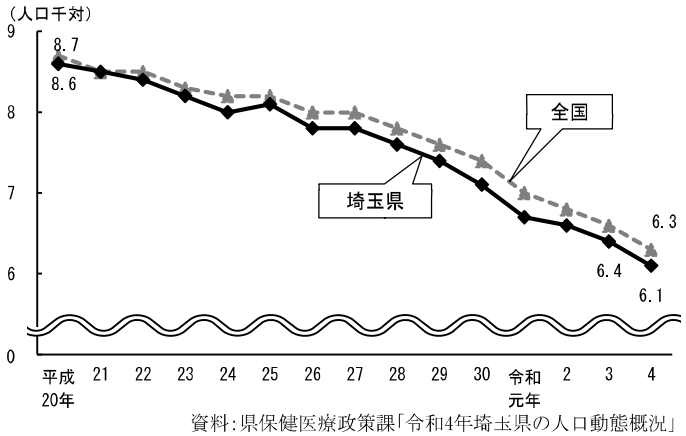
令和4年
資料：県保健医療政策課「令和4年埼玉県の人口動態概況」

■埼玉県の出生率は、6.1

県保健医療政策課「埼玉県の人口動態概況」によると、令和4年の出生数は43,451人で、前年と比べ1,973人減少しました。また、出生率（人口千人当たり）は、前年の6.4から6.1に低下しました。

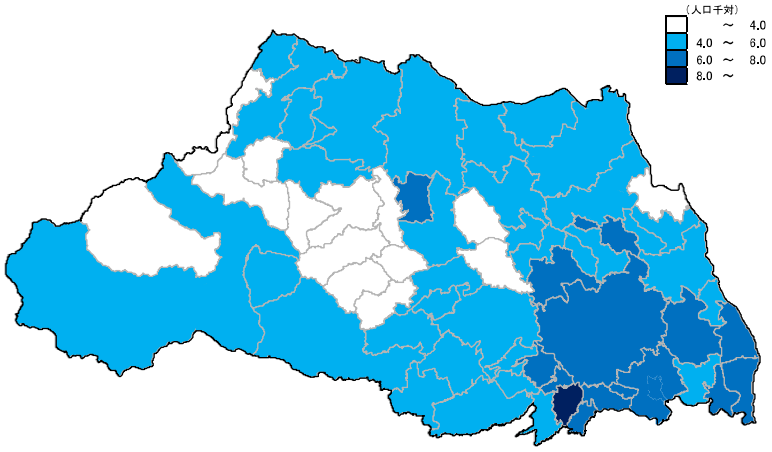
平成20年からの推移をみると、埼玉県の出生率は、全国を下回って推移しています。

出生率の推移（全国・県）



資料：県保健医療政策課「令和4年埼玉県の人口動態概況」

出生率の分布



●出生率とは
人口千人に対する年間出生数の割合。

16 死亡率

順位	市町村	死亡率（人口千対）	死亡数（人）
	全県	11.5	82,221
1	東秩父村	23.2	59
2	美里町	21.8	237
3	皆野町	19.7	178
4	ときがわ町	19.6	201
5	横瀬町	19.3	149
6	神川町	19.3	253
7	長瀞町	18.8	124
8	秩父市	17.7	1,023
9	小川町	17.6	485
10	小鹿野町	17.0	176
11	越生町	16.0	172
12	吉見町	15.9	282
13	寄居町	15.7	499
14	鳩山町	14.5	192
15	行田市	14.3	1,102
16	嵐山町	14.2	253
17	幸手市	14.1	694
18	羽生市	13.5	709
19	上里町	13.5	405
20	宮代町	13.3	452
21	深谷市	13.3	1,859
22	本庄市	13.2	1,037
23	熊谷市	13.2	2,544
24	北本市	13.2	860
25	毛呂山町	13.0	454
26	川島町	12.8	242
27	春日部市	12.8	2,911
28	飯能市	12.8	1,016
29	日高市	12.6	681
30	狭山市	12.6	1,864
31	加須市	12.6	1,393
32	蓮田市	12.5	768
33	杉戸町	12.3	537
34	桶川市	12.1	899
35	久喜市	12.0	1,793
36	入間市	12.0	1,723
37	松伏町	11.6	323
38	ふじみ野市	11.5	1,305
39	鴻巣市	11.5	1,336
40	上尾市	11.4	2,597
41	三芳町	11.3	432
42	白岡市	11.3	595
43	坂戸市	11.1	1,109
44	川越市	11.1	3,944
45	東松山市	11.1	1,022
46	所沢市	11.1	3,799
47	蕨市	10.9	809
48	三郷市	10.9	1,549
49	鶴ヶ島市	10.9	765
50	新座市	10.8	1,788
51	川口市	10.7	6,324
52	富士見市	10.6	1,198
53	越谷市	10.5	3,573
54	志木市	10.2	771
55	草加市	10.0	2,500
56	さいたま市	9.9	13,242
57	八潮市	9.6	899
58	伊奈町	9.0	407
59	滑川町	8.9	178
60	吉川市	8.9	636
61	朝霞市	8.4	1,201
62	戸田市	7.8	1,108
63	和光市	7.0	585

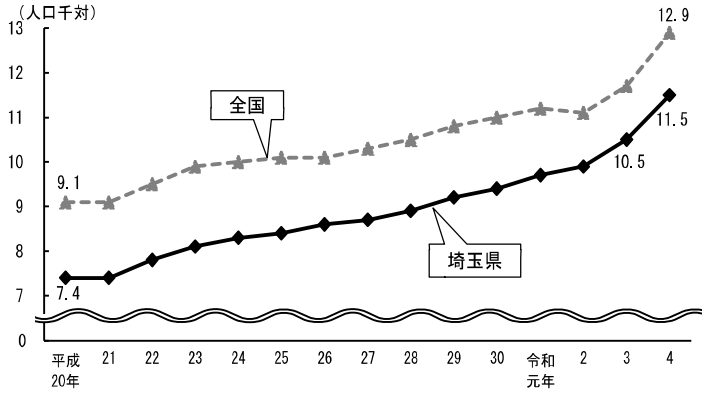
令和4年
資料：県保健医療政策課「令和4年埼玉県の人口動態概況」

■埼玉県の死亡率は、11.5

県保健医療政策課「埼玉県の人口動態概況」によると、令和4年の死亡数は82,221人でした。また、死亡率（人口千人当たり）は、前年の10.5から11.5に上昇しました。

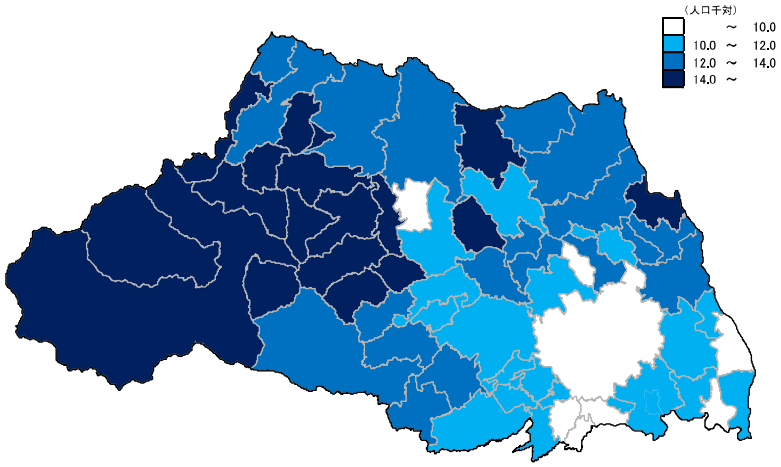
埼玉県の死亡率は、全国よりも低く推移しており、令和4年は全国で6番目に低い率となっていますが、全国と同様に上昇傾向にあります。

死亡率の推移（全国・県）



資料：県保健医療政策課「令和4年埼玉県の人口動態概況」

死亡率の分布



●死亡率とは
人口千人に対する年間死亡数の割合。

17　合計特殊出生率

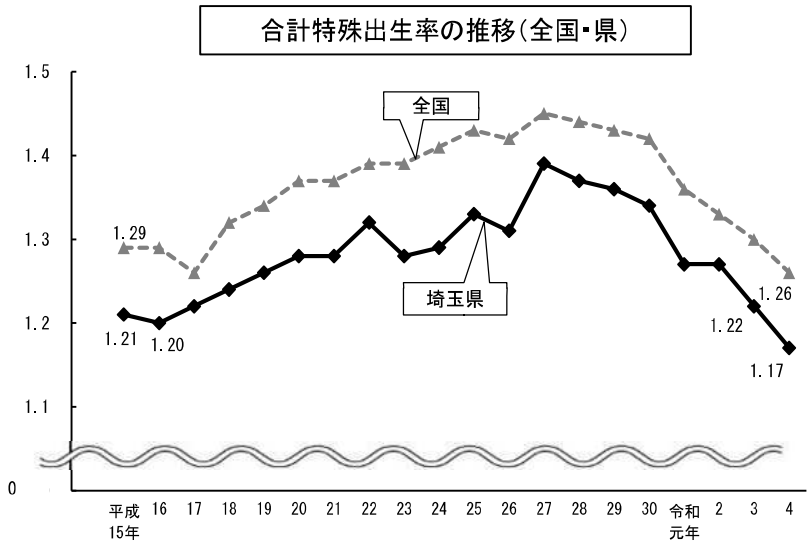
順位	市町村	合計特殊出生率
	全県	1.17
1	美里町	1.32
2	滑川町	1.27
3	朝霞市	1.25
4	伊奈町	1.22
5	横瀬町	1.21
6	蓮田市	1.20
7	八潮市	1.19
8	上尾市	1.19
9	白岡市	1.18
10	さいたま市	1.18
11	越谷市	1.16
12	志木市	1.15
13	宮代町	1.13
14	寄居町	1.11
15	吉川市	1.11
16	鴻巣市	1.10
17	熊谷市	1.10
18	川越市	1.10
19	狭山市	1.09
20	北本市	1.09
21	深谷市	1.09
22	和光市	1.08
23	所沢市	1.07
24	富士見市	1.06
25	戸田市	1.06
26	三郷市	1.06
27	秩父市	1.06
28	東松山市	1.05
29	本庄市	1.05
30	春日部市	1.04
31	鶴ヶ島市	1.04
32	東秩父村	1.04
33	ふじみ野市	1.04
34	飯能市	1.04
35	桶川市	1.04
36	新座市	1.03
37	草加市	1.02
38	加須市	1.02
39	皆野町	1.02
40	久喜市	1.01
41	杉戸町	1.01
42	上里町	1.00
43	行田市	1.00
44	坂戸市	0.99
45	入間市	0.99
46	日高市	0.98
47	松伏町	0.98
48	川口市	0.97
49	羽生市	0.97
50	三芳町	0.96
51	ときがわ町	0.92
52	幸手市	0.87
53	蕨市	0.84
54	嵐山町	0.83
55	小川町	0.82
56	川島町	0.78
57	吉見町	0.71
58	神川町	0.70
59	毛呂山町	0.68
60	小鹿野町	0.66
61	鳩山町	0.65
62	越生町	0.65
63	長瀞町	0.52

令和4年
資料：県保健医療政策課「令和4年埼玉県の人口動態概況」

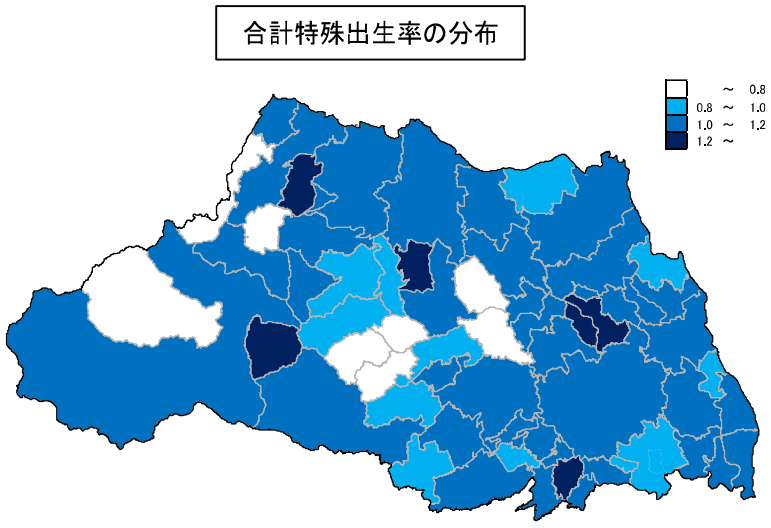
■埼玉県の合計特殊出生率は、1.17

県保健医療政策課「埼玉県の人口動態概況」によると、令和4年の合計特殊出生率は、1.17で、前年(1.22)と比べ0.05ポイント低下しました。

合計特殊出生率は、平成17年以降おおむね上昇傾向で推移していましたが、平成28年以降は低下傾向に転じ、令和4年は過去最低となりました。



資料：県保健医療政策課「令和4年埼玉県の人口動態概況」



●合計特殊出生率とは

15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計した数値で、一人の女性がその年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子供の数に相当する。

18 婚姻率

順位	市町村	婚姻率（人口千対）	婚姻件数（組）
	全県	4.0	28,823
1	和光市	6.1	509
2	戸田市	6.0	847
3	八潮市	5.9	554
4	蕨市	5.5	403
5	朝霞市	5.4	764
6	さいたま市	4.7	6,254
7	川口市	4.6	2,734
8	吉川市	4.5	322
9	草加市	4.2	1,048
10	越谷市	4.2	1,418
11	富士見市	4.2	468
12	白岡市	4.1	214
13	志木市	4.0	303
14	上尾市	3.9	896
15	所沢市	3.9	1,327
16	川越市	3.8	1,343
17	蓮田市	3.8	231
18	宮代町	3.7	125
19	伊奈町	3.7	166
20	東松山市	3.7	338
21	三郷市	3.6	509
22	熊谷市	3.6	684
23	新座市	3.5	582
24	桶川市	3.4	255
25	北本市	3.4	220
26	狭山市	3.4	501
27	春日部市	3.4	765
28	ふじみ野市	3.3	377
29	鶴ヶ島市	3.3	234
30	深谷市	3.2	453
31	本庄市	3.2	253
32	滑川町	3.2	64
33	羽生市	3.1	163
34	上里町	3.1	93
35	坂戸市	3.1	308
36	鴻巣市	2.9	343
37	寄居町	2.9	93
38	嵐山町	2.9	52
39	久喜市	2.9	435
40	加須市	2.9	322
41	入間市	2.9	414
42	美里町	2.9	31
43	行田市	2.8	219
44	松伏町	2.7	76
45	皆野町	2.7	24
46	小鹿野町	2.6	27
47	秩父市	2.5	146
48	越生町	2.5	27
49	長瀞町	2.4	16
50	日高市	2.4	130
51	飯能市	2.4	191
52	杉戸町	2.3	101
53	吉見町	2.3	40
54	三芳町	2.2	85
55	毛呂山町	2.0	70
56	幸手市	2.0	96
57	横瀬町	1.8	14
58	小川町	1.8	50
59	川島町	1.8	34
60	神川町	1.8	23
61	鳩山町	1.7	22
62	東秩父村	1.6	4
63	ときがわ町	1.3	13

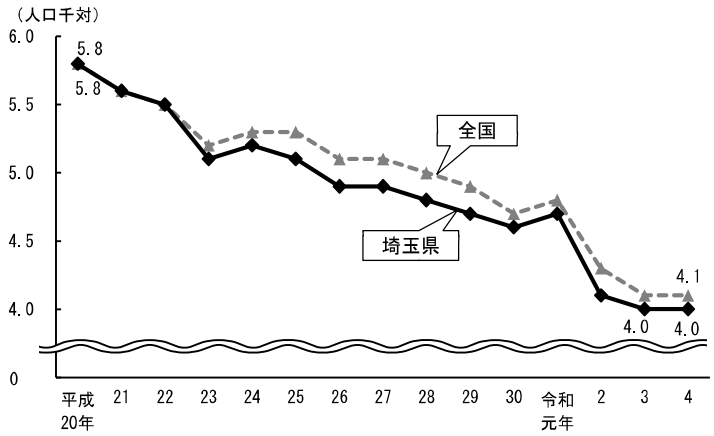
令和4年
資料：県保健医療政策課「令和4年埼玉県の人口動態概況」

■埼玉県の婚姻率は、4.0

県保健医療政策課「埼玉県の人口動態概況」によると、令和4年の婚姻件数は28,823組、婚姻率（人口千人当たり）は、前年と同じ4.0でした。

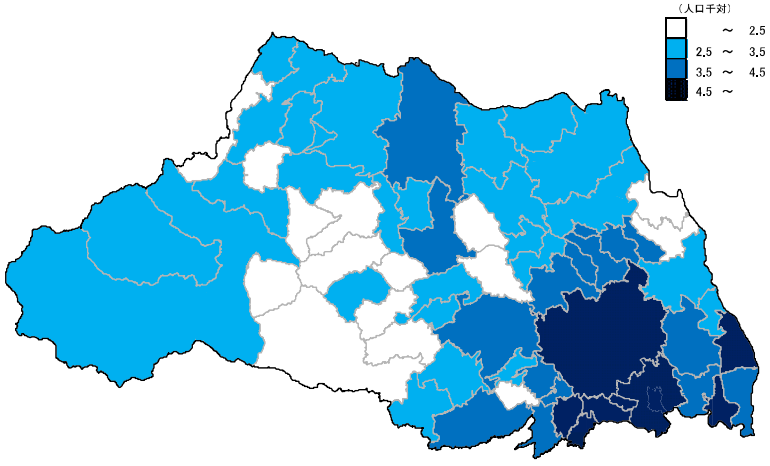
平成20年からの推移をみると、埼玉県の婚姻率は、平成20～22年は全国と同率でしたが、平成23年以降は全国を下回って推移しています。

婚姻率の推移（全国・県）



資料：県保健医療政策課「令和4年埼玉県の人口動態概況」

婚姻率の分布



●婚姻率とは
人口千人に対する年間婚姻件数の割合。

19 離婚率

順位	市町村	離婚率（人口千対）	離婚件数（組）
	全県	1.44	10,259
1	松伏町	1.84	51
2	伊奈町	1.81	82
3	八潮市	1.77	165
4	戸田市	1.75	249
5	羽生市	1.71	90
6	川口市	1.66	981
7	上里町	1.63	49
8	加須市	1.60	178
9	日高市	1.60	86
10	行田市	1.58	122
11	坂戸市	1.57	157
12	草加市	1.57	391
13	本庄市	1.53	120
14	三郷市	1.52	216
15	寄居町	1.51	48
16	吉川市	1.50	108
17	富士見市	1.47	166
18	越谷市	1.47	500
19	新座市	1.45	240
20	幸手市	1.44	71
21	上尾市	1.43	327
22	川越市	1.43	508
23	杉戸町	1.42	62
24	東松山市	1.42	131
25	鶴ヶ島市	1.41	99
26	志木市	1.39	105
27	春日部市	1.39	317
28	入間市	1.37	198
29	熊谷市	1.36	262
30	桶川市	1.36	101
31	ふじみ野市	1.36	154
32	蓮田市	1.36	83
33	吉見町	1.35	24
34	蕨市	1.35	100
35	和光市	1.33	111
36	所沢市	1.32	453
37	横瀬町	1.30	10
38	美里町	1.29	14
39	朝霞市	1.29	183
40	久喜市	1.28	191
41	さいたま市	1.28	1,715
42	北本市	1.26	82
43	白岡市	1.26	66
44	狭山市	1.26	186
45	滑川町	1.25	25
46	毛呂山町	1.23	43
47	長瀞町	1.21	8
48	越生町	1.21	13
49	鴻巣市	1.15	134
50	飯能市	1.10	88
51	三芳町	1.08	41
52	神川町	1.07	14
53	嵐山町	1.07	19
54	鳩山町	1.06	14
55	秩父市	1.05	61
56	深谷市	1.05	147
57	宮代町	1.00	34
58	ときがわ町	0.98	10
59	小川町	0.87	24
60	川島町	0.79	15
61	東秩父村	0.79	2
62	皆野町	0.77	7
63	小鹿野町	0.77	8

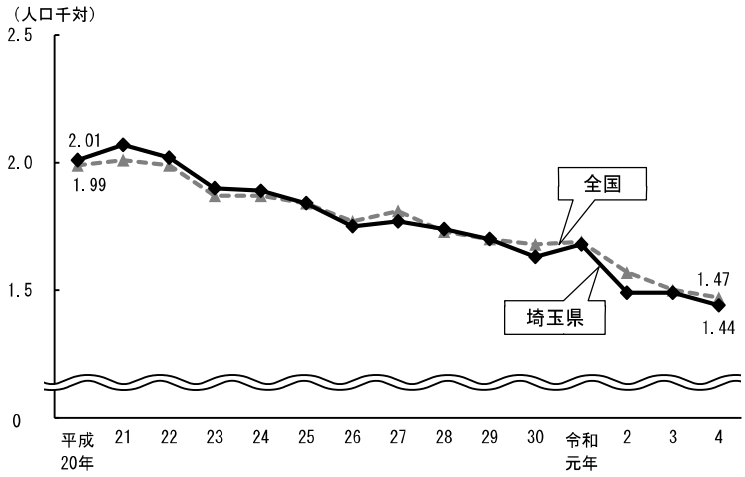
令和4年
資料：県保健医療政策課「令和4年埼玉県の人口動態概況」

■埼玉県の離婚率は、1.44

県保健医療政策課「埼玉県の人口動態概況」によると、令和4年の離婚件数は10,259組、離婚率は人口千人に対し1.44でした。

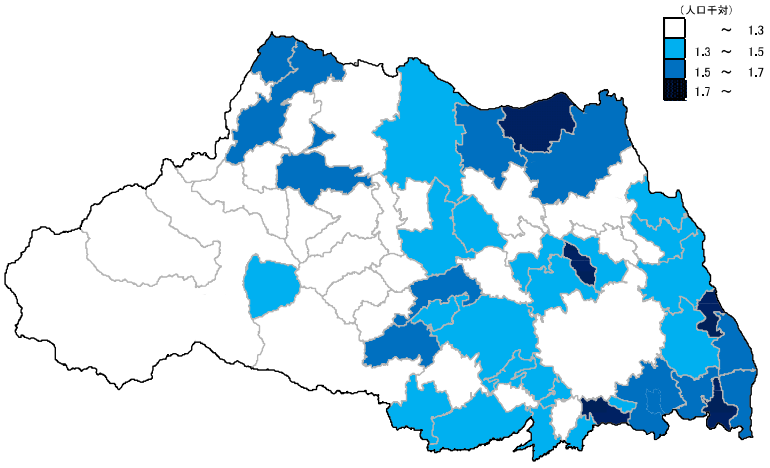
平成20年からの推移を全国と比較してみると、埼玉県の離婚率は、全国とほぼ同率で推移しており、おおむね低下傾向にあります。

離婚率の推移（全国・県）



資料：県保健医療政策課「令和4年埼玉県の人口動態概況」

離婚率の分布



●離婚率とは
人口千人に対する年間離婚件数の割合。

20 平均年齢

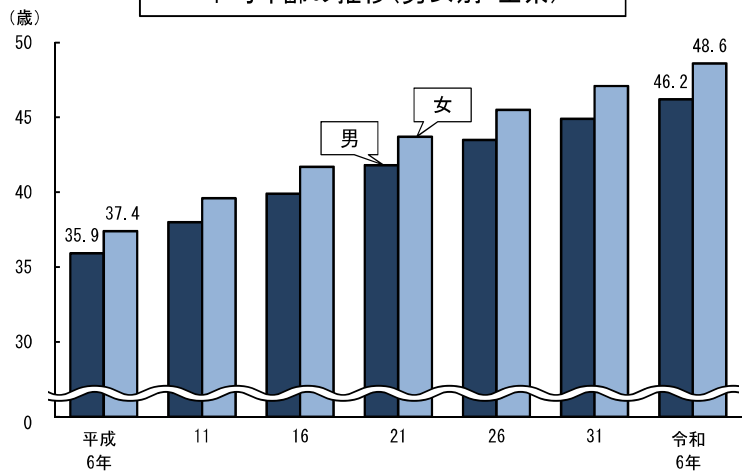
順位	市町村	平均年齢（歳）
	全県	47.4
1	東秩父村	58.1
2	鳩山町	56.8
3	小鹿野町	55.1
4	小川町	55.1
5	ときがわ町	54.9
6	長瀞町	54.7
7	越生町	53.9
8	皆野町	53.6
9	吉見町	53.0
10	川島町	52.7
11	毛呂山町	52.2
12	幸手市	51.8
13	秩父市	51.6
14	横瀬町	51.6
15	寄居町	51.5
16	嵐山町	51.4
17	杉戸町	50.9
18	美里町	50.9
19	神川町	50.8
20	北本市	50.7
21	日高市	50.5
22	行田市	50.4
23	飯能市	50.2
24	狭山市	50.0
25	宮代町	49.9
26	春日部市	49.9
27	蓮田市	49.8
28	松伏町	49.6
29	久喜市	49.6
30	入間市	49.4
31	羽生市	49.2
32	熊谷市	49.2
33	加須市	49.2
34	鴻巣市	49.1
35	桶川市	49.1
36	坂戸市	48.7
37	深谷市	48.7
38	本庄市	48.6
39	三芳町	48.6
40	鶴ヶ島市	48.4
41	東松山市	48.4
42	上里町	48.4
43	所沢市	47.9
44	白岡市	47.8
45	上尾市	47.8
46	川越市	47.4
47	三郷市	47.1
48	ふじみ野市	47.0
49	新座市	47.0
50	越谷市	46.8
51	草加市	46.7
52	志木市	46.4
53	富士見市	46.0
54	蕨市	45.8
55	伊奈町	45.8
56	川口市	45.8
57	さいたま市	45.5
58	吉川市	45.5
59	八潮市	45.2
60	滑川町	44.3
61	朝霞市	43.9
62	和光市	42.8
63	戸田市	42.3

令和6年1月1日現在
資料：県統計課「埼玉県町（丁）字別人口調査」

■埼玉県の平均年齢は、男女共に上昇が続く

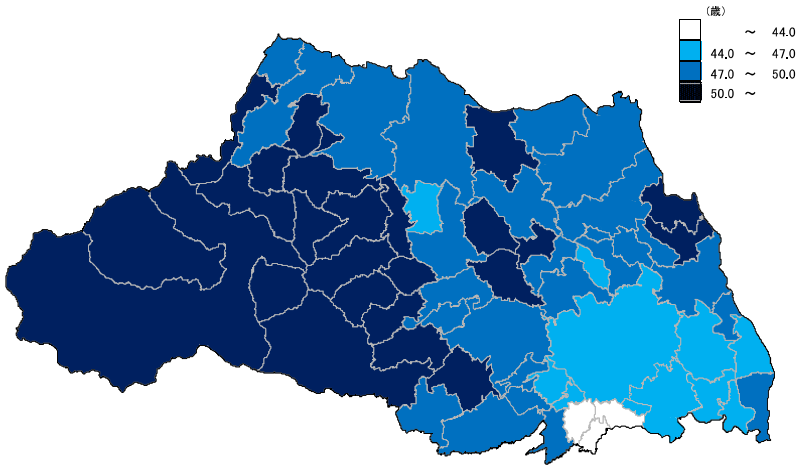
県統計課「埼玉県町（丁）字別人口調査」によると、令和6年1月1日現在、平均年齢は47.4歳でした。男女別では、男性が46.2歳、女性が48.6歳で、女性が男性より2.4歳高くなっています。5年ごとの推移をみると、昭和54年の調査開始以来、一貫して上昇を続けており、令和6年は平成6年（36.6歳）に比べて10.8歳上昇しています。

平均年齢の推移（男女別・全県）



資料：県統計課「埼玉県町（丁）字別人口調査」

平均年齢の分布



●平均年齢とは

（年齢（各歳）＋0.5）×各歳別人口÷総人口の式で求められる。

※年齢に0.5を加える理由：X歳と0日から364日までの人がいることを考慮し、平均である半年分（0.5歳）を加えている。

21-1 平均寿命（男）

順位	市町村	平均寿命（年）
	全県	81.4
1	上尾市	82.1
1	和光市	82.1
1	鳩山町	82.1
4	さいたま市	82.0
4	伊奈町	82.0
6	所沢市	81.9
6	狭山市	81.9
6	鴻巣市	81.9
6	入間市	81.9
10	川越市	81.8
10	東松山市	81.8
10	新座市	81.8
10	久喜市	81.8
14	飯能市	81.7
14	志木市	81.7
14	白岡市	81.7
14	越生町	81.7
14	川島町	81.7
19	朝霞市	81.6
19	蓮田市	81.6
19	鶴ヶ島市	81.6
22	春日部市	81.5
22	北本市	81.5
22	坂戸市	81.5
22	吉川市	81.5
22	小川町	81.5
22	宮代町	81.5
22	杉戸町	81.5
29	桶川市	81.4
29	八潮市	81.4
29	ふじみ野市	81.4
29	毛呂山町	81.4
29	滑川町	81.4
29	嵐山町	81.4
29	ときがわ町	81.4
29	皆野町	81.4
29	長瀞町	81.4
29	東秩父村	81.4
39	草加市	81.3
39	富士見市	81.3
39	小鹿野町	81.3
39	寄居町	81.3
43	加須市	81.2
43	越谷市	81.2
43	三郷市	81.2
43	幸手市	81.2
43	日高市	81.2
43	吉見町	81.2
43	松伏町	81.2
50	三芳町	81.1
50	上里町	81.1
52	熊谷市	80.9
52	秩父市	80.9
52	羽生市	80.9
52	蕨市	80.9
52	戸田市	80.9
57	行田市	80.7
57	横瀬町	80.7
59	美里町	80.6
60	深谷市	80.5
61	川口市	80.4
61	本庄市	80.4
63	神川町	80.3

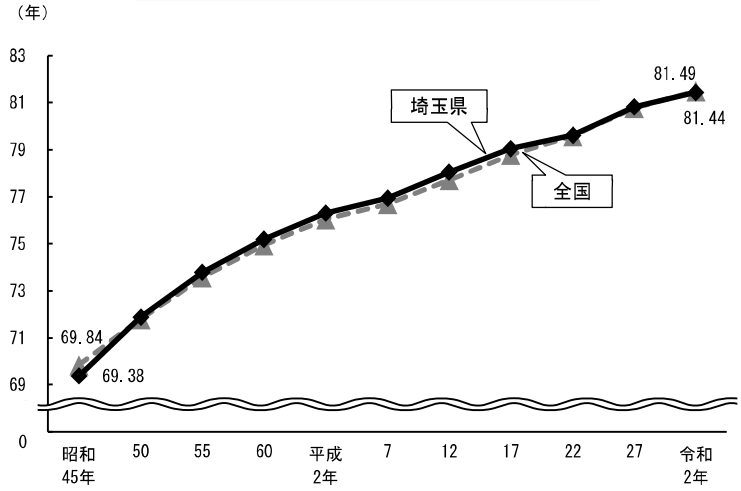
令和2年
資料：厚生労働省「令和2年市区町村別生命表」

■埼玉県の男性の平均寿命は、50年間で12.06年の延び

厚生労働省「都道府県別生命表」によると、令和2年の男性の平均寿命は81.44年でした。

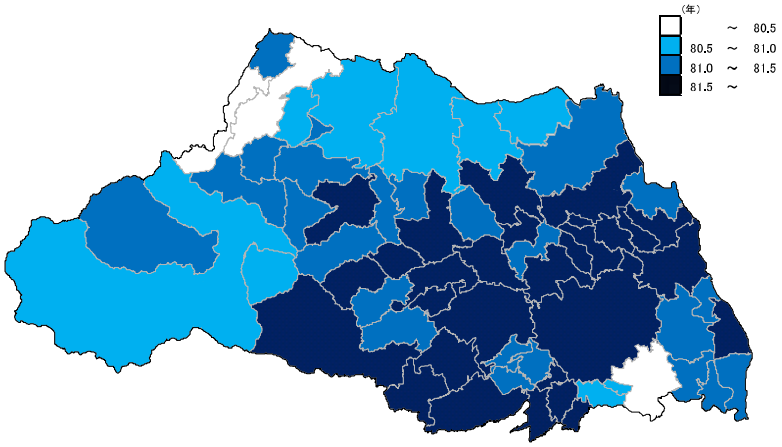
昭和45年からの推移をみると、昭和50年以降は全国を上回っており、令和2年は若干下回ったものの、昭和45年から令和2年の50年間を比べると全国を0.41年上回る12.06年の延びを示しています。

平均寿命（男）の推移（全国・県）



資料：厚生労働省「都道府県別生命表」

平均寿命（男）の分布



●平均寿命とは

0歳の平均余命。

※平均余命とは、ある期間における死亡状況が今後変化しないと仮定したときに、各年齢の者が平均してあと何年生きられるかという期待値。

21-2 平均寿命（女）

順位	市町村	平均寿命（年）
	全県	87.3
1	志木市	88.0
2	さいたま市	87.9
2	所沢市	87.9
2	和光市	87.9
2	ふじみ野市	87.9
6	蓮田市	87.8
6	三芳町	87.8
8	狭山市	87.7
8	白岡市	87.7
10	朝霞市	87.5
10	新座市	87.5
10	鶴ヶ島市	87.5
10	日高市	87.5
10	川島町	87.5
15	蕨市	87.4
15	桶川市	87.4
15	久喜市	87.4
15	八潮市	87.4
15	坂戸市	87.4
15	滑川町	87.4
15	東秩父村	87.4
15	宮代町	87.4
23	秩父市	87.3
23	加須市	87.3
23	越谷市	87.3
23	戸田市	87.3
23	入間市	87.3
23	伊奈町	87.3
23	小鹿野町	87.3
30	飯能市	87.2
30	本庄市	87.2
30	鴻巣市	87.2
30	深谷市	87.2
30	北本市	87.2
30	越生町	87.2
30	小川町	87.2
30	鳩山町	87.2
30	皆野町	87.2
30	長瀞町	87.2
30	杉戸町	87.2
41	川越市	87.1
41	羽生市	87.1
41	上尾市	87.1
41	草加市	87.1
41	富士見市	87.1
41	三郷市	87.1
41	幸手市	87.1
41	吉川市	87.1
41	寄居町	87.1
50	行田市	87.0
50	東松山市	87.0
50	毛呂山町	87.0
50	ときがわ町	87.0
50	松伏町	87.0
55	春日部市	86.8
55	横瀬町	86.8
55	神川町	86.8
55	上里町	86.8
59	吉見町	86.7
59	美里町	86.7
61	熊谷市	86.6
61	川口市	86.6
61	嵐山町	86.6

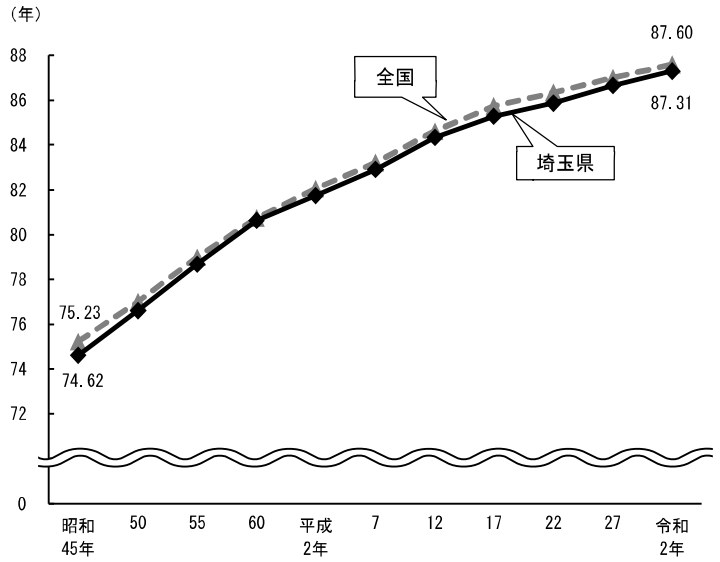
令和2年
資料：厚生労働省「令和2年市区町村別生命表」

■埼玉県の女性の平均寿命は、50年間で12.69年の延び

厚生労働省「都道府県別生命表」によると、令和2年の女性の平均寿命は87.31年でした。

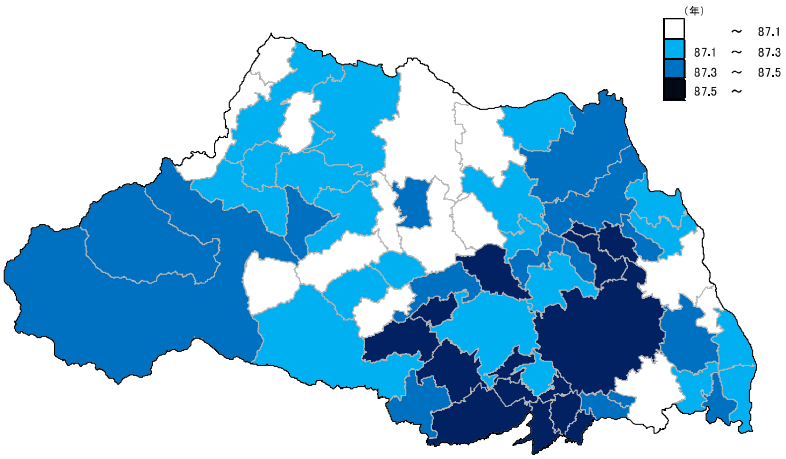
各調査年では全国を下回っていますが、昭和45年から令和2年の50年間を比べると、全国を0.32年上回る12.69年の延びを示しています。

平均寿命（女）の推移（全国・県）



資料：厚生労働省「都道府県別生命表」

平均寿命（女）の分布



22-1 健康寿命（男）

順位	市町村	65歳健康寿命(年)	65歳平均余命(年)
	全県	18.01	19.74
1	鳩山町	19.35	20.62
2	北本市	18.88	20.32
3	東秩父村	18.78	20.05
4	伊奈町	18.70	20.45
5	入間市	18.61	20.19
6	和光市	18.61	20.01
7	狭山市	18.58	20.14
8	桶川市	18.52	20.04
9	鴻巣市	18.51	20.14
10	飯能市	18.51	20.09
11	長瀞町	18.50	20.13
12	所沢市	18.49	20.20
13	白岡市	18.48	20.21
14	志木市	18.36	19.93
15	蓮田市	18.34	20.36
16	宮代町	18.34	20.21
17	久喜市	18.34	20.08
18	越生町	18.28	20.22
19	毛呂山町	18.23	19.99
20	三芳町	18.23	19.70
21	上尾市	18.21	20.03
22	松伏町	18.17	19.65
23	杉戸町	18.16	19.99
24	朝霞市	18.15	19.71
25	東松山市	18.15	19.88
26	越谷市	18.14	19.80
27	小川町	18.12	19.58
28	さいたま市	18.09	19.83
29	川島町	18.07	20.07
30	鶴ヶ島市	18.03	19.93
31	ときがわ町	18.02	19.88
32	川越市	18.01	19.91
33	幸手市	18.01	19.73
34	皆野町	18.01	19.53
35	坂戸市	17.97	19.87
36	滑川町	17.96	19.66
37	嵐山町	17.96	19.78
38	新座市	17.96	19.68
39	日高市	17.93	19.77
40	吉見町	17.92	19.72
41	秩父市	17.91	19.56
42	富士見市	17.91	19.76
43	吉川市	17.89	19.51
44	加須市	17.86	19.56
45	行田市	17.86	19.37
46	草加市	17.82	19.64
47	春日部市	17.79	19.85
48	小鹿野町	17.77	19.75
49	熊谷市	17.74	19.41
50	蕨市	17.74	19.13
51	ふじみ野市	17.70	19.36
52	上里町	17.63	18.90
53	羽生市	17.63	19.50
54	寄居町	17.55	19.22
55	八潮市	17.52	19.17
56	深谷市	17.50	19.28
57	本庄市	17.43	18.83
58	三郷市	17.36	19.46
59	川口市	17.22	19.08
60	横瀬町	17.18	18.77
61	戸田市	17.17	18.91
62	神川町	16.30	17.64
63	美里町	15.96	17.53

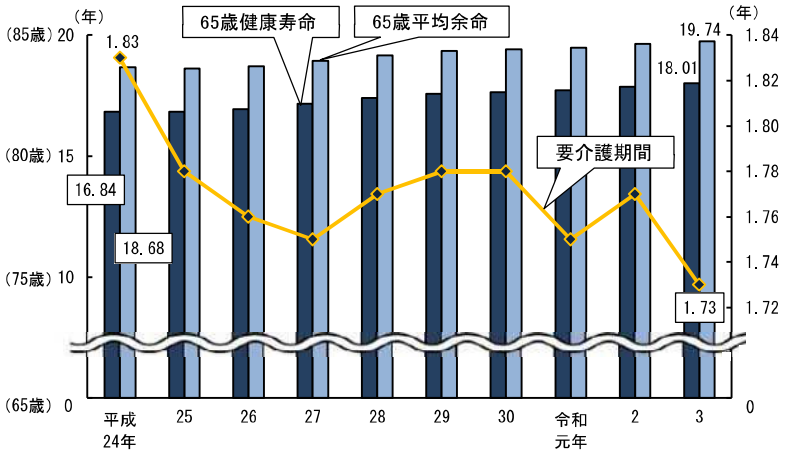
令和3年
資料：県衛生研究所

■埼玉県の男性の65歳健康寿命は、18.01年

県衛生研究所によると、令和3年の男性の65歳健康寿命は18.01年でした。

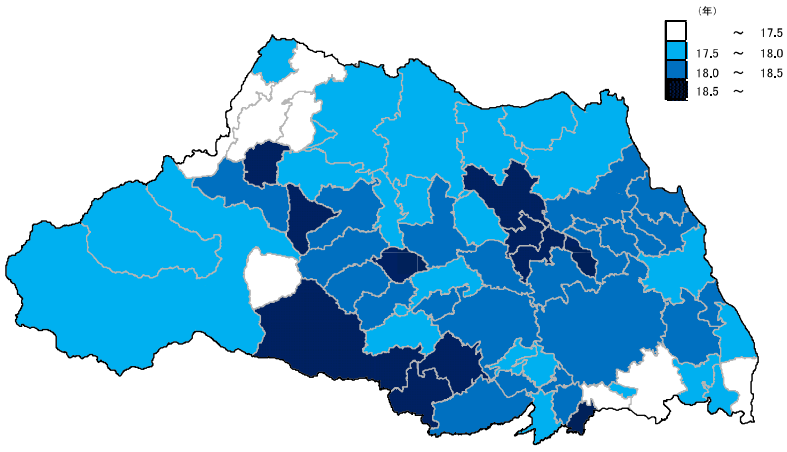
65歳健康寿命は、平成24年に比べ令和3年は1.17年延伸しました。また、65歳平均余命（65歳の人が平均してあと何年生きられるかという期待値）から65歳健康寿命を引いた期間が要介護期間で、平成24年から比較して0.1年短縮しています。

65歳平均余命・65歳健康寿命、要介護期間（男・全県）



資料：県衛生研究所

65歳健康寿命（男）の分布



●健康寿命とは

健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間。

埼玉県では、65歳に達した人が、健康で自立した生活を送ることができる期間とし、介護保険制度の「要介護2以上」になるまでの期間を算出している。

※厚生労働省による都道府県別健康寿命とは算出方法が異なる。

22-2 健康寿命（女）

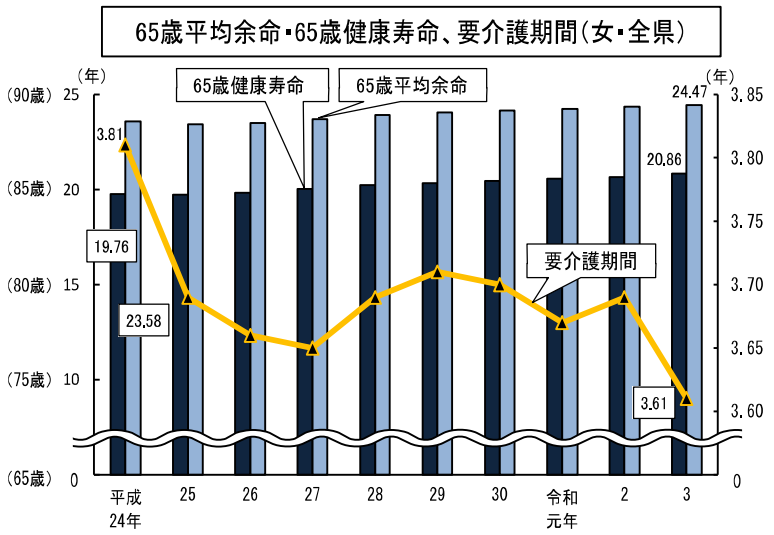
順位	市町村	65歳健康寿命(年)	65歳平均余命(年)
	全県	20.86	24.47
1	志木市	21.50	24.83
2	和光市	21.46	24.59
3	滑川町	21.46	24.29
4	入間市	21.41	24.69
5	鳩山町	21.41	24.17
6	狭山市	21.40	24.60
7	長瀞町	21.27	24.32
8	蕨市	21.23	24.52
9	越生町	21.17	24.77
10	小川町	21.17	24.58
11	桶川市	21.17	24.67
12	鴻巣市	21.16	24.71
13	越谷市	21.15	24.53
14	上里町	21.15	23.87
15	所沢市	21.09	24.67
16	鶴ヶ島市	21.08	24.61
17	白岡市	21.06	24.74
18	宮代町	21.06	24.76
19	新座市	21.04	24.78
20	飯能市	21.03	24.35
21	朝霞市	21.02	24.60
22	行田市	21.00	24.25
23	川島町	20.99	24.47
24	三芳町	20.97	24.55
25	ときがわ町	20.94	24.34
26	さいたま市	20.92	24.57
27	ふじみ野市	20.92	24.60
28	北本市	20.91	24.32
29	東秩父村	20.88	25.15
30	久喜市	20.86	24.51
31	毛呂山町	20.86	24.39
32	幸手市	20.85	24.20
33	東松山市	20.85	24.65
34	吉川市	20.84	24.31
35	松伏町	20.83	24.25
36	伊奈町	20.83	24.32
37	秩父市	20.81	24.28
38	深谷市	20.81	24.29
39	日高市	20.79	24.46
40	八潮市	20.79	24.28
41	皆野町	20.77	24.59
42	小鹿野町	20.77	24.50
43	坂戸市	20.74	24.47
44	草加市	20.73	24.40
45	本庄市	20.72	23.91
46	横瀬町	20.70	23.80
47	杉戸町	20.70	24.53
48	加須市	20.67	24.49
49	吉見町	20.67	24.30
50	川越市	20.66	24.50
51	上尾市	20.61	24.57
52	蓮田市	20.60	24.89
53	熊谷市	20.59	24.10
54	羽生市	20.57	24.27
55	神川町	20.53	23.26
56	美里町	20.52	23.55
57	嵐山町	20.51	24.26
58	春日部市	20.50	24.47
59	川口市	20.42	24.20
60	三郷市	20.40	24.31
61	富士見市	20.35	24.36
62	戸田市	20.27	24.25
63	寄居町	20.22	24.08

令和3年
資料：県衛生研究所

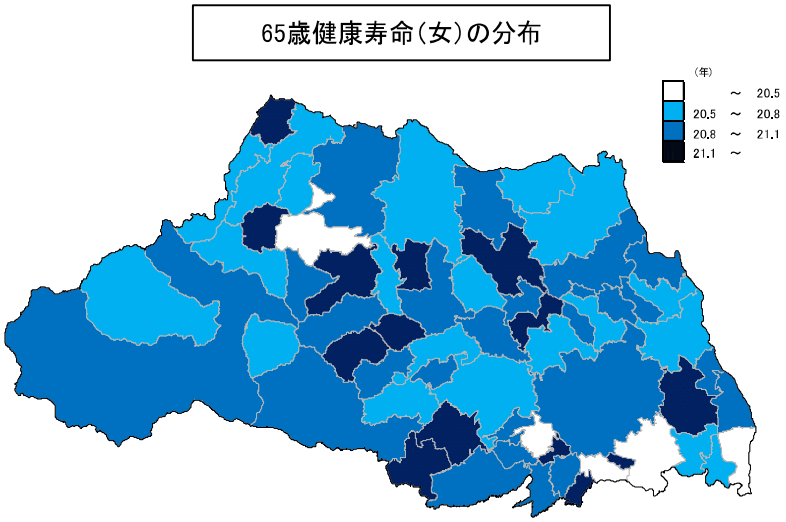
■埼玉県の女性の65歳健康寿命は、20.86年

県衛生研究所によると、令和3年の女性の65歳健康寿命は20.86年でした。

65歳健康寿命は、平成24年に比べ令和3年は1.1年延伸しました。また、65歳平均余命（65歳の人が平均してあと何年生きられるかという期待値）から65歳健康寿命を引いた期間が要介護期間で、平成24年から比較して0.2年短縮しています。



資料：県衛生研究所



●平均余命とは

ある期間における死亡状況が今後変化しないと仮定したときに、各年齢の人が平均してあと何年生きられるかという期待値。

0歳の平均余命を平均寿命という。

23　総農家数

順位	市町村	総農家数（戸）	増減率（%）（対平成27年）
	全　県	46,463	△27.6
1	さいたま市	2,998	△19.6
2	加須市	2,314	△44.4
3	深谷市	2,134	△49.0
4	鴻巣市	1,644	△16.8
5	熊谷市	1,618	△60.1
6	行田市	1,474	△20.1
7	秩父市	1,419	△10.4
8	所沢市	1,356	△10.7
9	羽生市	1,312	△21.4
10	久喜市	1,253	△53.6
11	川越市	1,250	△57.5
12	本庄市	1,249	△17.0
13	寄居町	1,047	△8.2
14	東松山市	993	△18.6
15	川島町	974	△20.8
16	春日部市	958	△46.1
17	幸手市	916	△20.1
18	吉見町	888	△18.5
19	入間市	880	△14.7
20	越谷市	851	△30.1
21	狭山市	808	△14.0
22	上尾市	779	△15.8
23	美里町	758	△25.4
24	日高市	743	△19.1
25	小川町	714	△6.4
26	坂戸市	711	△19.9
27	杉戸町	697	△14.0
28	上里町	666	△13.2
29	富士見市	665	△11.0
30	川口市	640	△26.0
31	飯能市	621	△10.8
32	三郷市	598	△16.9
33	吉川市	595	△24.6
34	小鹿野町	588	△16.5
35	宮代町	580	△7.9
36	白岡市	577	△17.1
37	蓮田市	529	△21.4
38	桶川市	523	△7.1
39	神川町	506	△16.4
40	滑川町	505	△12.6
41	嵐山町	457	△5.8
42	ときがわ町	454	△8.1
43	新座市	434	△12.3
44	北本市	407	△5.8
45	毛呂山町	371	△12.9
46	皆野町	370	△7.5
47	伊奈町	338	△13.1
48	鳩山町	335	△13.9
49	越生町	323	△12.2
50	ふじみ野市	290	△16.7
51	長瀞町	285	△11.2
52	三芳町	262	△0.4
53	鶴ヶ島市	261	△9.4
54	八潮市	256	△14.4
55	松伏町	236	△13.9
56	横瀬町	223	△6.3
57	朝霞市	186	△20.5
58	東秩父村	175	△40.3
59	志木市	142	△15.5
60	草加市	141	△53.9
61	和光市	129	△25.0
62	戸田市	36	△28.0
63	蕨市	21	△16.0

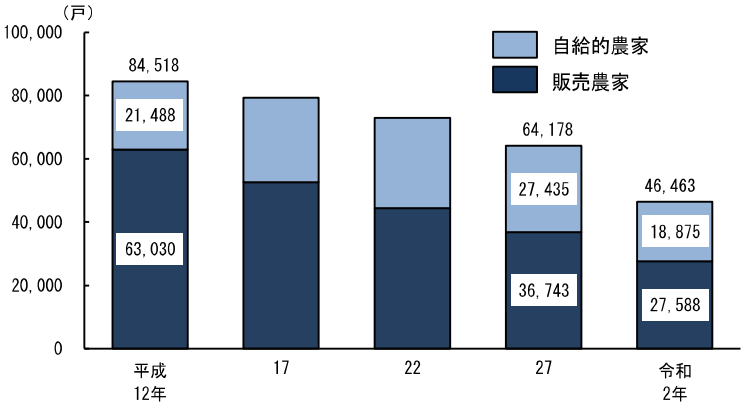
令和2年2月1日現在
資料：農林水産省「2020年農林業センサス」

■埼玉県の総農家数は、減少傾向

農林水産省「農林業センサス」によると、令和2年2月1日現在、総農家数（販売農家数及び自給的農家数）は46,463戸でした。

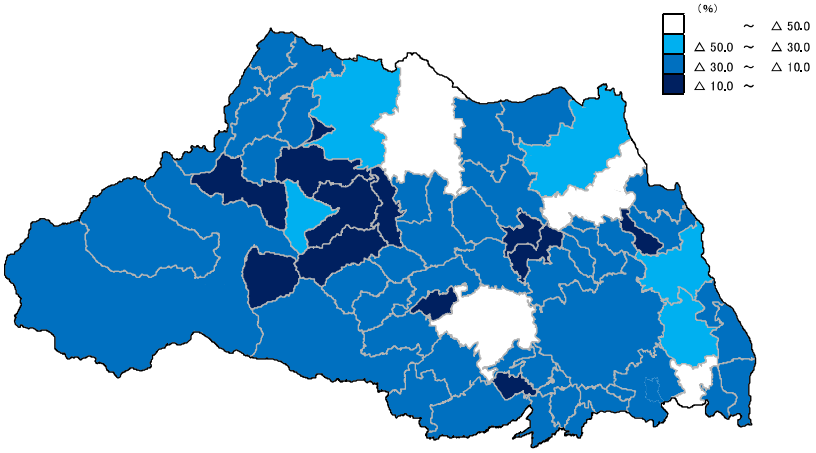
総農家数は減少傾向にあり、前回（平成27年）調査からは17,715戸減少しています。

総農家数の推移（全県）



資料：農林水産省「農林業センサス累年統計」

総農家数の増減率の分布（平成27年→令和2年）



●総農家数とは

販売農家数と自給的農家数を合わせた数。

※農家とは、経営耕地面積が10アール以上の農業を営む世帯又は経営耕地面積が10アール未満であっても、調査期日前1年間の農産物販売金額が15万円以上あった世帯をいう。

※販売農家とは、経営耕地面積が30アール以上又は調査期日前1年間の農産物販売金額が50万円以上の農家をいう。

※自給的農家とは、経営耕地面積が30アール未満かつ調査期日前1年間の農産物販売金額が50万円未満の農家をいう。

24 経営耕地面積

順位	市町村	面積（ha）	農業経営体数
	全県	51,525	28,112
1	加須市	4,840	2,332
2	熊谷市	4,462	1,650
3	深谷市	3,827	2,172
4	行田市	2,893	897
5	鴻巣市	2,488	1,092
6	羽生市	2,351	755
7	さいたま市	2,105	1,623
8	川越市	1,976	1,241
9	久喜市	1,902	1,252
10	春日部市	1,889	961
11	本庄市	1,874	646
12	川島町	1,396	562
13	吉見町	1,269	469
14	寄居町	1,221	327
15	杉戸町	1,063	502
16	吉川市	1,030	410
17	所沢市	992	740
18	東松山市	921	431
19	幸手市	918	697
20	上里町	770	409
21	越谷市	674	391
22	狭山市	651	434
23	美里町	552	356
24	富士見市	490	463
25	坂戸市	486	317
26	白岡市	468	347
27	入間市	451	340
27	蓮田市	451	327
29	嵐山町	434	155
30	三芳町	407	236
31	滑川町	397	257
32	桶川市	393	218
33	川口市	389	378
34	宮代町	384	332
35	神川町	366	266
36	日高市	365	295
37	松伏町	356	144
38	上尾市	350	306
39	三郷市	325	328
40	新座市	306	292
41	秩父市	304	303
42	小川町	302	266
43	北本市	300	234
44	鳩山町	219	173
45	伊奈町	190	165
46	ふじみ野市	154	181
47	飯能市	140	143
48	朝霞市	136	120
49	ときがわ町	128	112
50	毛呂山町	126	121
51	越生町	98	149
52	鶴ヶ島市	95	118
53	八潮市	82	129
54	志木市	77	89
55	小鹿野町	75	121
56	和光市	58	75
57	横瀬町	39	61
58	皆野町	32	63
59	草加市	29	57
60	東秩父村	26	24
61	長瀞町	21	41
62	戸田市	6	9
63	蕨市	5	8

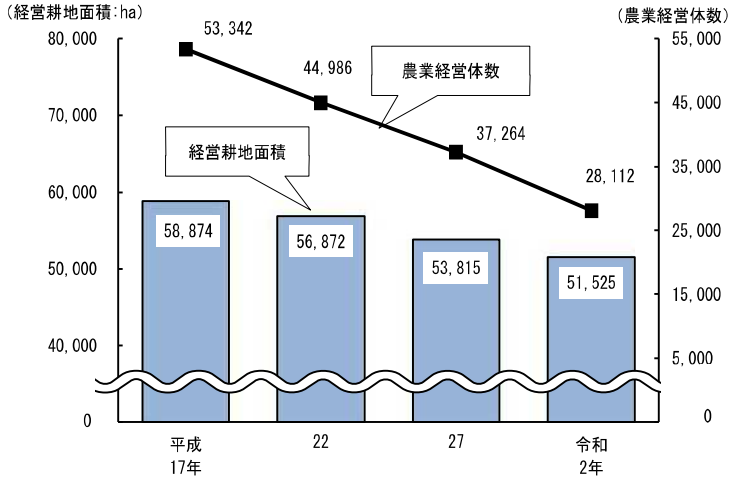
令和2年2月1日現在
資料：農林水産省「2020年農林業センサス」　注）経営耕地のない農業共同体は含まない。

■埼玉県の経営耕地面積は、減少傾向

農林水産省「2020年農林業センサス」によると、令和2年2月1日現在、経営耕地面積は、51,525haでした。

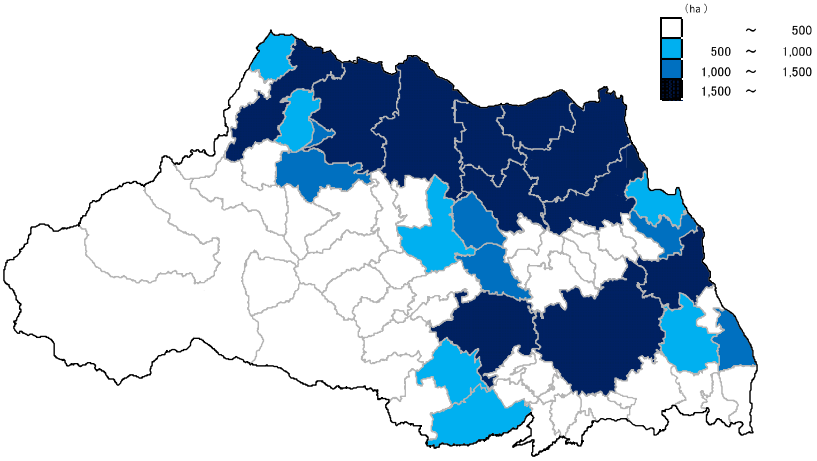
経営耕地面積は減少傾向にあり、前回（平成27年）調査からは約4%減少しています。

経営耕地面積と農業経営体数の推移（全県）



資料：農林水産省「農林業センサス累年統計」

経営耕地面積の分布



●経営耕地とは

農林業経営体が経営している耕地で、自作地と借入耕地の合計。

※ 農業経営体とは、農林業経営体のうち、農産物の生産を行うか又は委託を受けて農作業を行い、生産又は作業に係る面積・頭羽数が、規定に該当する事業を行う者。

25 基幹的農業従事者数（個人経営体）

順位	市町村	従事者数（人）
	全県	37,683
1	深谷市	3,686
2	加須市	2,508
3	さいたま市	2,404
4	熊谷市	1,884
5	川越市	1,743
6	鴻巣市	1,467
7	久喜市	1,418
8	所沢市	1,369
9	本庄市	1,142
10	春日部市	1,025
11	行田市	990
12	羽生市	810
13	狭山市	768
14	幸手市	682
15	川島町	645
16	川口市	643
17	富士見市	642
18	越谷市	625
19	上里町	616
20	杉戸町	605
21	吉見町	578
22	三郷市	566
23	三芳町	542
24	新座市	498
25	東松山市	483
26	吉川市	482
27	白岡市	481
28	美里町	453
29	寄居町	443
30	蓮田市	440
31	上尾市	439
32	入間市	420
33	日高市	383
33	宮代町	383
35	坂戸市	373
36	秩父市	363
37	神川町	348
38	北本市	322
39	桶川市	318
40	滑川町	299
41	ふじみ野市	294
42	小川町	274
43	八潮市	256
44	朝霞市	234
45	伊奈町	225
46	松伏町	188
47	和光市	183
48	鶴ヶ島市	176
49	飯能市	173
50	嵐山町	167
51	鳩山町	166
52	小鹿野町	163
53	ときがわ町	143
54	毛呂山町	136
55	越生町	130
56	志木市	125
57	草加市	105
58	横瀬町	77
59	皆野町	75
60	長瀞町	56
61	東秩父村	34
62	戸田市	9
63	蕨市	8

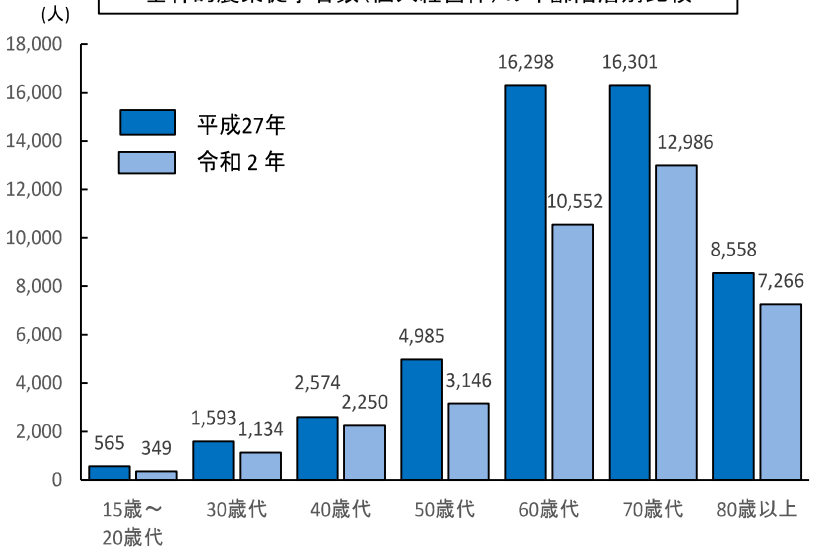
令和2年2月1日現在
資料：農林水産省「2020年農林業センサス」

■個人経営体の基幹的農業従事者数は減少

県統計課「2020年農林業センサス」によると、令和2年2月1日現在、個人経営体の基幹的農業従事者数は37,683 人で、平成27年に比べ13,191人(25.9%)減少しました。

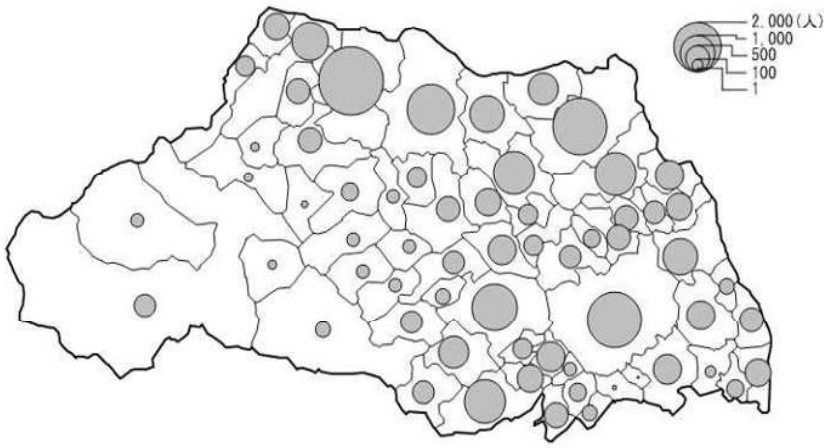
年齢階級別にみると、全ての階級で平成27年に比べ減少しています。

基幹的農業従事者数（個人経営体）の年齢階層別比較



資料：県統計課「2020年農林業センサス(確定値)」

基幹的農業従事者数（個人経営体）の分布



●基幹的農業従事者とは

15歳以上の世帯員のうち、ふだん仕事として主に自営農業に従事している人。

※個人経営体：個人（世帯）で事業を行う経営体（法人化して事業を行う経営体は含まない）。

26 農業産出額

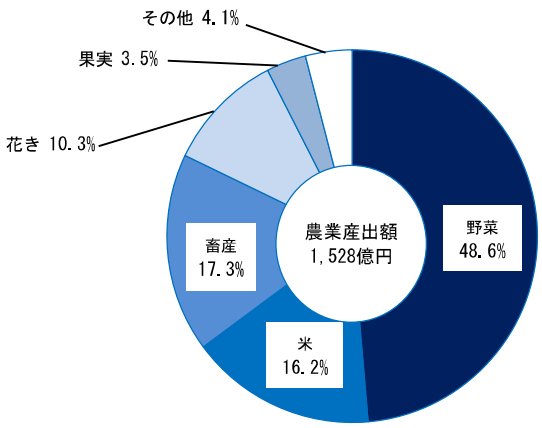
順位	市町村	農業産出額（千万円）	うち野菜の産出額（千万円）
	全県	15,276	7,435
1	深谷市	2,888	1,704
2	羽生市	1,103	15
3	本庄市	1,090	516
4	さいたま市	975	722
5	加須市	697	160
6	川越市	648	447
7	熊谷市	630	355
8	所沢市	534	434
9	上里町	436	299
10	寄居町	397	113
11	狭山市	394	317
12	鴻巣市	369	49
13	久喜市	310	109
14	三芳町	244	207
15	春日部市	235	83
16	行田市	227	43
17	越谷市	193	132
18	日高市	190	91
19	川島町	180	45
20	東松山市	173	17
21	入間市	169	50
22	秩父市	156	62
23	神川町	153	47
24	鶴ヶ島市	151	133
25	川口市	148	23
26	杉戸町	143	39
27	吉川市	136	57
28	白岡市	132	57
29	新座市	128	104
30	ふじみ野市	126	78
31	美里町	120	52
32	吉見町	119	45
33	上尾市	118	70
34	富士見市	112	76
35	幸手市	111	9
36	滑川町	103	76
37	桶川市	96	33
38	三郷市	85	70
39	坂戸市	82	26
40	北本市	80	43
40	嵐山町	80	21
42	小川町	66	41
43	蓮田市	65	13
43	宮代町	65	24
45	八潮市	63	61
46	鳩山町	55	12
47	小鹿野町	53	28
48	和光市	52	37
49	朝霞市	51	36
50	伊奈町	50	19
51	飯能市	46	25
52	志木市	45	9
52	松伏町	45	14
54	毛呂山町	33	17
55	草加市	23	16
55	越生町	23	8
57	横瀬町	22	15
58	ときがわ町	21	16
59	皆野町	16	8
60	東秩父村	11	1
61	長瀞町	8	4
62	蕨市	1	1
62	戸田市	1	1

令和3年
資料：農林水産省「令和3年市町村別農業産出額（推計）」
注）全県の値は各市町村の農業産出額の合計。市町村別農業産出額に按分できない品目があるため、都道府県別農業産出額とは一致しない。

■埼玉県の農業産出額に占める野菜の割合は、おおむね半分

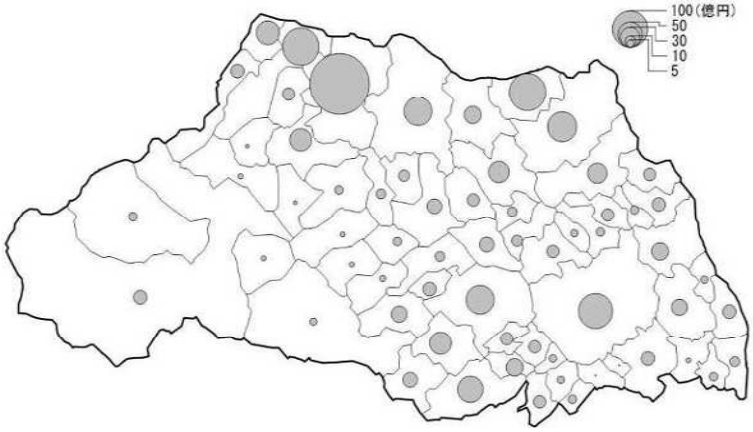
農林水産省「令和3年生産農業所得統計」によると、農業産出額は1,528億円でした。このうち、さといもの産出額は45億円、ほうれんそうの産出額は79億円、ねぎの産出額は141億円で、いずれも全国第1位でした。また、農業産出額に占める野菜の産出額の割合はおおむね半分の48.6%で全国第4位、花きは10.3%で全国第3位の構成比となっています。

農業産出額の構成比（全県）



注)市町村別農業産出額に按分できない品目を含む。
資料：農林水産省「令和3年生産農業所得統計」

農業産出額の分布



●農業産出額とは

農業産出額は、都道府県別の品目ごとの生産量に、品目ごとの農家庭先販売価格（消費税を含む。）を乗じて求めたもの。

※市町村別農業産出額（推計）は、生産農業所得統計（都道府県別推計）において推計した都道府県別農業産出額を農林業センサス又は作物統計調査を用いて市町村別に按分して作成したもの。

27　民営事業所数

順位	市町村	事業所数
	全県	261,920
1	さいたま市	47,427
2	川口市	22,229
3	川越市	12,413
4	越谷市	12,124
5	所沢市	10,995
6	草加市	8,471
7	熊谷市	8,426
8	春日部市	7,802
9	上尾市	6,719
10	戸田市	5,993
11	三郷市	5,766
12	深谷市	5,584
13	新座市	5,270
14	入間市	5,255
15	久喜市	5,197
16	八潮市	4,983
17	狭山市	4,757
18	朝霞市	4,293
19	加須市	4,084
20	東松山市	3,783
21	本庄市	3,506
22	鴻巣市	3,481
23	秩父市	3,250
24	富士見市	3,223
25	ふじみ野市	3,200
26	行田市	3,192
27	飯能市	2,999
28	坂戸市	2,994
29	蕨市	2,859
30	吉川市	2,436
31	桶川市	2,388
32	志木市	2,355
33	羽生市	2,275
34	和光市	2,255
35	鶴ヶ島市	2,244
36	北本市	2,077
37	幸手市	2,046
38	蓮田市	1,890
39	日高市	1,824
40	三芳町	1,722
41	杉戸町	1,521
42	白岡市	1,456
43	伊奈町	1,371
44	寄居町	1,266
45	毛呂山町	1,141
46	小川町	1,083
47	上里町	1,034
48	松伏町	1,030
49	宮代町	1,013
50	川島町	902
51	嵐山町	732
52	吉見町	635
53	ときがわ町	596
54	滑川町	587
55	小鹿野町	585
56	皆野町	495
57	神川町	484
58	越生町	448
59	鳩山町	440
60	美里町	431
61	長瀞町	425
62	横瀬町	326
63	東秩父村	132

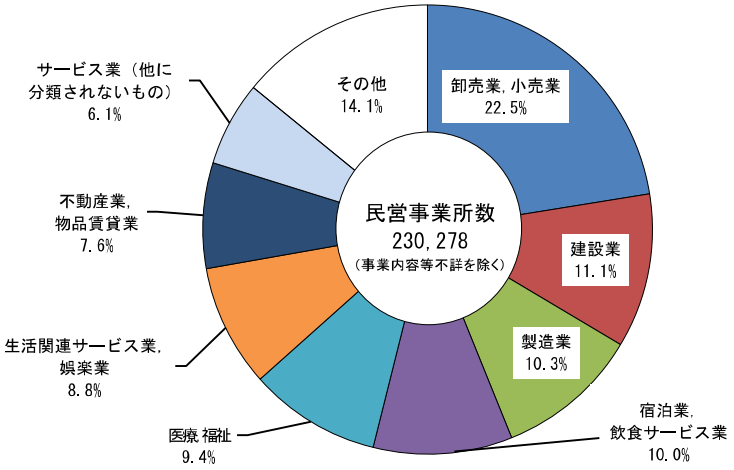
令和3年6月1日現在
資料：総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査」

■埼玉県の民営事業所数は、全国第5位

総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査」によると、令和3年6月1日現在、民営事業所数は261,920事業所で、全国第5位でした。これは、全国の事業所（5,844,088事業所）の4.5%に当たります。

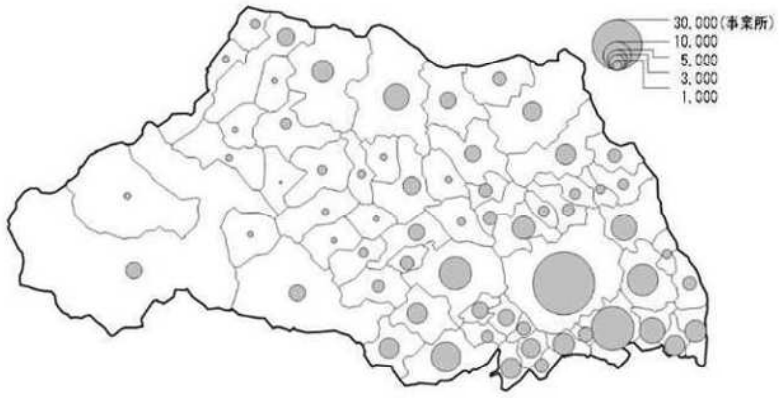
産業大分類別でみると、「卸売業,小売業」が22.5%を占め、次いで「建設業」11.1%、「製造業」10.3%と続いています。

産業大分類別民営事業所数の構成比（全県）



資料：総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査」

民営事業所数の分布



●事業所とは

経済活動が行われている場所ごとの単位で、原則として次の要件を備えているものをいう。

1　一定の場所（1区画）を占めて、単一の経営主体のもとで経済活動が行われていること。

2　従業者と設備を有して、物の生産や販売、サービスの提供が継続的に行われていること。

28 従業者数

順位	市町村	従業者数（人）
	全県	2,602,009
1	さいたま市	517,261
2	川口市	179,305
3	川越市	136,645
4	越谷市	112,120
5	所沢市	105,213
6	熊谷市	86,008
7	草加市	71,466
8	春日部市	67,902
9	上尾市	67,522
10	戸田市	66,334
11	久喜市	58,633
12	深谷市	58,229
13	狭山市	57,256
14	三郷市	54,271
15	入間市	51,999
16	新座市	50,852
17	八潮市	45,901
18	朝霞市	44,746
19	加須市	44,011
20	東松山市	41,175
21	本庄市	35,532
22	鴻巣市	30,854
23	行田市	30,658
24	ふじみ野市	29,512
25	坂戸市	29,442
26	和光市	29,101
27	三芳町	28,538
28	飯能市	26,909
29	富士見市	26,592
30	日高市	24,682
31	羽生市	24,355
32	秩父市	24,295
33	桶川市	24,145
34	吉川市	23,200
35	鶴ヶ島市	22,394
36	蕨市	22,306
37	北本市	19,238
38	蓮田市	18,521
39	幸手市	17,692
40	志木市	17,100
41	杉戸町	15,039
42	寄居町	14,233
43	伊奈町	14,190
44	白岡市	14,074
45	川島町	12,334
46	毛呂山町	12,304
47	上里町	11,970
48	滑川町	9,366
49	嵐山町	9,034
50	小川町	8,755
51	松伏町	7,705
52	吉見町	7,664
53	宮代町	6,793
54	美里町	5,982
55	ときがわ町	5,082
56	神川町	4,719
57	小鹿野町	4,425
58	皆野町	3,866
59	鳩山町	3,601
60	越生町	3,067
61	長瀞町	2,587
62	横瀬町	2,567
63	東秩父村	737

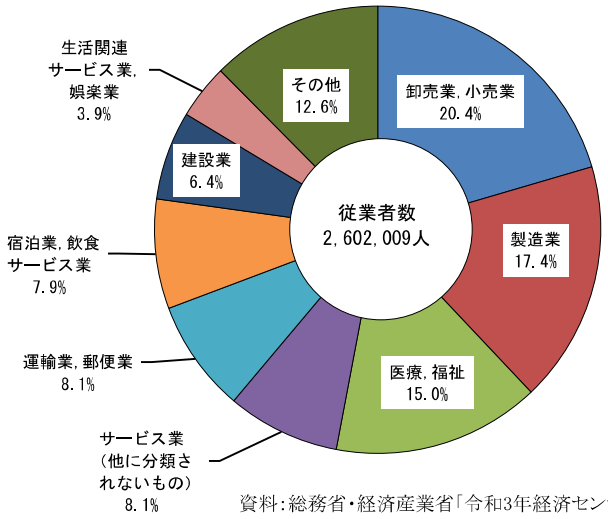
令和3年6月1日現在
資料：総務省・経済産業省「令和3年経済センサス−活動調査」

■埼玉県の従業者数は「卸売業，小売業」が最も多く、全体の2割以上

総務省・経済産業省「令和3年経済センサス−活動調査」によると、令和3年6月1日現在、民営事業所の従業者数は2,602,009人で、全国第5位でした。

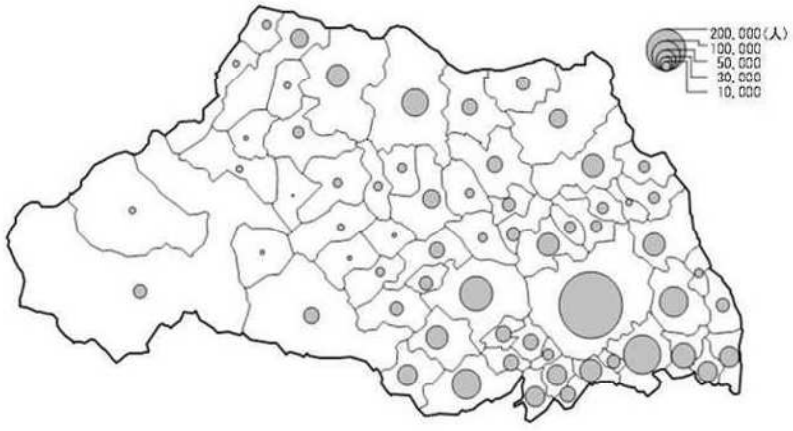
産業大分類別でみると、「卸売業，小売業」が最も多く、20.4%を占め、次いで「製造業」17.4%、「医療，福祉」が15.0%と続いています。

産業大分類別従業者数の構成比（全県）



資料：総務省・経済産業省「令和3年経済センサス−活動調査」

従業者数の分布



●従業者とは

調査の対象となる民営事業所に所属して働いている全ての人をいう。個人業主、無給家族従業者、有給役員、常用雇用者などを含む。

29　製造品出荷額等

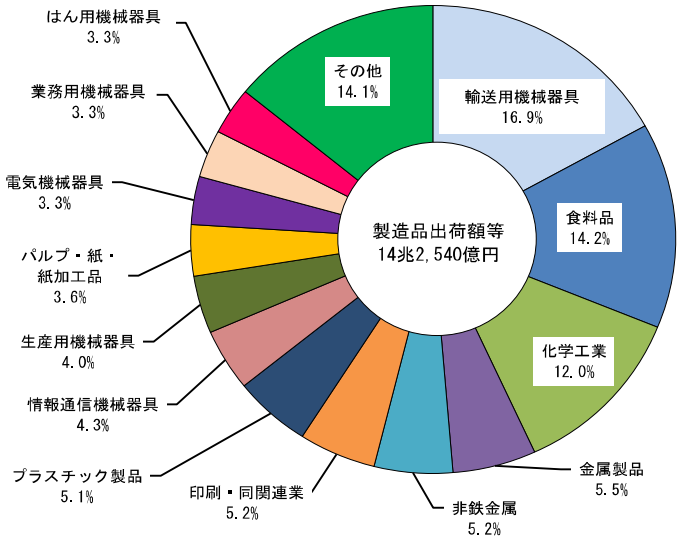
順位	市町村	金額（百万円）	金額（百万円/㎢）
	全県	14,254,002	3,753
1	狭山市	1,110,524	22,668
2	川越市	1,061,531	9,727
3	さいたま市	882,137	4,057
4	熊谷市	822,407	5,146
5	草加市	568,812	20,714
6	川口市	520,237	8,398
7	入間市	519,377	11,622
8	久喜市	515,794	6,259
9	加須市	495,259	3,715
10	上尾市	484,878	10,654
11	深谷市	483,488	3,494
12	八潮市	396,739	22,017
13	寄居町	391,543	6,094
14	本庄市	355,808	3,967
15	行田市	340,134	5,040
16	三芳町	309,698	20,202
17	東松山市	305,333	4,672
18	羽生市	248,703	4,241
19	越谷市	234,711	3,896
20	戸田市	230,547	12,674
21	春日部市	230,488	3,492
22	鴻巣市	224,991	3,336
23	日高市	201,628	4,247
24	飯能市	182,387	945
25	坂戸市	181,602	4,427
26	所沢市	173,028	2,400
27	嵐山町	169,768	5,674
28	蓮田市	154,568	5,666
29	上里町	139,356	4,776
30	蕨市	137,920	26,990
31	新座市	130,633	5,735
32	ふじみ野市	129,543	8,849
33	三郷市	125,094	4,152
34	吉見町	122,292	3,165
35	秩父市	121,501	210
36	幸手市	114,848	3,385
37	桶川市	114,760	4,527
38	川島町	114,435	2,749
39	美里町	113,078	3,385
40	小川町	111,716	1,851
41	滑川町	110,668	3,729
42	伊奈町	101,697	6,876
43	朝霞市	94,314	5,143
44	吉川市	87,313	2,758
45	北本市	65,309	3,295
46	神川町	62,202	1,312
47	鶴ヶ島市	61,562	3,488
48	白岡市	61,156	2,454
49	ときがわ町	54,146	969
50	杉戸町	50,116	1,669
51	和光市	32,629	2,956
52	毛呂山町	32,512	954
53	松伏町	32,294	1,993
54	横瀬町	32,212	653
55	小鹿野町	24,766	145
56	志木市	21,718	2,400
57	富士見市	19,345	978
58	長瀞町	9,455	311
59	越生町	8,706	216
60	宮代町	8,010	502
61	皆野町	7,326	115
62	鳩山町	3,981	155
63	東秩父村	1,271	34

■埼玉県の製造品出荷額等は、全国第6位

総務省・経済産業省「経済構造実態調査（製造業事務所調査）」によると、令和3年の製造品出荷額等は14兆2,540億円で、全国第6位でした。

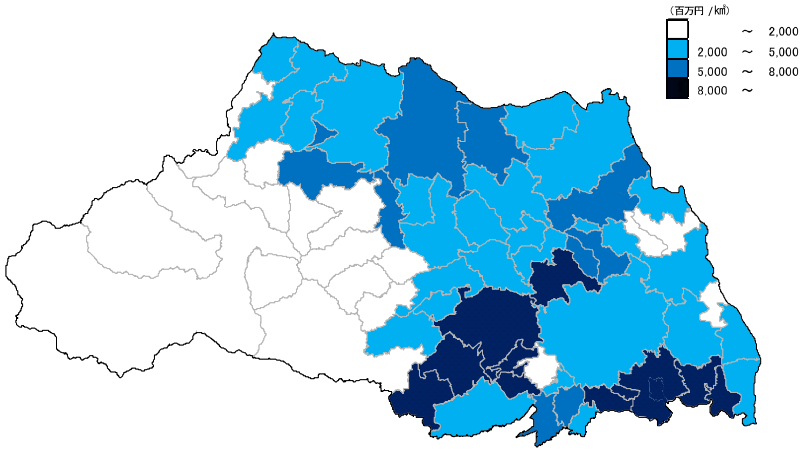
製造品出荷額等の構成比をみると、「輸送用機械器具製造業」が最も多く、16.9％を占め、次いで「食料品製造業」14.2％、「化学工業」12.0％と続いています。

製造品出荷額等の構成比（全県）



資料：総務省・経済産業省「2022年経済構造実態調査」

1㎢当たり製造品出荷額等の分布



●製造品出荷額等とは

個人経営を除く全ての事業所における1年間（1～12月）の製造品出荷額、加工賃収入額、くず廃物の出荷額及びその他収入額の合計であり、消費税、酒税、たばこ税、揮発油税及び地方揮発油税を含んだ額。

令和3年
資料：総務省・経済産業省「2022年経済構造実態調査」 注1）面積は国土地理院「令和5年全国都道府県市区町村別面積調」（令和5年10月1日時点）による。
注2）製造業事業所調査と経済センサス-活動調査及び工業統計調査は集計範囲等が異なるため単純比較できない。

30　卸売業,小売業年間商品販売額

順位	市町村	金額（百万円）	金額（百万円/㎢）
	全県	16,642,337	4,382
1	さいたま市	5,221,818	24,016
2	川口市	1,015,680	16,395
3	越谷市	778,909	12,930
4	川越市	736,297	6,747
5	熊谷市	679,245	4,250
6	上尾市	667,705	14,672
7	戸田市	592,678	32,583
8	所沢市	523,043	7,253
9	草加市	458,808	16,708
10	三郷市	365,258	12,123
11	久喜市	348,702	4,231
12	春日部市	345,684	5,238
13	新座市	323,315	14,193
14	八潮市	304,262	16,885
15	深谷市	294,293	2,127
16	和光市	278,762	25,250
17	入間市	242,234	5,420
18	朝霞市	240,238	13,099
19	狭山市	230,973	4,715
20	加須市	190,090	1,426
21	東松山市	148,759	2,276
22	鴻巣市	143,383	2,126
23	三芳町	139,070	9,072
24	本庄市	137,595	1,534
25	行田市	136,526	2,023
26	桶川市	130,512	5,148
27	鶴ヶ島市	126,176	7,149
28	北本市	123,004	6,206
29	伊奈町	120,534	8,150
30	富士見市	115,026	5,818
31	坂戸市	107,781	2,628
32	ふじみ野市	103,760	7,087
33	羽生市	102,980	1,756
34	杉戸町	94,160	3,136
35	日高市	90,318	1,902
36	吉川市	88,223	2,787
37	蕨市	87,042	17,034
38	秩父市	77,035	133
39	蓮田市	74,831	2,743
40	飯能市	74,438	386
41	幸手市	70,537	2,079
42	白岡市	64,515	2,589
43	志木市	63,658	7,034
44	川島町	55,829	1,341
45	上里町	45,718	1,567
46	松伏町	39,915	2,464
47	滑川町	38,996	1,314
48	毛呂山町	36,488	1,071
49	寄居町	27,048	421
50	嵐山町	19,903	665
51	小川町	18,459	306
52	美里町	15,517	464
53	神川町	14,618	308
54	宮代町	13,865	869
55	鳩山町	9,792	381
56	皆野町	9,429	148
57	吉見町	8,332	216
58	越生町	7,637	189
59	ときがわ町	7,160	128
60	小鹿野町	7,075	41
61	長瀞町	3,986	131
62	横瀬町	3,972	80
63	東秩父村	738	20

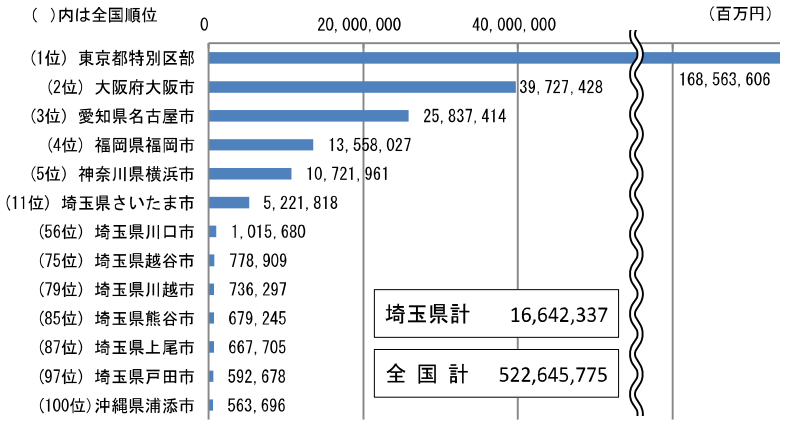
令和2年
資料：総務省・経済産業省「令和3年経済センサス−活動調査」
注）面積は国土地理院「令和5年全国都道府県市区町村別面積調」（令和5年10月1日時点）による。

■県内上位5市の年間商品販売額は、県全体の約半分

総務省・経済産業省「令和3年経済センサス−活動調査」によると、令和2年中の卸売業,小売業の年間商品販売額は、16兆6,423億3,700万円でした。

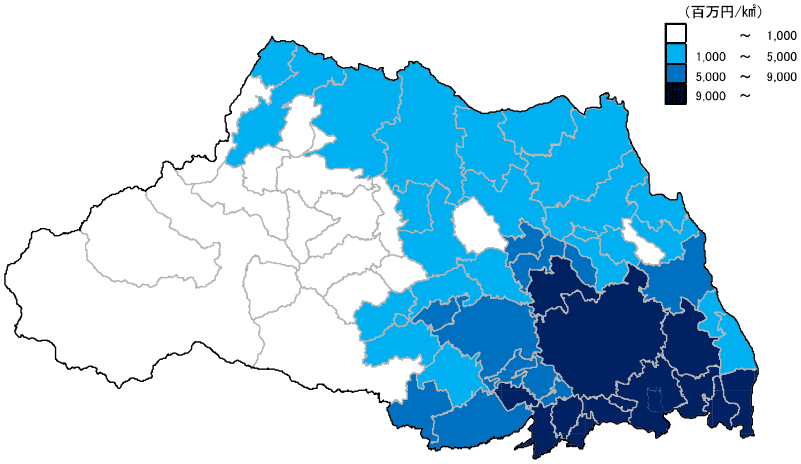
市町村別の全国順位をみると、第11位のさいたま市（5兆2,218億1,800万円）をはじめ、川口市、越谷市、川越市、熊谷市、上尾市、戸田市が上位100位以内に入っており、県内上位5市（さいたま市、川口市、越谷市、川越市、熊谷市）の合計額は県全体の50.7%を占めています。

卸売業,小売業年間商品販売額 上位100市町村



資料：総務省・経済産業省「令和3年経済センサス−活動調査」

1㎢当たり卸売業,小売業年間商品販売額の分布



●卸売業,小売業とは

卸売業とは、小売業者又は他の卸売業者に商品を販売する事業所、産業用使用者に業務用として商品を大量又は多額に販売する事業所等。

小売業とは、個人用又は家庭用消費のために商品を販売する事業所、産業用使用者に少量又は少額に商品を販売する事業所等。

31-1 労働力率（男）

順位	市町村	労働力率（%）	労働力人口（人）
	全県	73.30	2,270,274
1	和光市	81.56	30,368
2	戸田市	80.63	47,466
3	八潮市	79.92	33,014
4	朝霞市	79.77	48,341
5	蕨市	77.66	25,639
6	川口市	77.63	198,426
7	草加市	76.74	84,567
8	三郷市	76.27	46,761
9	吉川市	76.27	23,170
10	富士見市	75.37	34,972
11	新座市	75.32	52,178
12	さいたま市	74.96	414,053
13	越谷市	74.33	108,598
14	志木市	74.27	23,484
15	滑川町	73.38	6,162
16	ふじみ野市	73.02	35,029
17	松伏町	72.67	9,154
18	加須市	72.64	35,620
19	伊奈町	72.63	13,850
20	本庄市	72.22	24,525
21	深谷市	71.96	43,674
22	白岡市	71.93	16,037
23	上里町	71.75	8,867
24	上尾市	71.70	65,972
25	川島町	71.32	6,298
26	神川町	71.21	4,254
27	吉見町	71.20	5,914
28	所沢市	71.12	89,436
29	久喜市	70.98	46,418
30	入間市	70.94	44,527
31	川越市	70.86	94,117
32	鶴ヶ島市	70.68	21,397
33	熊谷市	70.66	60,122
34	鴻巣市	70.60	35,640
35	三芳町	70.57	11,660
36	行田市	70.43	24,166
37	桶川市	70.33	22,668
38	狭山市	70.13	45,802
39	東松山市	70.09	27,720
40	春日部市	69.87	62,745
41	羽生市	69.80	15,576
42	寄居町	69.47	9,965
43	嵐山町	69.39	5,575
44	坂戸市	68.89	29,854
45	ときがわ町	68.48	3,350
46	北本市	68.47	19,604
47	杉戸町	68.39	13,284
48	飯能市	68.25	24,060
49	宮代町	68.23	10,223
50	蓮田市	68.10	18,389
51	日高市	68.10	16,110
52	越生町	67.87	3,384
53	幸手市	67.84	15,086
54	小鹿野町	67.38	3,263
55	秩父市	66.94	17,103
56	横瀬町	66.57	2,354
57	美里町	66.48	3,270
58	小川町	65.84	8,540
59	長瀞町	65.57	1,967
60	皆野町	65.22	2,653
61	東秩父村	63.49	805
62	鳩山町	60.25	3,676
63	毛呂山町	60.05	9,372

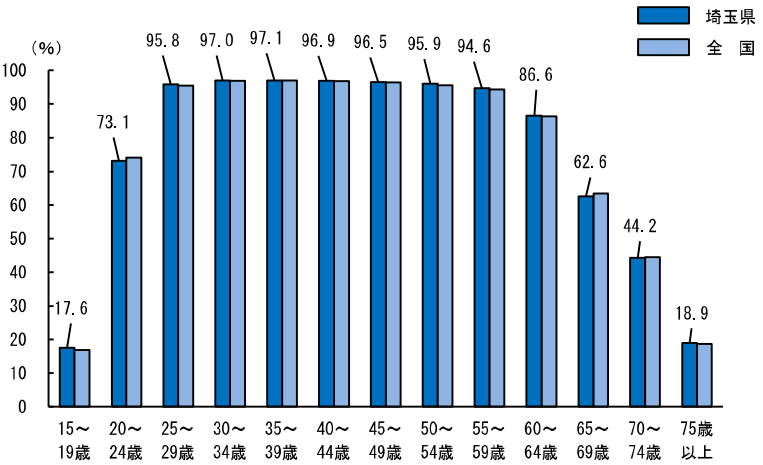
令和2年10月1日現在
資料：総務省統計局「令和2年国勢調査」
注）集計結果（原数値）に含まれる労働力状態の「不詳」をあん分等によって補完した「不詳補完値」を使用。

■埼玉県の男性の労働力率は、73.30%

総務省統計局「国勢調査」によると、令和2年10月1日現在、男性の労働力人口は2,270,274人、労働力率は73.30%でした。

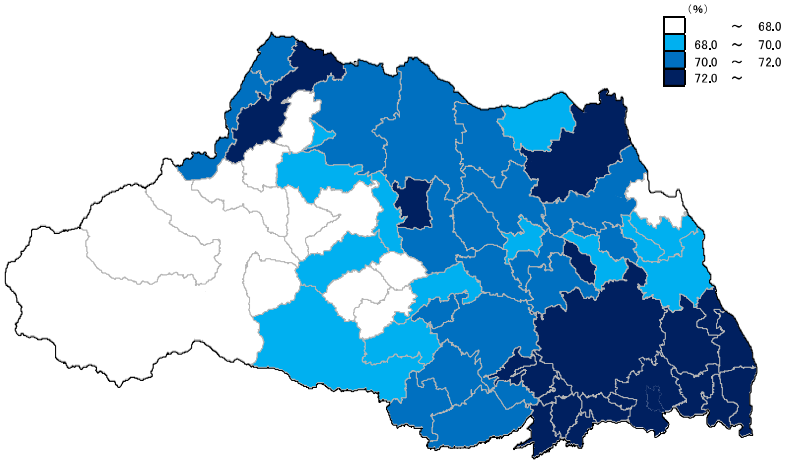
年齢階級別にみると、労働力率はいずれの階級も全国とほぼ同じ状況となっています。

年齢階級別の労働力率（男）（全国・県）



注）不詳補完値による。
資料：総務省統計局「令和2年国勢調査」

労働力率（男）の分布



●労働力率とは

15歳以上人口に占める労働力人口（就業者と完全失業者を合わせたもの）の割合。

※就業者とは、調査期間中、賃金、給料、諸手当、営業収益、手数料、内職収入など収入（現物収入を含む。）を伴う仕事を少しでもした人。

31-2 労働力率（女）

順位	市町村	労働力率（%）	労働力人口（人）
	全県	54.22	1,720,554
1	戸田市	63.08	36,104
2	和光市	62.65	22,068
3	朝霞市	60.53	36,771
4	八潮市	59.82	23,159
5	蕨市	59.30	19,428
6	川口市	57.83	147,842
7	草加市	57.05	62,163
8	吉川市	56.93	17,699
9	富士見市	56.84	27,977
10	三郷市	56.23	34,384
11	新座市	55.44	39,671
12	滑川町	55.19	4,453
13	さいたま市	55.08	316,053
14	上里町	54.89	7,122
15	越谷市	54.77	82,954
16	伊奈町	54.51	10,397
17	深谷市	54.50	33,563
18	本庄市	54.39	18,709
19	志木市	54.22	18,048
20	神川町	53.81	3,168
21	松伏町	53.80	6,775
22	吉見町	53.67	4,470
23	加須市	53.64	26,397
24	ふじみ野市	53.59	26,718
25	鶴ヶ島市	53.40	16,815
26	川越市	52.78	72,785
27	上尾市	52.65	51,043
28	所沢市	52.42	71,065
29	嵐山町	52.35	4,231
30	白岡市	52.24	12,028
31	東松山市	52.23	20,534
32	羽生市	52.17	11,947
33	熊谷市	52.06	44,730
34	久喜市	52.06	34,772
35	行田市	52.05	18,464
36	寄居町	52.00	7,658
37	入間市	51.93	33,925
38	鴻巣市	51.86	27,209
39	川島町	51.74	4,493
40	三芳町	51.56	8,864
41	越生町	51.45	2,600
42	ときがわ町	51.36	2,449
43	桶川市	51.30	17,176
44	春日部市	50.95	48,689
45	美里町	50.89	2,505
46	坂戸市	50.52	22,129
47	北本市	50.47	14,970
48	飯能市	50.44	17,927
49	日高市	50.43	12,279
50	長瀞町	50.28	1,598
51	小鹿野町	50.11	2,520
52	狭山市	49.95	33,174
53	杉戸町	49.59	9,695
54	宮代町	49.40	7,355
55	小川町	49.02	6,455
56	秩父市	48.77	13,291
57	蓮田市	48.76	13,519
58	幸手市	48.63	10,955
59	皆野町	48.22	2,057
60	横瀬町	47.79	1,711
61	毛呂山町	46.94	7,483
62	東秩父村	45.82	581
63	鳩山町	42.72	2,780

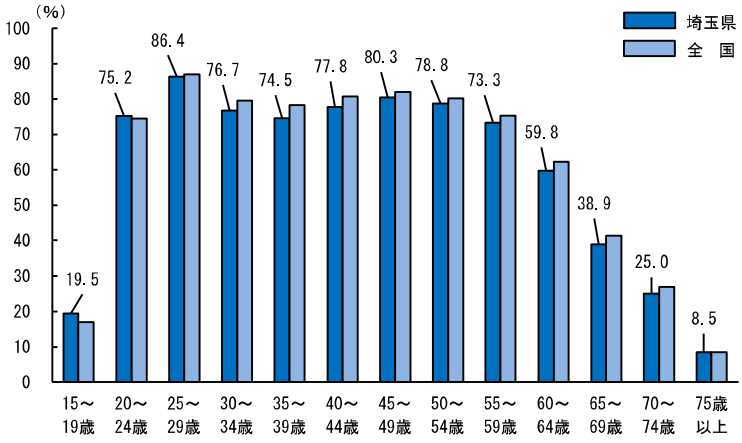
令和2年10月1日現在
資料：総務省統計局「令和2年国勢調査」
注）集計結果（原数値）に含まれる労働力状態の「不詳」をあん分等によって補完した「不詳補完値」を使用。

■埼玉県の女性の労働力率は、54.22%

総務省統計局「国勢調査」によると、令和2年10月1日現在、女性の労働力人口は1,720,554人、労働力率は54.22%でした。

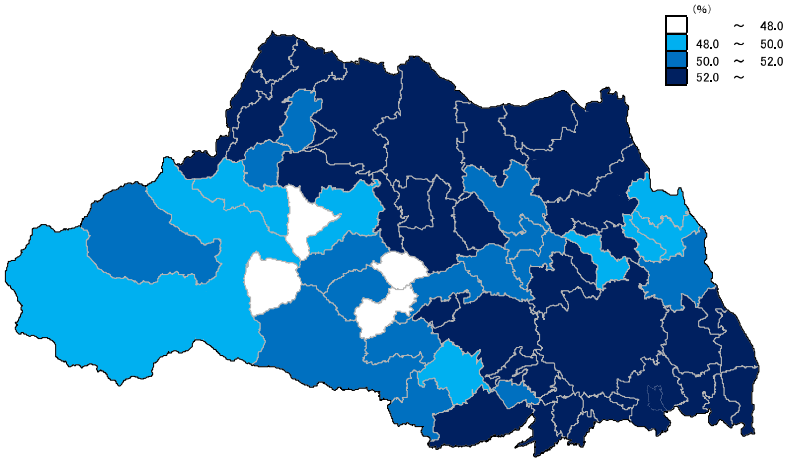
年齢階級別にみると、労働力率は25～74歳の各階級で全国を下回っています。特に、35～39歳は74.5%で全国（78.2%）を3.7ポイント、40～44歳は77.8%で全国（80.8%）を3.0ポイント、それぞれ下回っています。

年齢階級別の労働力率（女）（全国・県）



注）不詳補完値による。
資料：総務省統計局「令和2年国勢調査」

労働力率（女）の分布



32 若年者の就業率（20～34歳）

順位	市町村	就業率（%）	就業者数（人）
	全県	79.8	888,681
1	八潮市	85.2	14,817
2	和光市	84.7	15,577
3	蕨市	82.7	12,900
4	朝霞市	82.6	22,279
5	小鹿野町	82.4	869
6	神川町	82.1	1,418
7	戸田市	82.0	22,461
8	東秩父村	81.7	196
9	三郷市	81.4	17,687
10	川口市	81.2	83,151
11	本庄市	81.1	8,781
12	吉川市	80.9	9,181
13	草加市	80.9	33,706
14	嵐山町	80.8	1,963
15	滑川町	80.7	2,343
16	富士見市	80.5	15,260
17	横瀬町	80.4	777
18	狭山市	80.3	16,638
19	越谷市	80.3	44,130
20	さいたま市	80.2	178,471
21	羽生市	80.2	5,668
22	秩父市	80.1	5,588
23	皆野町	79.9	770
24	ときがわ町	79.7	913
25	川島町	79.6	1,847
26	桶川市	79.6	8,345
27	新座市	79.6	19,205
28	加須市	79.6	12,435
29	久喜市	79.5	16,162
30	吉見町	79.4	1,854
31	寄居町	79.3	3,449
32	深谷市	79.3	15,233
33	行田市	79.3	8,190
34	熊谷市	79.0	21,892
35	日高市	79.0	5,083
36	所沢市	79.0	33,908
37	上尾市	79.0	24,676
38	白岡市	78.9	6,066
39	志木市	78.9	9,520
40	松伏町	78.9	2,940
41	長瀞町	78.7	499
42	春日部市	78.7	21,181
43	伊奈町	78.5	4,992
44	美里町	78.4	1,048
45	入間市	78.4	15,843
46	三芳町	78.4	3,786
47	鴻巣市	78.3	12,807
48	上里町	78.3	2,967
49	小川町	78.3	2,475
50	幸手市	78.3	4,672
51	ふじみ野市	78.3	13,180
52	蓮田市	77.9	6,619
53	北本市	77.5	6,636
54	越生町	77.4	978
55	杉戸町	77.4	4,174
56	川越市	77.3	34,992
57	宮代町	77.3	3,750
58	飯能市	77.2	8,382
59	東松山市	77.0	10,506
60	鶴ヶ島市	76.7	8,098
61	鳩山町	76.6	931
62	坂戸市	72.6	10,376
63	毛呂山町	65.3	3,440

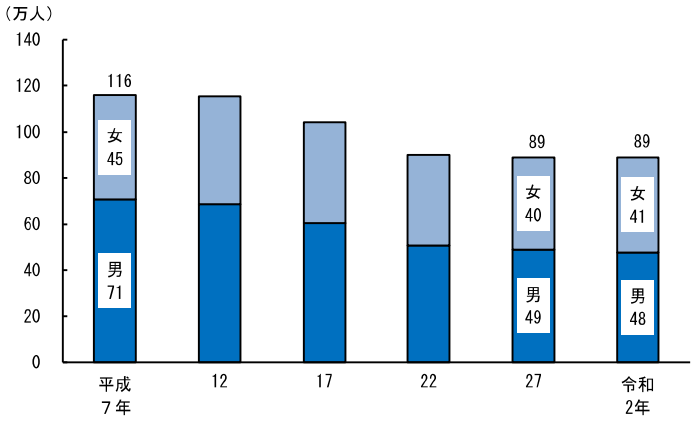
令和2年10月1日現在
資料：総務省統計局「令和2年国勢調査」
注）集計結果（原数値）に含まれる労働力状態の「不詳」をあん分等によって補完した「不詳補完値」を使用。

■埼玉県の若年者の就業率（20～34歳）は、79.8%

総務省統計局「国勢調査」によると、令和2年10月1日現在、若年者（20～34歳）の就業者数は888,681人で、就業率は79.8%でした。

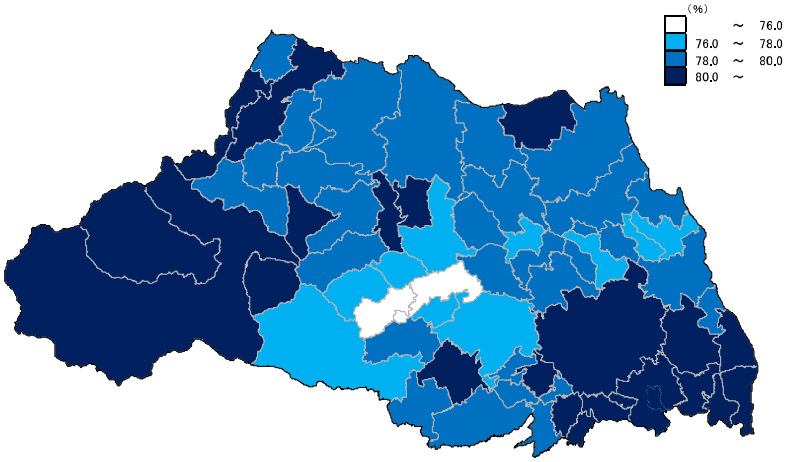
平成7年からの推移をみると、若年者の就業者数は減少が続いていましたが、平成27年から令和2年は横ばいとなっています。

若年者の就業者数（20～34歳）の推移（全県）



注）平成27年及び令和2年は不詳補完値
資料：総務省統計局「国勢調査」

若年者の就業率（20～34歳）の分布



●若年者の就業率（20～34歳）とは

若年者（本項では20～34歳）人口に占める、就業者の割合。

※就業者とは、調査期間中、賃金、給料、諸手当、営業収益、手数料、内職収入など収入（現物収入を含む。）を伴う仕事を少しでもした人。

33　女性の就業率（30～39歳）

順位	市町村	就業率（%）	就業者数（人）
	全　　県	72.7	287,780
1	小鹿野町	83.1	360
2	長　瀞　町	83.0	190
3	越　生　町	82.7	353
4	ときがわ町	82.2	324
5	美　里　町	81.9	417
6	皆　野　町	81.3	282
7	東秩父村	80.7	67
8	小　川　町	79.0	881
9	神　川　町	78.3	447
10	秩　父　市	77.9	2,081
11	嵐　山　町	76.9	620
12	鳩　山　町	76.6	344
13	本　庄　市	76.5	2,979
14	羽　生　市	76.4	1,835
15	寄　居　町	76.2	1,092
16	深　谷　市	76.1	5,461
17	日　高　市	75.9	1,833
18	蕨　　市	75.9	3,772
19	和　光　市	75.7	4,695
20	行　田　市	75.7	2,760
21	吉　見　町	75.5	589
22	上　里　町	75.4	1,056
23	戸　田　市	74.9	7,216
24	加　須　市	74.9	4,241
25	八　潮　市	74.5	4,323
26	熊　谷　市	74.1	7,246
27	鶴ヶ島市	74.0	2,635
28	朝　霞　市	73.9	6,936
29	毛呂山町	73.6	1,016
30	川　島　町	73.5	595
31	川　口　市	73.2	26,192
32	久　喜　市	73.1	5,578
33	飯　能　市	72.9	2,751
34	鴻　巣　市	72.8	4,519
35	草　加　市	72.7	9,733
36	所　沢　市	72.6	11,284
37	新　座　市	72.4	6,568
38	松　伏　町	72.4	838
39	志　木　市	72.3	3,317
40	滑　川　町	72.3	896
41	幸　手　市	72.3	1,584
42	宮　代　町	72.2	1,219
43	東松山市	71.9	3,399
44	北　本　市	71.9	2,188
45	さいたま市	71.9	57,589
46	伊　奈　町	71.9	1,632
47	三　芳　町	71.8	1,291
48	富士見市	71.7	4,731
49	春日部市	71.6	6,879
50	吉　川　市	71.5	3,046
51	川　越　市	71.5	11,465
52	三　郷　市	71.4	6,232
53	越　谷　市	71.4	14,323
54	入　間　市	71.3	5,156
55	桶　川　市	71.3	2,724
56	横　瀬　町	71.1	229
57	坂　戸　市	71.0	3,344
58	蓮　田　市	70.7	2,179
59	狭　山　市	70.6	4,916
60	杉　戸　町	70.6	1,375
61	上　尾　市	69.7	7,753
62	ふじみ野市	69.5	4,166
63	白　岡　市	69.3	2,038

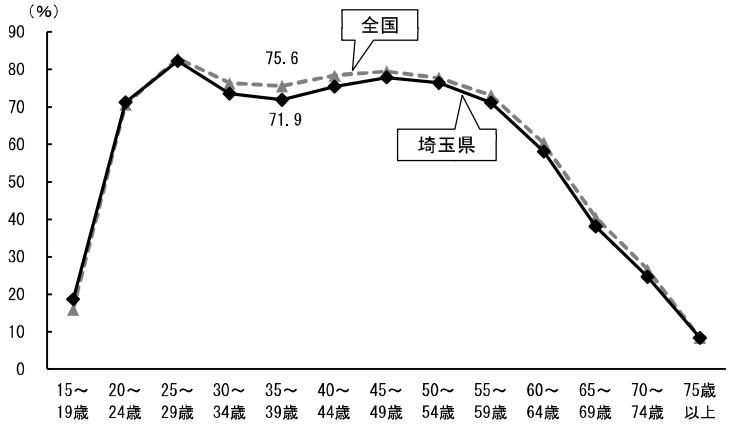
令和2年10月1日現在
資料：総務省統計局「令和2年国勢調査」
注）集計結果（原数値）に含まれる労働力状態の「不詳」をあん分等によって補完した「不詳補完値」を使用。

■埼玉県の女性の就業率は、30代を中心に全国より低い

総務省統計局「国勢調査」によると、令和2年10月1日現在、30～39歳の女性の就業者数は287,780人で、就業率は72.7％でした。

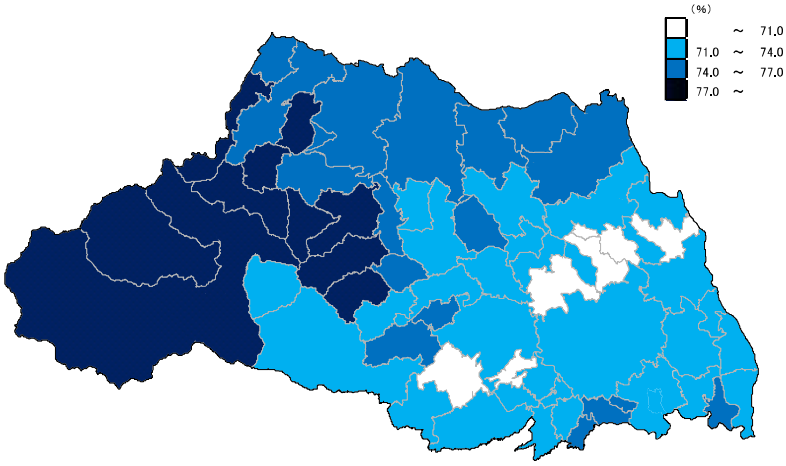
年齢階級別にみると、女性の就業率は25～74歳の各階級で全国を下回っています。特に、35～39歳は71.9％と全国（75.6％）より3.7ポイント低くなっています。

年齢階級別女性の就業率（全国・県）



注）不詳補完値による。
資料：総務省統計局「令和2年国勢調査」

女性の就業率（30～39歳）の分布



●女性就業率（30～39歳）とは

女性（本項では30～39歳）人口に占める、就業者の割合。

※就業者とは、調査期間中、賃金、給料、諸手当、営業収益、手数料、内職収入など収入（現物収入を含む。）を伴う仕事を少しでもした人。

34 高齢者の就業率（65歳以上）

順位	市町村	就業率（%）	就業者数（人）
	全県	26.4	510,244
1	川島町	32.8	2,286
2	八潮市	32.2	6,853
3	三郷市	32.2	12,416
4	戸田市	31.5	7,259
5	ときがわ町	30.8	1,260
6	吉川市	30.2	5,223
7	吉見町	30.0	1,846
8	和光市	30.0	4,507
9	松伏町	29.9	2,515
10	川口市	29.9	41,233
11	嵐山町	29.7	1,740
12	加須市	29.3	9,756
13	草加市	29.3	18,065
14	深谷市	29.2	11,930
15	神川町	29.1	1,274
16	朝霞市	29.0	7,971
17	新座市	28.8	12,160
18	小鹿野町	28.1	1,192
19	東秩父村	27.9	352
20	富士見市	27.9	7,580
21	上里町	27.8	2,315
22	蕨市	27.3	4,709
23	久喜市	27.3	12,583
24	長瀞町	27.3	735
25	本庄市	27.1	6,133
26	滑川町	26.9	1,241
27	越生町	26.9	1,072
28	寄居町	26.8	2,919
29	行田市	26.2	6,561
30	鶴ヶ島市	26.2	5,308
31	川越市	26.2	23,338
32	小川町	26.2	2,903
33	東松山市	26.1	6,779
34	羽生市	26.0	4,115
35	春日部市	25.9	17,789
36	越谷市	25.7	22,410
37	皆野町	25.2	902
38	鴻巣市	25.1	8,795
39	三芳町	25.1	2,895
40	伊奈町	25.0	2,732
41	熊谷市	25.0	14,300
42	幸手市	24.9	4,399
43	日高市	24.9	4,469
44	所沢市	24.8	21,601
45	さいたま市	24.8	75,678
46	白岡市	24.8	3,621
47	上尾市	24.7	15,138
48	ふじみ野市	24.7	7,238
49	飯能市	24.6	6,210
50	入間市	24.6	10,561
51	美里町	24.6	915
52	杉戸町	24.6	3,539
53	志木市	24.3	4,548
54	鳩山町	24.0	1,495
55	狭山市	23.7	11,316
56	北本市	23.6	4,995
57	坂戸市	23.4	6,896
58	宮代町	23.2	2,544
59	桶川市	23.0	5,082
60	秩父市	22.4	4,557
61	横瀬町	22.1	600
62	毛呂山町	22.0	2,551
63	蓮田市	21.8	4,339

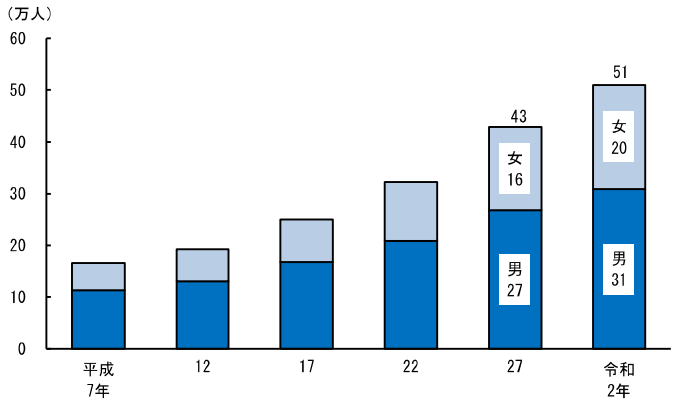
令和2年10月1日現在
資料：総務省統計局「令和2年国勢調査」
注）集計結果（原数値）に含まれる労働力状態の「不詳」をあん分等によって補完した「不詳補完値」を使用。

■埼玉県の高齢者の就業率（65歳以上）は、26.4%

総務省統計局「国勢調査」によると、令和2年10月1日現在、県内に住む65歳以上の高齢者の就業者数は510,244人で、就業率は26.4%でした。

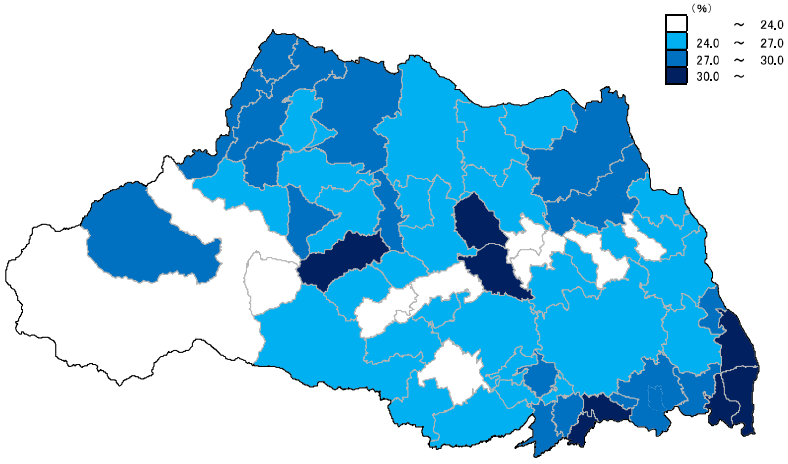
平成7年からの推移をみると、高齢者の就業者数は増加を続けており、平成27年（429,149人）の約1.2倍となっています。

高齢者の就業者数（65歳以上）の推移（全県）



注）平成27年及び令和2年は不詳補完値。
資料：総務省統計局「国勢調査」

高齢者の就業率（65歳以上）の分布



●高齢者の就業率（65歳以上）とは
65歳以上人口に占める就業者の割合。
※就業者とは、調査期間中、賃金、給料、諸手当、営業収益、手数料、内職収入など収入（現物収入を含む。）を伴う仕事を少しでもした人をいう。

35 完全失業率

順位	市町村	完全失業率（%）	完全失業者数（人）
	全県	3.99	159,225
1	毛呂山町	6.27	1,056
2	坂戸市	5.84	3,034
3	小川町	5.06	759
4	吉見町	4.95	514
5	幸手市	4.90	1,276
6	寄居町	4.78	842
7	上里町	4.75	760
8	美里町	4.74	274
9	鳩山町	4.71	304
10	神川町	4.65	345
11	蓮田市	4.60	1,467
12	狭山市	4.59	3,626
13	飯能市	4.55	1,910
14	越生町	4.50	269
15	皆野町	4.48	211
16	鶴ヶ島市	4.47	1,707
17	日高市	4.43	1,258
18	蕨市	4.42	1,991
19	北本市	4.40	1,522
20	深谷市	4.38	3,383
21	本庄市	4.35	1,881
22	春日部市	4.35	4,842
23	入間市	4.31	3,379
24	秩父市	4.25	1,291
25	加須市	4.25	2,633
26	羽生市	4.22	1,161
27	熊谷市	4.16	4,366
28	鴻巣市	4.15	2,607
29	東松山市	4.12	1,989
30	川島町	4.11	444
31	行田市	4.11	1,753
32	宮代町	4.06	713
33	川口市	4.02	13,920
34	草加市	4.02	5,897
35	所沢市	4.02	6,447
36	上尾市	4.01	4,692
37	ふじみ野市	4.00	2,467
38	杉戸町	3.98	915
39	松伏町	3.96	631
40	志木市	3.93	1,633
41	越谷市	3.92	7,503
42	桶川市	3.91	1,557
43	川越市	3.89	6,486
44	久喜市	3.88	3,152
45	三郷市	3.85	3,127
46	新座市	3.81	3,500
47	ときがわ町	3.79	220
48	富士見市	3.79	2,388
49	嵐山町	3.78	371
50	白岡市	3.77	1,059
51	横瀬町	3.74	152
52	三芳町	3.69	758
53	戸田市	3.66	3,061
54	さいたま市	3.60	26,283
55	東秩父村	3.54	49
56	朝霞市	3.46	2,944
57	小鹿野町	3.46	200
58	八潮市	3.44	1,935
59	長瀞町	3.42	122
60	吉川市	3.42	1,397
61	伊奈町	3.37	817
62	滑川町	3.25	345
63	和光市	3.11	1,630

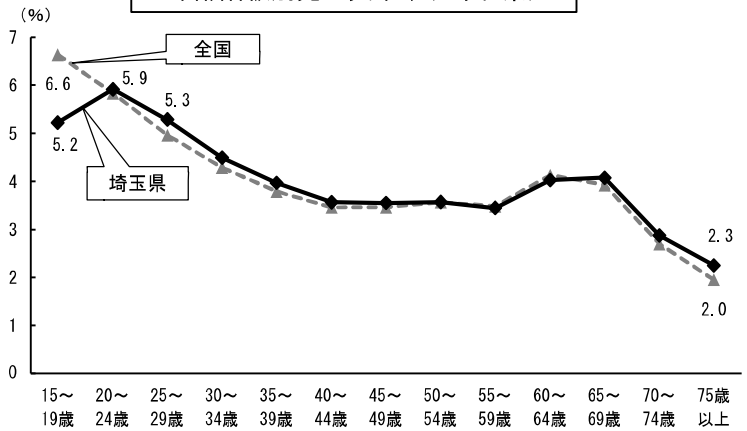
令和2年10月1日現在
資料：総務省統計局「令和2年国勢調査」
注）集計結果（原数値）に含まれる労働力状態の「不詳」をあん分等によって補完した「不詳補完値」を使用。

■埼玉県の完全失業率は、3.99%

総務省統計局「国勢調査」によると、令和2年10月1日現在、完全失業者数は159,225人で、完全失業率は3.99%でした。

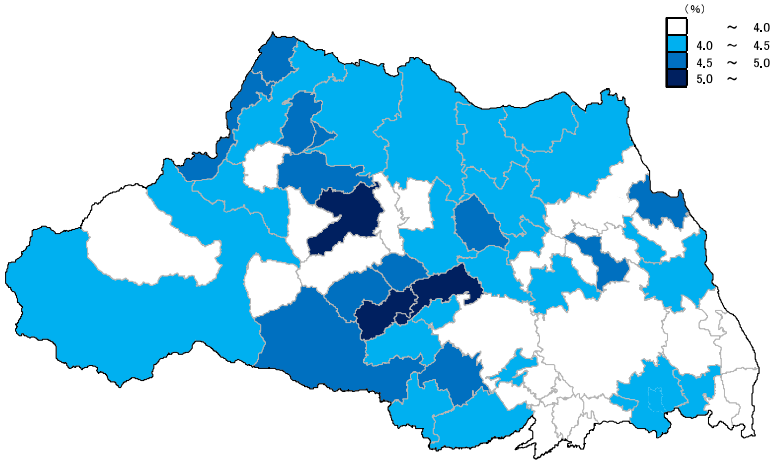
年齢階級別にみると、15～19歳（5.2%）、20～24歳（5.9%）、25～29歳（5.3%）の完全失業率が特に高く、これは全国と同様の状況です。

年齢階級別完全失業率（全国・県）



注）不詳補完値による。
資料：総務省統計局「令和2年国勢調査」

完全失業率の分布



●完全失業率とは

労働力人口に占める完全失業者の割合。

※完全失業者とは、調査期間中、収入を伴う仕事を少しもしなかった人のうち、仕事に就くことが可能であって、かつ、ハローワーク（公共職業安定所）に申し込むなどして積極的に仕事を探していた人。

36　1人当たり医療費（国民健康保険事業）

順位	市町村	1人当たり医療費(円)
	全　　県	342,534
1	東秩父村	474,392
2	毛呂山町	436,565
3	美里町	415,419
4	ときがわ町	412,311
5	吉見町	403,847
6	日高市	400,873
7	蓮田市	399,565
8	久喜市	398,836
9	越生町	396,734
10	宮代町	396,486
11	嵐山町	390,782
12	小川町	389,822
13	幸手市	389,104
14	白岡市	385,504
15	松伏町	381,827
16	寄居町	381,119
17	加須市	380,192
18	三芳町	379,812
19	皆野町	379,204
20	川島町	378,652
21	滑川町	378,193
22	羽生市	377,921
23	杉戸町	375,331
24	狭山市	374,809
25	熊谷市	374,385
26	鴻巣市	374,305
27	神川町	372,640
28	秩父市	370,562
29	吉川市	370,490
30	三郷市	369,748
31	深谷市	369,744
32	行田市	368,617
33	入間市	367,581
34	小鹿野町	367,420
35	桶川市	366,190
36	飯能市	365,488
37	春日部市	363,914
38	東松山市	363,303
39	横瀬町	363,250
40	上尾市	362,476
41	北本市	362,379
42	上里町	362,225
43	新座市	361,540
44	川越市	359,795
45	長瀞町	359,307
46	志木市	357,252
47	富士見市	356,164
48	越谷市	355,316
49	ふじみ野市	354,787
50	さいたま市	354,226
51	伊奈町	353,901
52	本庄市	353,222
53	鶴ヶ島市	351,535
54	所沢市	350,842
55	鳩山町	349,999
56	朝霞市	347,462
57	八潮市	347,420
58	草加市	337,960
59	坂戸市	337,800
60	和光市	331,644
61	川口市	328,956
62	戸田市	315,195
63	蕨市	302,997

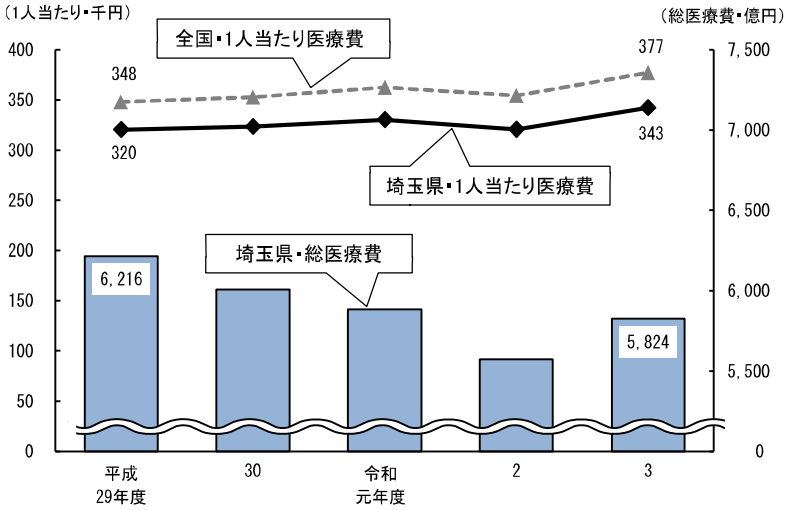
令和3年度
資料：県国保医療課「令和3年度国民健康保険事業状況」　注）全県は市町村以外の国保組合分を含む。

■埼玉県の1人当たり医療費は、全国平均より低く推移

県国保医療課「国民健康保険事業状況」によると、令和3年度中の1人当たり医療費は342,534円でした。

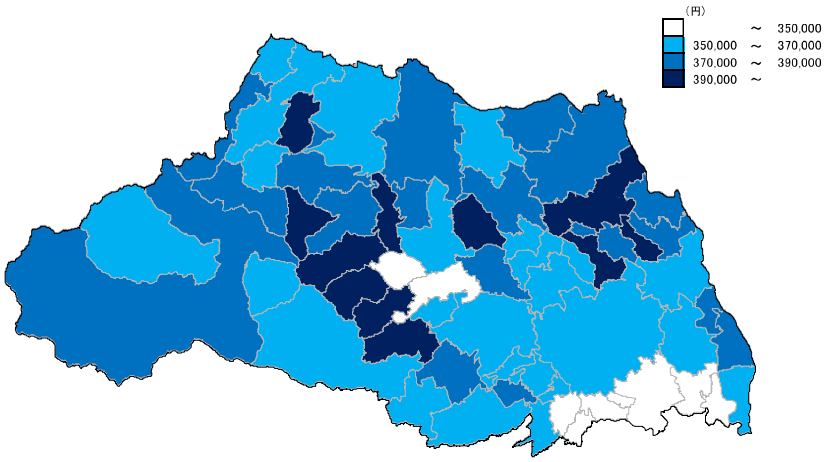
平成29年度からの推移をみると、総医療費は減少傾向にありましたが、令和3年度は増加しています。1人当たり医療費は全国と同様に増加傾向となっており、平成29年度(320,425円)から22,109円増加しています。

総医療費及び1人当たり医療費の推移（全国・県）



資料：県国保医療課「令和3年度国民健康保険事業状況」

1人当たり医療費の分布



●1人当たり医療費とは

国民健康保険医療費（療養諸費及び医療諸費）を年度平均被保険者数で割った金額。

37　人口10万人当たり病床数（病院）

順位	市町村	病床数（人口10万対）	病院数（参考）
	全　　県	856.4	343
1	毛呂山町	5,479.5	3
2	三　芳　町	2,902.3	5
3	鳩　山　町	2,316.9	1
4	皆　野　町	2,288.3	2
5	伊　奈　町	2,134.5	5
6	飯　能　市	1,881.1	7
7	日　高　市	1,778.3	3
8	本　庄　市	1,768.0	11
9	蓮　田　市	1,713.4	4
10	和　光　市	1,588.5	5
11	幸　手　市	1,586.5	6
12	狭　山　市	1,400.2	11
13	滑　川　町	1,377.0	1
14	小　川　町	1,342.9	3
15	川　島　町	1,246.4	1
16	所　沢　市	1,232.2	24
17	熊　谷　市	1,223.4	12
18	川　越　市	1,213.9	26
19	東松山市	1,212.2	7
20	松　伏　町	1,161.5	3
21	八　潮　市	1,154.2	4
22	久　喜　市	1,075.6	7
23	戸　田　市	1,066.7	6
24	春日部市	1,060.4	13
25	白　岡　市	964.6	4
26	羽　生　市	952.0	3
27	深　谷　市	944.3	9
28	三　郷　市	921.8	7
29	越　谷　市	909.1	15
30	小鹿野町	893.7	1
31	北　本　市	874.7	2
32	行　田　市	853.5	2
33	秩　父　市	756.7	5
34	寄　居　町	737.5	2
35	鴻　巣　市	722.1	4
36	吉　川　市	627.7	2
37	新　座　市	627.1	6
38	川　口　市	605.0	20
39	さいたま市	599.2	39
40	富士見市	585.1	5
41	上　尾　市	577.8	5
42	入　間　市	543.0	8
43	ふじみ野市	520.1	3
44	朝　霞　市	487.8	4
45	鶴ヶ島市	454.0	2
46	加　須　市	449.4	5
47	坂　戸　市	432.4	5
48	嵐　山　町	364.3	1
49	桶　川　市	349.3	2
50	蕨　　市	318.1	3
51	草　加　市	263.6	6
52	志　木　市	262.0	2
53	杉　戸　町	84.9	1
54	越　生　町	－	－
54	吉　見　町	－	－
54	ときがわ町	－	－
54	横　瀬　町	－	－
54	長　瀞　町	－	－
54	東秩父村	－	－
54	美　里　町	－	－
54	神　川　町	－	－
54	上　里　町	－	－
54	宮　代　町	－	－

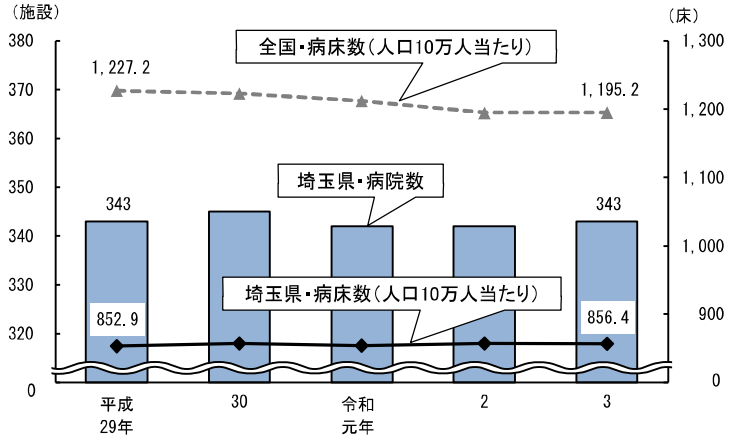
令和3年10月1日現在
資料：県保健医療政策課「令和3年埼玉県保健統計年報」

■埼玉県の病院の人口10万人当たり病床数は、全国第46位

県保健医療政策課「埼玉県保健統計年報」によると、令和3年10月1日現在、病院の人口10万人当たり病床数は856.4床で、全国第46位となっています。

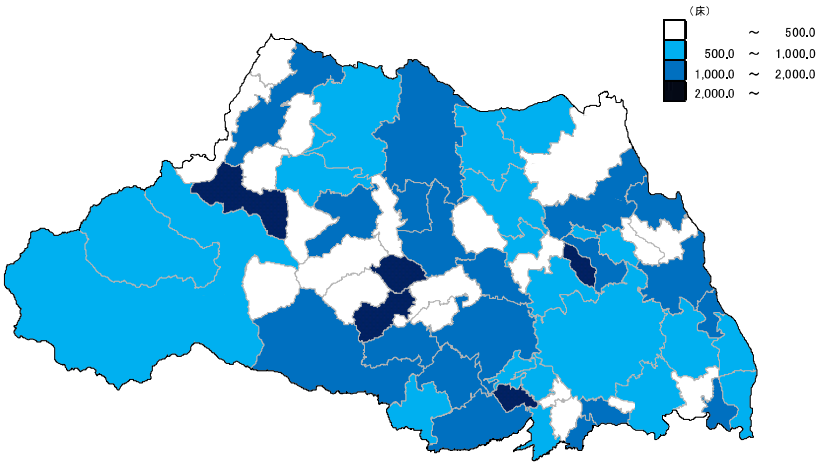
平成29年からの推移をみると、人口10万人当たり病床数は全国より低い水準にあり、おおむね横ばいで推移しています。

病院数及び人口10万人当たり病床数の推移（全国・県）



資料：厚生労働省「医療施設調査」
県保健医療政策課「埼玉県保健統計年報」

病院の人口10万人当たり病床数の分布



●病院とは

医師又は歯科医師が医業又は歯科医業を行う場所であって、患者20人以上の入院施設を有するものをいう。

38　人口10万人当たり病床数（一般診療所）

順位	市町村	病床数（人口10万対）	一般診療所数（参考）
	全　　県	34.6	4,470
1	長　瀞　町	388.3	5
2	羽　生　市	118.0	33
3	幸　手　市	76.7	33
4	北　本　市	73.9	44
5	吉　川　市	73.6	40
6	富士見市	71.4	64
7	宮　代　町	70.6	17
8	蓮　田　市	69.8	36
9	熊　谷　市	66.4	149
10	鴻　巣　市	65.3	67
11	小　川　町	64.1	26
12	飯　能　市	63.9	45
13	本　庄　市	63.7	54
14	秩　父　市	57.8	59
15	日　高　市	57.2	21
16	深　谷　市	55.4	92
17	鶴ヶ島市	54.1	42
18	越　谷　市	48.8	191
19	入　間　市	47.7	66
20	久　喜　市	46.7	85
21	上　尾　市	45.6	120
22	杉　戸　町	43.6	21
23	東松山市	41.4	63
24	狭　山　市	41.1	78
25	松　伏　町	39.4	9
26	坂　戸　市	39.0	67
27	川　越　市	38.9	212
28	戸　田　市	37.5	94
29	朝　霞　市	36.0	82
30	草　加　市	34.6	131
31	嵐　山　町	33.6	10
32	川　口　市	28.5	330
33	さいたま市	27.1	1,007
34	春　日　部　市	25.7	128
35	行　田　市	24.4	41
36	所　沢　市	18.4	225
37	加　須　市	18.0	53
38	新　座　市	14.5	66
39	ふじみ野市	11.5	72
40	三　郷　市	9.9	67
41	桶　川　市	5.4	49
42	志　木　市	5.3	41
43	蕨　　市	－	50
43	和　光　市	－	36
43	八　潮　市	－	45
43	白　岡　市	－	30
43	伊　奈　町	－	18
43	三　芳　町	－	13
43	毛呂山町	－	15
43	越　生　町	－	8
43	滑　川　町	－	7
43	川　島　町	－	12
43	吉　見　町	－	6
43	鳩　山　町	－	7
43	ときがわ町	－	7
43	横　瀬　町	－	4
43	皆　野　町	－	7
43	小鹿野町	－	10
43	東秩父村	－	1
43	美　里　町	－	7
43	神　川　町	－	8
43	上　里　町	－	22
43	寄　居　町	－	22

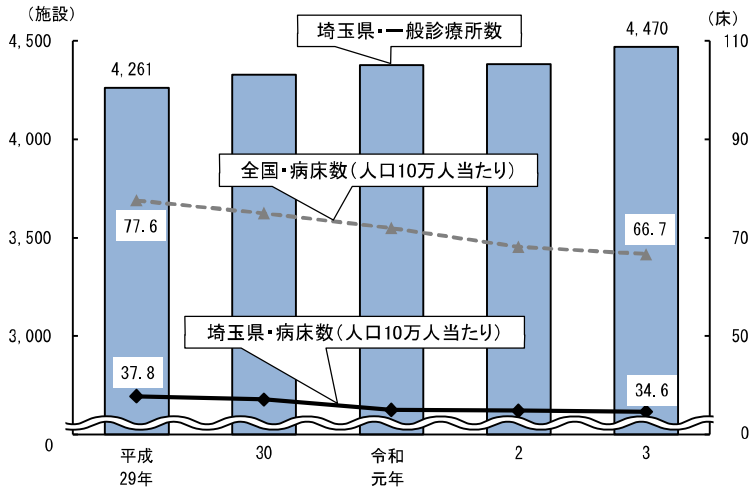
令和3年10月1日現在
資料：県保健医療政策課「令和3年埼玉県保健統計年報」

■埼玉県の一般診療所の人口10万人当たり病床数は、減少傾向

県保健医療政策課「埼玉県保健統計年報」によると、令和3年10月1日現在、一般診療所の人口10万人当たり病床数は34.6床でした。

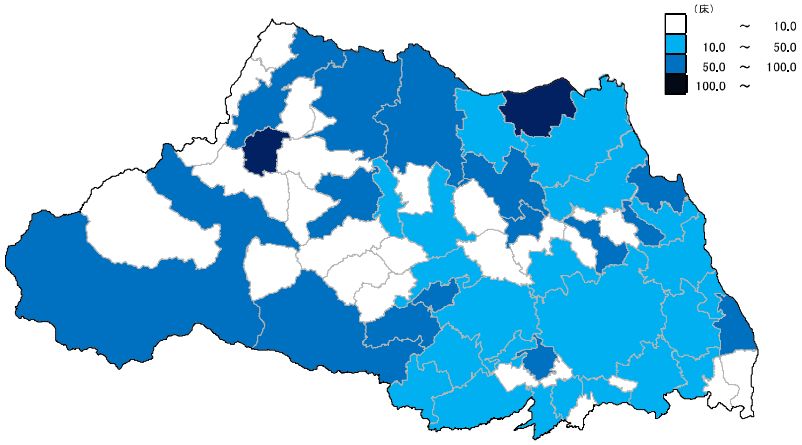
平成29年からの推移をみると、人口10万人当たり病床数は全国より低い水準にあり、減少傾向です。

一般診療所数及び人口10万人当たり病床数の推移（全国・県）



資料：厚生労働省「医療施設調査」
県保健医療政策課「埼玉県保健統計年報」

一般診療所数の人口10万人当たり病床数の分布



●一般診療所とは

医師又は歯科医師が医業又は歯科医業を行う場所（歯科医業のみは除く。）であって、患者の入院施設を有しないもの又は患者19人以下の入院施設を有するものをいう。

39　人口10万人当たり医師数

順位	市町村	医師数（人口10万対）	実数（人）
	全　県	177.8	13,057
1	毛呂山町	1,467.5	519
2	日高市	632.2	345
3	伊奈町	428.2	192
4	和光市	311.9	262
5	川越市	259.5	920
6	所沢市	249.1	853
7	越谷市	245.0	837
8	北本市	237.7	155
9	小川町	234.9	67
10	狭山市	207.1	308
11	さいたま市	195.9	2,594
12	羽生市	194.8	103
13	上尾市	188.2	427
14	戸田市	187.4	264
15	三芳町	187.3	72
16	久喜市	187.3	282
17	幸手市	177.8	89
18	熊谷市	177.5	345
19	秩父市	170.9	102
20	蓮田市	170.7	105
21	深谷市	167.1	236
22	東松山市	162.3	149
23	春日部市	159.3	366
24	本庄市	155.3	122
25	川口市	148.2	881
26	富士見市	146.6	164
27	小鹿野町	146.4	16
28	朝霞市	146.0	206
29	三郷市	142.8	203
30	白岡市	134.1	70
31	行田市	131.0	103
32	草加市	123.6	307
33	皆野町	118.3	11
34	新座市	113.8	189
35	鶴ヶ島市	112.7	79
36	ふじみ野市	100.4	114
37	八潮市	95.3	89
38	蕨市	92.9	69
39	吉川市	91.7	66
40	鴻巣市	89.0	104
41	坂戸市	87.8	88
42	飯能市	87.1	70
43	寄居町	86.5	28
44	入間市	85.8	125
45	川島町	82.6	16
46	桶川市	80.3	60
47	嵐山町	78.3	14
48	松伏町	77.8	22
49	加須市	77.0	86
50	鳩山町	73.7	10
51	長瀞町	73.5	5
52	志木市	70.3	53
53	滑川町	65.9	13
54	杉戸町	57.0	25
55	越生町	54.4	6
56	上里町	52.7	16
57	美里町	45.3	5
58	吉見町	38.5	7
59	宮代町	38.1	13
60	ときがわ町	38.0	4
61	神川町	29.9	4
62	横瀬町	25.1	2
63	東秩父村	－	－

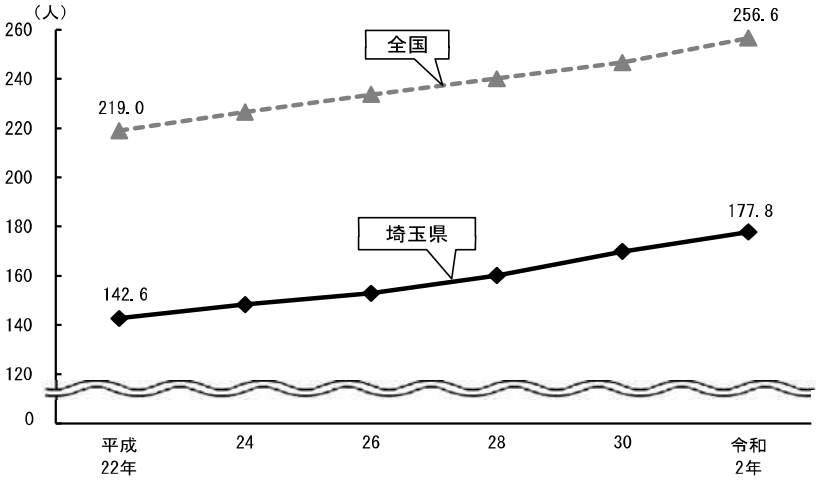
令和2年12月31日現在
資料：県保健医療政策課「令和3年埼玉県保健統計年報」

■埼玉県の人口10万人当たり医師数は、全国第47位

県保健医療政策課「埼玉県保健統計年報」によると、令和2年12月31日現在、人口10万人当たりの医療施設に従事する医師数は177.8人でした。

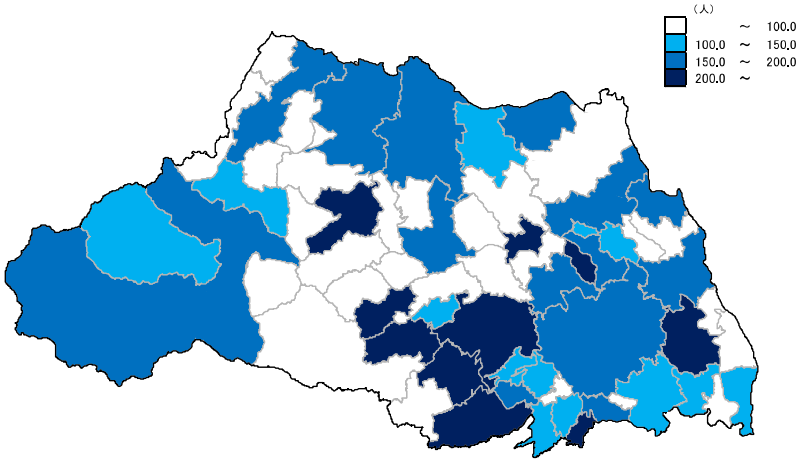
平成22年からの推移をみると、増加傾向にはあるものの、全国で最も低い水準で推移しています。

人口10万人当たり医療施設に従事する医師数の推移（全国・県）



資料：厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師統計」

人口10万人当たり医療施設に従事する医師数の分布



●医療施設に従事する医師数とは

日本国内に住所があって、医師法第6条第3項により届け出た医師のうち、病院、診療所に従事する従業地ごとの医師の人数。

40　人口10万人当たり就業看護師数

順位	市町村	就業看護師数（人口10万対）	実数（人）
	全　　県	736.9	54,124
1	毛呂山町	3,827.8	1,351
2	日　高　市	2,249.4	1,225
3	伊　奈　町	2,216.2	995
4	三　芳　町	1,266.0	486
5	小　川　町	1,251.1	355
6	和　光　市	1,153.6	968
7	蓮　田　市	1,041.5	640
8	狭　山　市	990.0	1,470
9	久　喜　市	969.0	1,457
10	川　越　市	958.4	3,398
11	東松山市	927.6	852
12	熊　谷　市	908.2	1,762
13	皆　野　町	893.6	83
14	幸　手　市	833.0	416
15	所　沢　市	821.7	2,813
16	北　本　市	804.6	524
17	羽　生　市	801.8	423
18	春日部市	794.8	1,825
19	戸　田　市	784.8	1,108
20	行　田　市	782.2	614
21	上　尾　市	776.5	1,764
22	越　谷　市	771.3	2,637
23	さいたま市	765.4	10,145
24	本　庄　市	752.1	591
25	三　郷　市	746.2	1,061
26	深　谷　市	724.3	1,022
27	鳩　山　町	703.6	95
28	秩　父　市	695.9	414
29	白　岡　市	677.3	354
30	小鹿野町	652.1	71
31	川　島　町	647.6	125
32	川　口　市	630.9	3,748
33	富士見市	618.1	692
34	飯　能　市	605.6	486
35	滑　川　町	569.5	113
36	寄　居　町	552.3	178
37	八　潮　市	545.7	510
38	新　座　市	540.4	897
39	松　伏　町	540.1	152
40	朝　霞　市	538.9	761
41	ふじみ野市	527.3	599
42	吉　川　市	520.8	375
43	鶴ヶ島市	514.7	361
44	東秩父村	484.4	13
45	入　間　市	476.3	693
46	鴻　巣　市	455.5	532
47	坂　戸　市	434.2	436
48	嵐　山　町	413.7	74
49	草　加　市	397.5	987
50	桶　川　市	381.4	285
51	ときがわ町	342.9	36
52	長　瀞　町	338.1	23
53	加　須　市	324.5	362
54	志　木　市	314.5	237
55	越　生　町	300.0	33
56	蕨　　市	263.7	196
57	美　里　町	244.6	27
58	宮　代　町	237.5	81
59	神　川　町	217.8	29
60	吉　見　町	198.2	36
61	上　里　町	198.1	60
62	横　瀬　町	175.7	14
63	杉　戸　町	123.3	54

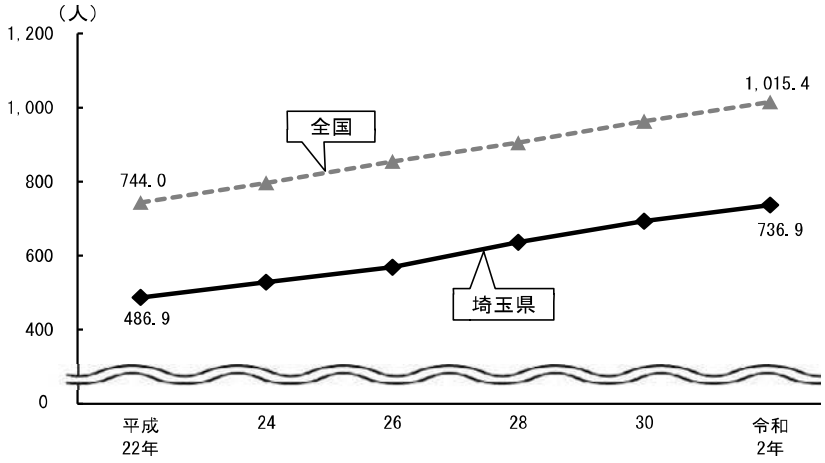
令和2年12月31日現在
資料：県保健医療政策課「令和3年埼玉県保健統計年報」

■埼玉県の人口10万人当たり就業看護師数は、増加傾向

県保健医療政策課「埼玉県保健統計年報」によると、令和2年12月31日現在、人口10万人当たりの就業看護師数は736.9人でした。

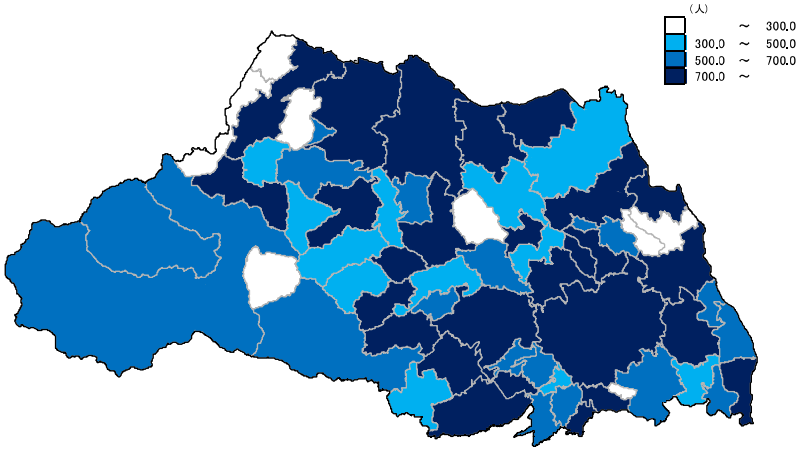
平成22年からの推移をみると、増加傾向にはあるものの、全国で最も低い水準で推移しています。

人口10万人当たり就業看護師数の推移（全国・県）



資料：厚生労働省「衛生行政報告例」

人口10万人当たり就業看護師数の分布



●就業看護師数とは

看護師免許を取得している者のうち、就業している看護師数で、就業地ごとの人数。

41　要介護（要支援）認定率

順位	市町村	認定率（%）	認定者数（人）
	全　　県	16.2	318,888
1	秩　父　市	19.4	4,005
2	皆　野　町	18.2	649
3	蕨　　市	18.1	3,174
4	小鹿野町	18.1	781
5	さいたま市	18.0	55,256
6	長　瀞　町	17.5	457
7	新　座　市	17.3	7,402
8	横　瀬　町	17.3	465
9	朝　霞　市	17.2	4,824
10	富士見市	17.0	4,657
11	所　沢　市	17.0	16,042
12	志　木　市	17.0	3,209
13	入　間　市	17.0	7,461
14	川　口　市	17.0	23,529
15	川　越　市	16.8	16,063
16	ふじみ野市	16.6	4,790
17	戸　田　市	16.5	3,862
18	ときがわ町	16.4	694
19	上　尾　市	16.4	10,419
20	宮　代　町	16.3	1,796
21	桶　川　市	16.2	3,609
22	東秩父村	16.2	190
23	草　加　市	16.2	10,020
24	本　庄　市	16.1	3,609
25	三　郷　市	16.0	6,227
26	春日部市	16.0	11,551
27	蓮　田　市	15.9	3,135
28	越　谷　市	15.9	13,898
29	羽　生　市	15.6	2,540
30	越　生　町	15.6	653
31	小　川　町	15.4	1,771
32	嵐　山　町	15.2	892
33	東松山市	15.2	4,062
34	加　須　市	15.0	5,125
35	美　里　町	14.9	515
36	杉　戸　町	14.8	2,194
37	久　喜　市	14.8	7,016
38	坂　戸　市	14.8	4,414
39	伊　奈　町	14.6	1,573
40	八　潮　市	14.6	3,069
41	狭　山　市	14.6	6,970
42	飯　能　市	14.5	3,678
43	毛呂山町	14.4	1,644
44	三　芳　町	14.4	1,559
45	行　田　市	14.4	3,665
46	白　岡　市	14.2	2,083
47	吉　川　市	14.2	2,484
48	川　島　町	14.2	1,001
49	北　本　市	14.0	2,979
50	松　伏　町	13.8	1,178
51	吉　見　町	13.8	882
52	幸　手　市	13.8	2,427
53	日　高　市	13.8	2,531
54	神　川　町	13.7	554
55	上　里　町	13.5	1,130
56	鶴ヶ島市	13.2	2,676
57	滑　川　町	13.0	583
58	鴻　巣　市	12.2	4,384
59	和　光　市	11.9	1,802
60	鳩　山　町	11.8	712
※	大里広域市町村圏組合	16.6	18,368

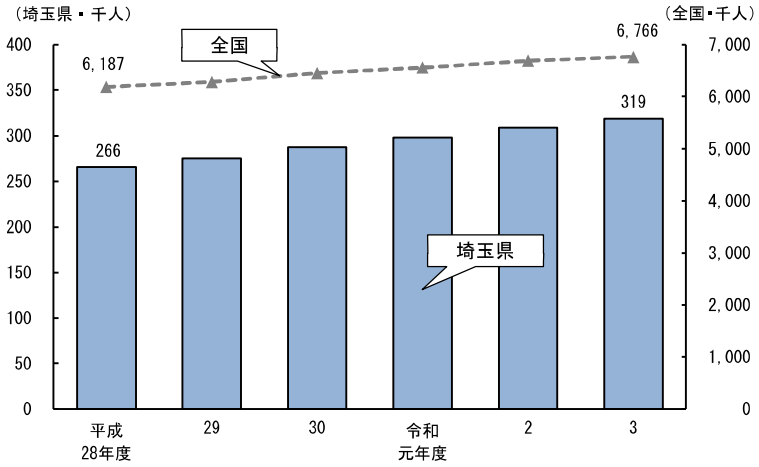
令和3年度末現在
資料：厚生労働省「令和3年度介護保険事業状況報告」　注）大里広域市町村圏組合：熊谷市、深谷市、寄居町

■埼玉県の要介護（要支援）認定者数は、約31万9千人

厚生労働省「介護保険事業状況報告」によると、令和3年度末現在、第1号被保険者の要介護（要支援）認定者数は318,888人でした。

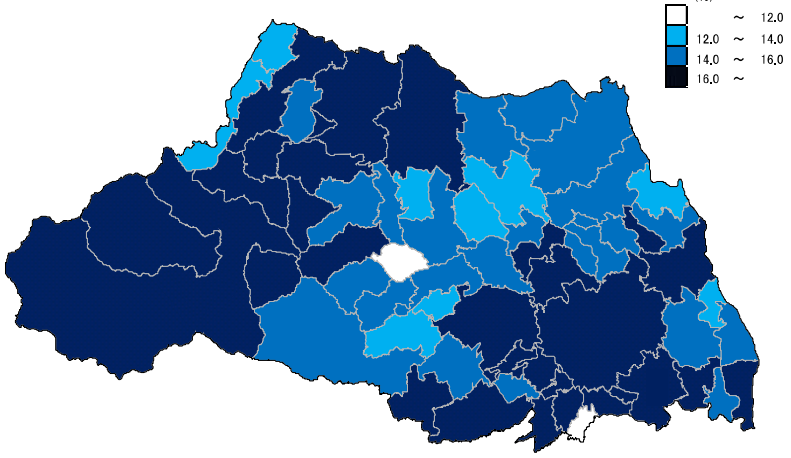
認定者数の推移をみると、全国、埼玉県ともに増加が続いており、5年前の平成28年度末と比較すると、全国では579,133人、埼玉県では53,203人増加しています。

要介護（要支援）認定者数の推移（全国・県）



注）認定者数は第1号被保険者のみ。
資料：厚生労働省「介護保険事業状況報告」

要介護（要支援）認定率の分布



●要介護（要支援）認定率とは
65歳以上の者（第1号被保険者）のうち、要介護（要支援）認定者数の割合。

42 保護率（生活保護）

順位	市町村	保護率(%)
	全県	1.32
1	蕨市	2.06
2	川口市	1.96
3	毛呂山町	1.91
4	三郷市	1.85
5	寄居町	1.69
6	戸田市	1.64
7	新座市	1.62
8	ふじみ野市	1.62
9	草加市	1.61
10	春日部市	1.55
11	富士見市	1.48
12	さいたま市	1.46
13	松伏町	1.43
14	所沢市	1.42
15	朝霞市	1.32
16	八潮市	1.30
17	東松山市	1.29
18	越谷市	1.29
19	上里町	1.28
20	嵐山町	1.25
21	川越市	1.23
22	熊谷市	1.22
23	久喜市	1.18
24	行田市	1.17
25	三芳町	1.17
26	小川町	1.13
27	杉戸町	1.13
28	秩父市	1.12
29	飯能市	1.11
30	宮代町	1.10
31	吉川市	1.08
32	上尾市	1.07
33	北本市	1.07
34	志木市	1.06
35	鶴ヶ島市	1.04
36	神川町	1.03
37	日高市	0.99
38	越生町	0.99
39	本庄市	0.98
40	深谷市	0.97
41	桶川市	0.97
42	羽生市	0.97
43	幸手市	0.95
44	加須市	0.92
45	入間市	0.92
46	小鹿野町	0.91
47	和光市	0.90
48	東秩父村	0.89
49	皆野町	0.88
50	横瀬町	0.86
51	ときがわ町	0.85
52	滑川町	0.83
53	蓮田市	0.77
54	吉見町	0.72
55	鴻巣市	0.70
56	坂戸市	0.70
57	伊奈町	0.68
58	狭山市	0.62
59	長瀞町	0.61
60	白岡市	0.56
61	川島町	0.48
62	美里町	0.46
63	鳩山町	0.38

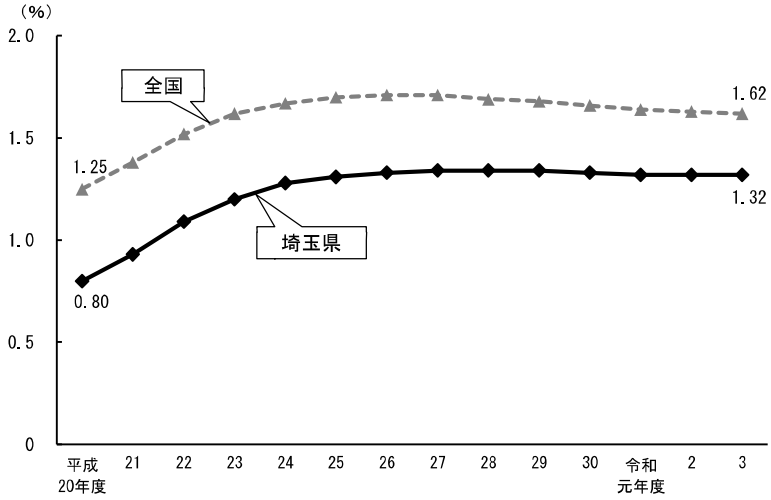
令和3年度月平均
資料：県社会福祉課

■埼玉県の保護率は、全国に比べ低水準で推移

県社会福祉課によると、令和3年度の月平均の保護率は前年度と同じ1.32％で、被保護人員は97,189人でした。

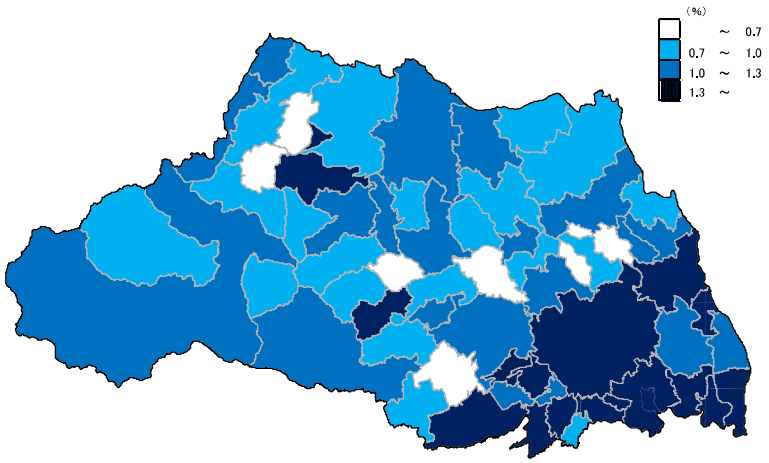
保護率は全国に比べ低い水準で推移していますが、平成20年9月のリーマンショックによる急速な景気悪化に伴い、平成21年度以降、急激に上昇しました。近年は経済情勢の改善などにより保護率の伸びは落ち着いてきています。

保護率の推移（全国・県）



資料：県社会福祉課

保護率の分布



●保護率とは
人口に占める被保護人員の割合。

43　人口1人当たりの年間図書貸出冊数

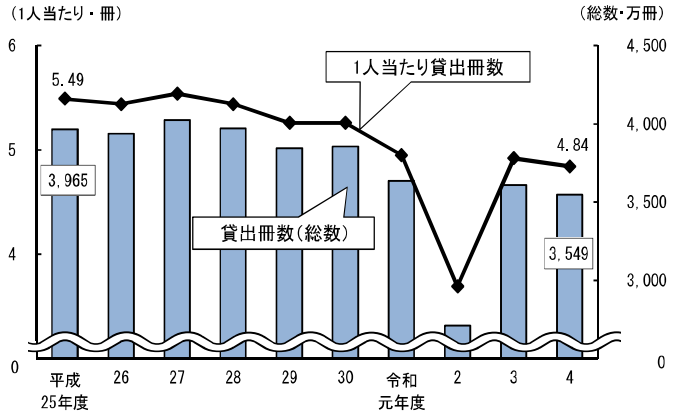
順位	市町村	1人当たり貸出冊数(冊)	貸出冊数(総数)(冊)
	全　　県	4.84	35,485,875
1	三　芳　町	9.25	350,751
2	宮　代　町	7.62	256,397
3	白　岡　市	7.54	395,954
4	ふじみ野市	7.22	816,249
5	寄　居　町	7.04	221,249
6	さいたま市	6.55	8,790,820
7	鶴ヶ島市	6.39	449,145
8	吉　川　市	5.99	429,272
9	東松山市	5.90	543,462
10	鳩　山　町	5.83	76,774
11	桶　川　市	5.83	432,183
12	富士見市	5.72	645,311
13	志　木　市	5.72	430,636
14	鴻　巣　市	5.68	660,952
15	毛呂山町	5.64	194,902
16	小　川　町	5.57	152,537
17	北　本　市	5.32	344,453
18	朝　霞　市	5.30	755,312
19	嵐　山　町	5.28	93,294
20	蓮　田　市	5.14	314,011
21	狭　山　市	5.06	748,229
22	日　高　市	4.86	261,226
23	久　喜　市	4.78	710,445
24	上　尾　市	4.75	1,082,562
25	杉　戸　町	4.74	206,071
26	三　郷　市	4.55	644,329
27	飯　能　市	4.52	359,563
28	入　間　市	4.46	640,494
29	越　谷　市	4.42	1,501,668
30	川　口　市	4.36	2,580,891
31	幸　手　市	4.25	207,964
32	行　田　市	4.20	323,132
33	所　沢　市	4.18	1,429,304
34	新　座　市	4.17	690,489
35	和　光　市	4.16	346,629
36	蕨　　市	4.09	301,723
37	加　須　市	4.06	450,779
38	八　潮　市	4.01	375,374
39	坂　戸　市	3.95	392,086
40	滑　川　町	3.94	78,847
41	戸　田　市	3.93	557,971
42	伊　奈　町	3.88	174,756
43	ときがわ町	3.87	39,202
44	羽　生　市	3.82	200,048
45	越　生　町	3.81	40,729
46	春日部市	3.68	838,331
47	川　越　市	3.66	1,296,995
48	川　島　町	3.62	67,891
49	深　谷　市	3.48	486,228
50	熊　谷　市	3.39	647,173
51	吉　見　町	3.35	58,707
52	秩　父　市	3.22	184,349
53	草　加　市	3.15	785,729
54	小鹿野町	3.00	30,520
55	本　庄　市	2.90	227,025
56	上　里　町	2.51	75,202
57	横　瀬　町	2.46	18,891
58	美　里　町	1.67	18,122
59	神　川　町	1.14	14,907
60	松　伏　町	0.90	24,781
61	皆　野　町	0.81	7,213
62	長　瀞　町	0.63	4,097
63	東秩父村	0.62	1,539

令和4年度
資料：埼玉県図書館協会「令和5年度埼玉の公立図書館」

■市町村の人口1人当たりの年間図書貸出冊数は、平均4.84冊

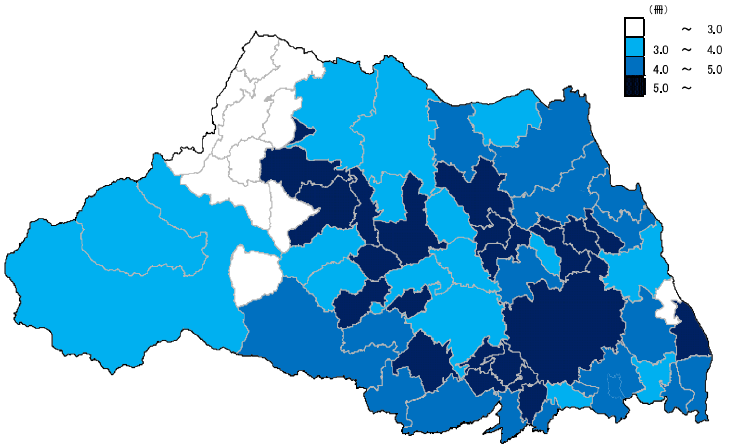
令和4年度における県内市町村立図書館の人口1人当たり年間図書貸出冊数の平均は4.84冊、貸出冊数(総数)は35,485,875冊でした。令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため多くの館が臨時休館となった前年度に比べると大幅に増加しましたが、平成25年度からの推移をみると、貸出冊数(総数)及び人口1人当たり貸出冊数とも、長期的には減少傾向にあります。

年間図書貸出冊数の推移（全県）



資料：埼玉県図書館協会「埼玉の公立図書館」

人口1人当たりの年間図書貸出冊数の分布



●人口1人当たりの年間図書貸出冊数とは

県内各市町村立図書館の年間の貸出冊数を各自治体の人口で除した冊数。

※「貸出冊数」には団体への貸出は含まれていない。

※近隣自治体住民への貸出を含めて貸出冊数を計上しているため、必ずしも各自治体の厳密な人口比となっていない。

44　人口千人当たり社会教育学級・講座の開設数

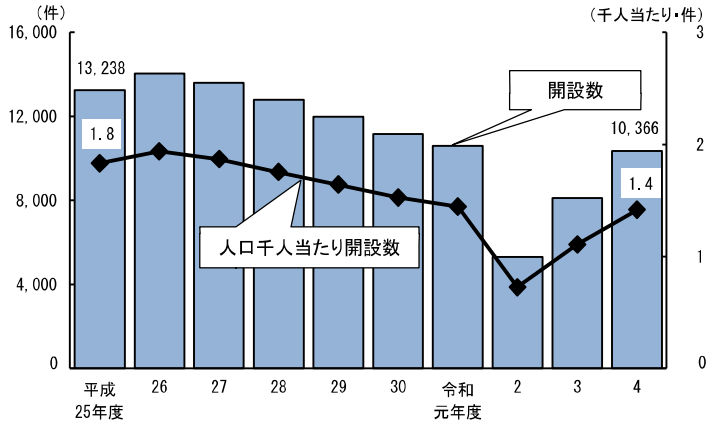
順位	市町村	人口千人当たり開設数(件)	開設数(件)
	全　　県	1.4	10,366
1	桶　川　市	13.8	1,023
2	秩　父　市	12.0	688
3	美　里　町	7.8	84
4	北　本　市	5.3	345
5	神　川　町	5.3	69
6	行　田　市	5.2	402
7	寄　居　町	4.8	151
8	横　瀬　町	4.7	36
9	東　松　山　市	3.7	341
10	日　高　市	3.5	187
11	本　庄　市	3.4	268
12	入　間　市	3.0	427
13	小　川　町	2.9	78
14	蕨　　市	2.7	202
15	羽　生　市	2.5	132
16	狭　山　市	2.4	358
17	吉　見　町	2.1	37
18	蓮　田　市	2.1	127
19	長　瀞　町	1.8	12
20	飯　能　市	1.8	143
21	川　島　町	1.7	32
22	熊　谷　市	1.6	313
23	ときがわ町	1.6	16
24	所　沢　市	1.5	503
25	三　郷　市	1.5	207
26	加　須　市	1.5	162
27	越　谷　市	1.3	449
28	新　座　市	1.3	212
29	草　加　市	1.2	294
30	白　岡　市	1.1	60
31	さいたま市	1.1	1,459
32	滑　川　町	1.0	21
33	戸　田　市	1.0	138
34	鴻　巣　市	0.9	107
35	幸　手　市	0.9	42
36	川　越　市	0.8	273
37	坂　戸　市	0.7	72
38	朝　霞　市	0.7	102
39	八　潮　市	0.7	66
40	上　里　町	0.6	19
41	伊　奈　町	0.6	28
42	毛　呂　山　町	0.6	21
43	和　光　市	0.6	46
44	久　喜　市	0.5	74
45	春　日　部　市	0.5	106
46	富　士　見　市	0.4	44
47	川　口　市	0.4	227
48	ふじみ野市	0.3	39
49	小　鹿　野　町	0.3	3
50	上　尾　市	0.2	52
51	嵐　山　町	0.2	4
52	吉　川　市	0.2	16
53	三　芳　町	0.2	7
54	松　伏　町	0.1	4
55	志　木　市	0.1	9
56	皆　野　町	0.1	1
57	深　谷　市	0.1	15
58	鶴ヶ島　市	0.1	7
59	杉　戸　町	0.1	4
60	鳩　山　町	0.1	1
61	宮　代　町	0.0	1
62	越　生　町	－	－
62	東秩父村	－	－

令和4年度　　資料：教育局生涯学習推進課「埼玉県社会教育統計資料（令和5年度）」
注）人口は県統計課「埼玉県推計人口」（令和5年4月1日現在）による。

■埼玉県の人口千人当たり社会教育学級・講座開設数は1.4

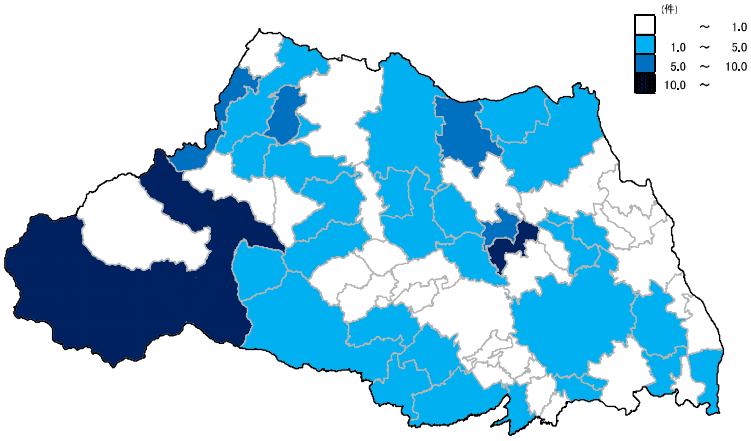
令和4年度における県内市町村の人口千人当たり年間社会教育学級・講座の開設数の平均は1.4件、開設数(総数)は10,366件でした。令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため多くの施設等が臨時休館となった前年度に比べると大幅に増加し、その後も、開設数(総数)及び人口千人当たり開設数とも、増加傾向にあります。

社会教育学級・講座の開設数の推移（全県）



資料:教育局生涯学習推進課「埼玉県社会教育統計資料」
県統計課「埼玉県推計人口」

人口千人当たり社会教育学級・講座の開設数の分布



●社会教育学級・講座とは

市町村教育委員会が各年度に実施した、一定期間にわたって組織的、継続的に行われた社会教育学級・講座。

※人口千人当たり開設数は、開設数÷各市町村の人口×1,000で算出。

45　1人1日当たりのごみ排出量

順位	市町村	排出量（g/人日）
	全県	841
1	本庄市	1,091
2	熊谷市	1,083
3	美里町	1,063
4	深谷市	1,053
5	秩父市	1,022
6	加須市	984
7	行田市	978
8	羽生市	965
9	川島町	954
10	八潮市	941
11	東松山市	929
12	上里町	922
13	春日部市	920
14	三郷市	910
15	寄居町	907
16	鳩山町	903
17	毛呂山町	887
18	吉川市	886
19	杉戸町	874
20	戸田市	873
21	神川町	869
22	三芳町	868
23	日高市	866
24	嵐山町	864
25	長瀞町	856
26	松伏町	853
27	さいたま市	845
28	入間市	843
29	小鹿野町	836
30	幸手市	833
31	伊奈町	828
32	東秩父村	827
33	川越市	826
34	小川町	824
35	越谷市	823
36	吉見町	821
37	飯能市	819
38	久喜市	818
39	越生町	818
40	川口市	814
41	鴻巣市	812
42	皆野町	811
43	ときがわ町	801
44	狭山市	800
45	北本市	797
46	草加市	796
47	鶴ヶ島市	794
48	宮代町	789
49	白岡市	787
50	蕨市	770
51	蓮田市	769
52	所沢市	764
53	新座市	762
54	和光市	757
55	上尾市	757
56	坂戸市	754
57	ふじみ野市	745
58	志木市	741
59	朝霞市	735
60	滑川町	734
61	横瀬町	729
62	桶川市	708
63	富士見市	705

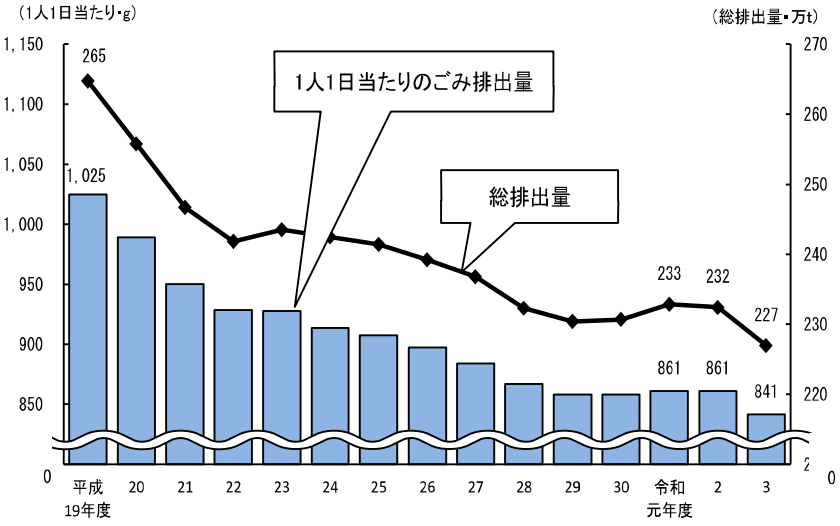
令和3年度
資料：環境省「一般廃棄物処理実態調査結果」

■埼玉県の1人1日当たりのごみ排出量は、前年度より減少

環境省「一般廃棄物処理実態調査結果」によると、令和3年度の1人1日当たりのごみ排出量は841gで、前年度の861gより減少しました。

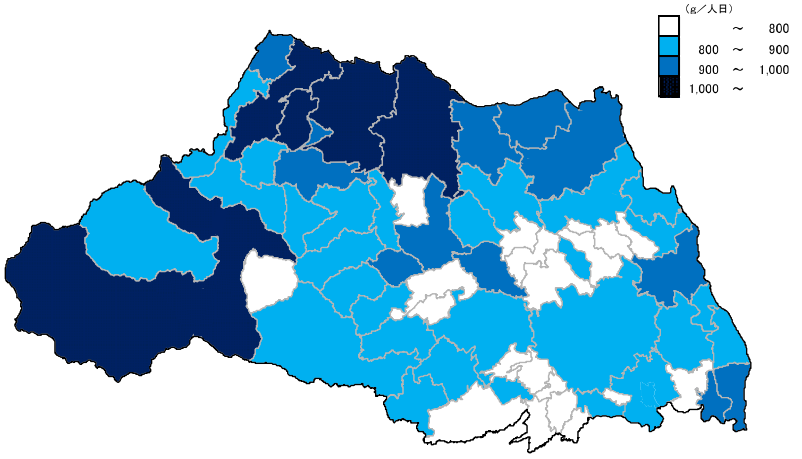
ごみの総排出量は227万tで、15年前（平成19年度）と比べると38万t（14.3%）減少しています。直近では平成29年から令和2年まで増加ないし横ばいが続いていましたが、令和3年度は2.1%と大きく減少しました。

ごみ排出量の推移（全県）



資料：環境省「一般廃棄物処理実態調査結果」

1人1日当たりのごみ排出量の分布



●1人1日当たりのごみ排出量とは
ごみ総排出量を総人口及び年間日数で割った量。

46 温室効果ガス排出量

順位	市町村	排出量（千t-CO_2）
	全県	38,820
1	さいたま市	5,530
2	熊谷市	2,268
3	川口市	2,185
4	川越市	1,726
5	越谷市	1,272
6	所沢市	1,234
7	草加市	1,015
8	上尾市	983
9	日高市	956
10	春日部市	884
11	深谷市	876
12	狭山市	868
13	久喜市	783
14	横瀬町	756
15	戸田市	727
16	加須市	697
17	入間市	681
18	新座市	613
19	八潮市	607
20	三郷市	602
21	本庄市	555
22	東松山市	531
23	朝霞市	481
24	鴻巣市	477
25	行田市	439
26	秩父市	430
27	坂戸市	416
28	飯能市	373
29	羽生市	345
30	三芳町	343
31	ふじみ野市	340
32	富士見市	324
33	蕨市	304
34	桶川市	296
35	吉川市	281
36	和光市	279
37	蓮田市	272
37	鶴ヶ島市	272
39	幸手市	241
40	北本市	227
41	寄居町	222
41	志木市	222
43	伊奈町	207
44	白岡市	204
45	杉戸町	185
46	上里町	182
47	川島町	153
48	毛呂山町	144
49	小川町	130
50	嵐山町	129
51	美里町	121
52	滑川町	117
53	松伏町	116
54	吉見町	113
55	宮代町	109
56	神川町	94
57	ときがわ町	81
58	小鹿野町	61
59	鳩山町	51
60	皆野町	49
61	越生町	43
62	長瀞町	30
63	東秩父村	15

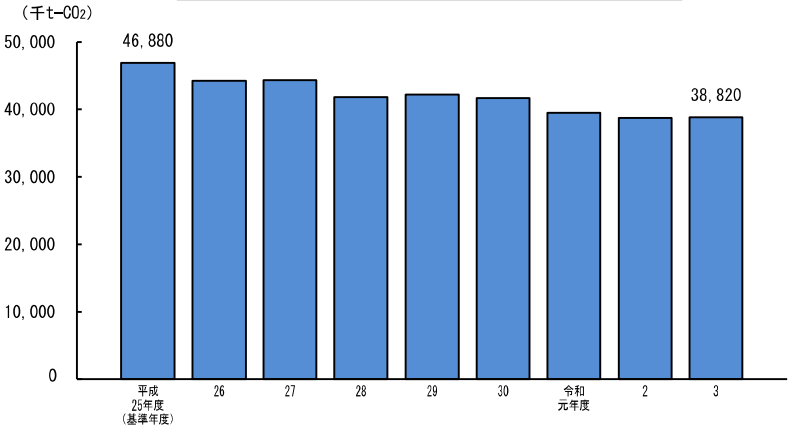
令和3年度
資料：県温暖化対策課、県環境科学国際センター
注）市町村の温室効果ガス排出量は、全県の温室効果ガス排出量とは異なる方法で算出しているため、全市町村の合計と全県とは一致しない。

■埼玉県の温室効果ガス排出量は、前年度比0.3%増

県温暖化対策課、県環境科学国際センター「2023年度埼玉県温室効果ガス排出量算定報告書」によると、令和3年度の県全体の温室効果ガス排出量は、38,820千t-CO_2で、前年度比0.3%の増加となりました。

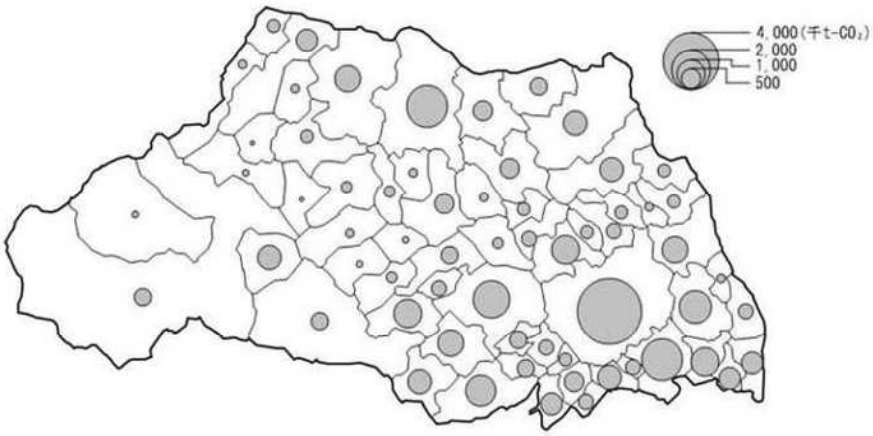
また、埼玉県地球温暖化対策実行計画（第2期）の基準年度（平成25年度）と比較すると17.2%の減少となりました。

温室効果ガス排出量の推移（全県）



注）各種統計データの修正、算定方法の見直し等により過年度分の数値について再計算を行っている。
資料：県温暖化対策課、県環境科学国際センター

温室効果ガス排出量の分布



●温室効果ガス排出量とは

「地球温暖化対策の推進に関する法律」に示された温室効果ガスである二酸化炭素、メタン、一酸化二窒素、ハイドロフルオロカーボン類、パーフルオロカーボン類、六ふっ化硫黄、三ふっ化窒素の7種類を対象として推計したもの。

47　下水道普及率

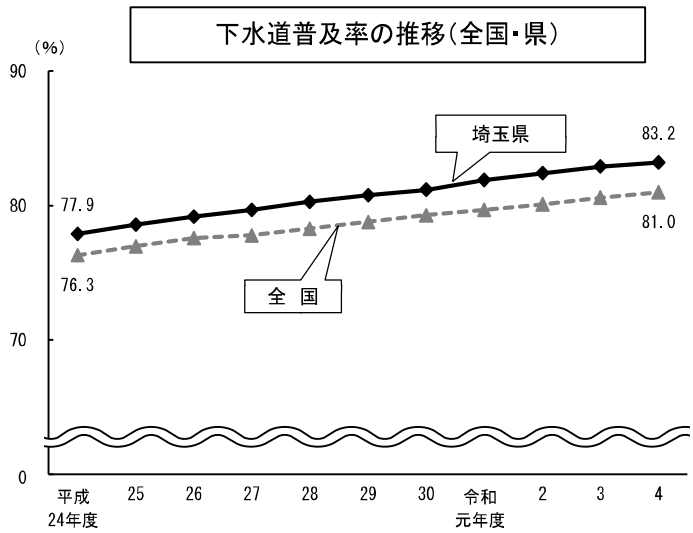
順位	市町村	普及率(%)
	全　　県	83.2
1	志　木　市	99.6
2	富 士 見 市	98.6
3	草　加　市	98.1
4	朝　霞　市	97.8
5	新　座　市	97.3
6	和　光　市	97.2
7	狭　山　市	96.9
7	蕨　　市	96.9
9	戸　田　市	95.6
10	所　沢　市	95.1
11	三　芳　町	94.9
12	さいたま市	94.8
13	ふじみ野市	94.2
14	春 日 部 市	90.1
15	入　間　市	88.6
16	川　口　市	88.5
17	三　郷　市	87.3
18	川　越　市	87.1
19	上　尾　市	85.1
20	鶴 ヶ 島 市	84.7
21	越　谷　市	84.3
22	吉　川　市	83.5
23	桶　川　市	82.8
24	八　潮　市	79.8
25	鴻　巣　市	78.3
26	伊　奈　町	77.4
27	北　本　市	75.0
28	蓮　田　市	74.5
29	宮　代　町	73.8
30	坂　戸　市	72.6
31	飯　能　市	72.1
32	杉　戸　町	71.3
33	長　瀞　町	70.7
34	白　岡　市	70.3
35	久　喜　市	70.1
36	松　伏　町	69.6
37	毛 呂 山 町	68.9
38	嵐　山　町	68.5
39	鳩　山　町	67.9
40	日　高　市	64.9
41	皆　野　町	63.4
42	本　庄　市	61.4
43	深　谷　市	58.9
44	行　田　市	57.4
45	秩　父　市	57.0
46	滑　川　町	56.5
47	小　川　町	55.7
48	川　島　町	53.1
49	加　須　市	52.6
50	東 松 山 市	52.4
51	越　生　町	52.1
52	熊　谷　市	48.2
53	幸　手　市	46.3
54	横　瀬　町	40.8
55	羽　生　市	36.7
56	吉　見　町	28.9
57	寄　居　町	26.9
58	上　里　町	17.4
59	神　川　町	12.5
60	美　里　町	7.1
61	ときがわ町	*
61	小 鹿 野 町	*
61	東 秩 父 村	*

令和4年度末現在
資料:国土交通省「下水道処理人口普及率」 注)「*」は、下水道整備予定の無い市町村を示す。

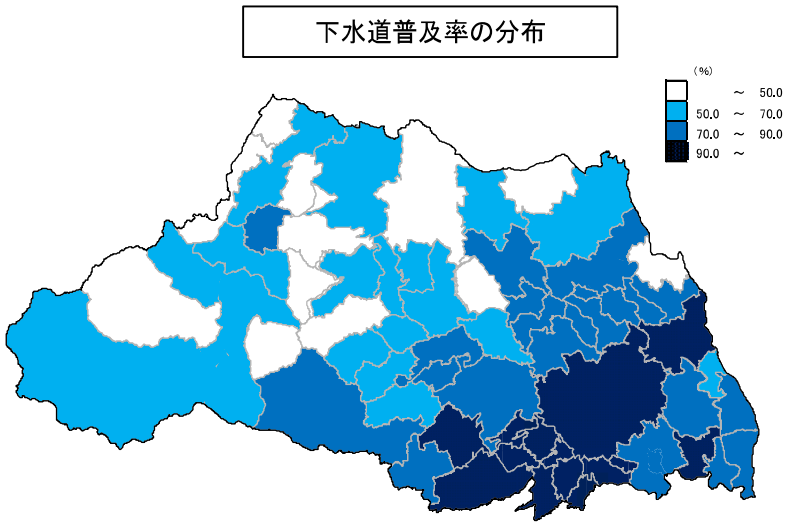
■埼玉県の下水道普及率は、83.2%

国土交通省「下水道処理人口普及率」によると、令和4年度末現在の下水道普及率は83.2%でした。

下水道普及率は全国平均を上回って推移しており、平成24年度からの10年間で5.3ポイント上昇しました。



注) 全国値は、東日本大震災の影響により調査不能な市町村を除いたデータ
資料:国土交通省「下水道処理人口普及率」



●下水道普及率とは
人口(住民基本台帳人口)に対する下水道を利用できる人口の割合。

48 市町村道舗装率

順位	市町村	舗装率(%)
	全県	71.4
1	戸田市	99.0
2	草加市	98.4
3	和光市	95.6
3	新座市	95.6
5	川口市	95.2
5	蕨市	95.2
7	朝霞市	94.2
8	志木市	90.9
9	ふじみ野市	90.2
10	越谷市	89.6
10	三郷市	89.6
12	鶴ヶ島市	88.8
12	上尾市	88.8
14	八潮市	87.4
15	春日部市	85.1
16	桶川市	84.3
17	さいたま市	83.7
18	伊奈町	81.6
19	幸手市	81.4
20	所沢市	80.7
21	富士見市	78.5
22	北本市	75.5
22	川越市	75.5
24	杉戸町	73.9
25	久喜市	73.6
25	上里町	73.6
27	熊谷市	73.5
28	坂戸市	73.2
29	入間市	72.9
30	深谷市	72.5
31	行田市	70.8
32	加須市	70.0
33	小鹿野町	69.6
34	鴻巣市	67.9
35	蓮田市	67.4
35	白岡市	67.4
37	松伏町	66.5
38	吉川市	66.1
39	宮代町	65.8
40	本庄市	65.1
41	羽生市	64.2
42	狭山市	63.4
43	吉見町	63.2
44	横瀬町	61.4
45	秩父市	58.6
46	皆野町	58.4
47	東松山市	57.5
48	川島町	56.7
49	日高市	56.4
50	三芳町	54.7
51	寄居町	54.2
52	美里町	53.9
53	毛呂山町	53.2
54	神川町	50.7
55	滑川町	49.1
56	嵐山町	48.3
57	小川町	45.5
58	鳩山町	44.2
59	飯能市	41.3
60	長瀞町	41.2
61	ときがわ町	38.5
62	越生町	34.3
63	東秩父村	31.2

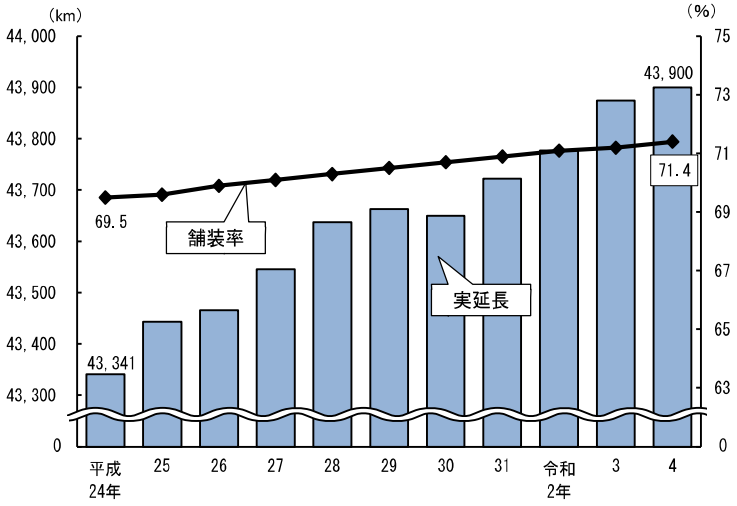
令和4年4月1日現在
資料:県道路環境課「道路現況調書」

■埼玉県の市町村道舗装率は、71.4%

県道路環境課「道路現況調書」によると、令和4年4月1日現在の市町村道の実延長は43,899.7kmで、舗装率は71.4%でした。

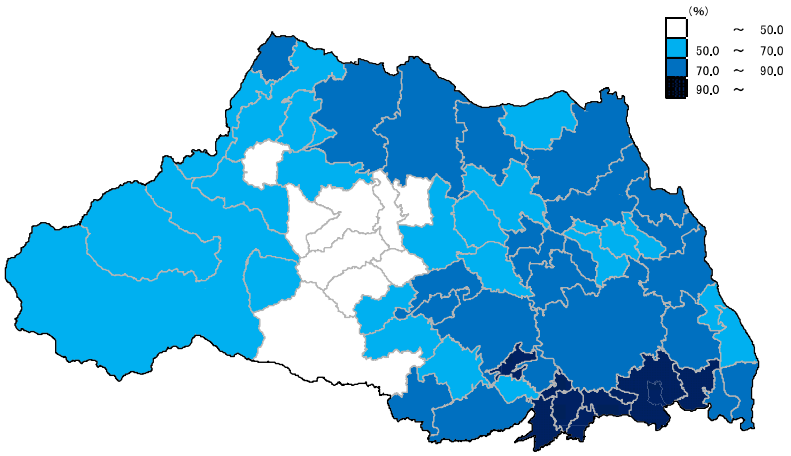
舗装率は年々上昇しており、平成24年からの10年間で1.9ポイントの上昇となっています。

市町村道の実延長と舗装率の推移(全県)



資料:県道路環境課「道路現況調書」

市町村道舗装率の分布



●市町村道舗装率とは

市町村道実延長のうち、高級アスファルト舗装、簡易アスファルト舗装及びコンクリート舗装の区間の割合。

※実延長とは、道路法に基づき認定された道路の全延長から、未供用区間及び重用区間(上級路線と重複している区間)を除いた延長。

49　1人当たり都市公園面積

順位	市町村	1人当たり公園面積(㎡/人)	都市公園開設面積(ha)
	全　　県	7.19	5,260.38
1	小鹿野町	145.75	116.60
2	滑　川　町	144.49	288.98
3	吉　見　町	122.90	221.22
4	神　川　町	43.60	52.33
5	秩　父　市	41.18	197.65
6	寄　居　町	26.97	86.31
7	熊　谷　市	25.49	492.02
8	東松山市	23.41	210.65
9	上　里　町	22.35	69.29
10	羽　生　市	19.81	108.95
11	飯　能　市	17.86	119.69
12	松　伏　町	15.61	43.71
13	加　須　市	14.91	166.95
14	行　田　市	14.08	111.24
15	北　本　市	10.54	69.56
16	越　生　町	10.20	9.18
17	本　庄　市	10.04	77.27
18	戸　田　市	9.85	138.95
19	幸　手　市	9.05	45.23
20	川　島　町	8.58	16.31
21	吉　川　市	7.75	56.61
22	日　高　市	7.43	40.87
23	久　喜　市	7.39	111.61
24	白　岡　市	7.13	37.79
25	狭　山　市	7.08	106.22
26	深　谷　市	6.86	92.55
27	皆　野　町	6.72	4.03
28	嵐　山　町	6.60	11.87
29	鳩　山　町	5.98	8.37
30	鴻　巣　市	5.91	69.74
31	鶴ヶ島市	5.87	41.08
32	伊　奈　町	5.34	24.01
33	毛呂山町	5.20	17.15
34	宮　代　町	5.10	17.35
35	和　光　市	5.06	42.02
36	さいたま市	5.03	670.90
37	川　越　市	4.72	166.55
38	杉　戸　町	4.49	19.75
39	坂　戸　市	4.44	44.42
40	志　木　市	4.29	32.58
41	所　沢　市	4.15	142.80
42	上　尾　市	4.10	93.86
43	三　郷　市	4.07	57.74
44	富士見市	4.00	44.81
45	入　間　市	3.67	53.55
46	小　川　町	3.64	10.20
47	春日部市	3.61	83.85
48	蓮　田　市	3.44	21.01
49	川　口　市	3.28	198.49
50	桶　川　市	2.94	22.04
51	越　谷　市	2.69	92.85
52	三　芳　町	2.44	9.28
53	ふじみ野市	2.23	25.46
54	朝　霞　市	2.16	30.95
55	八　潮　市	2.09	19.44
56	草　加　市	2.01	50.13
57	蕨　　市	1.84	13.84
58	新　座　市	1.77	29.41
59	ときがわ町	1.75	1.93
60	横　瀬　町	1.65	1.15
61	美　里　町	－	－
－	長　瀞　町	－	－
－	東秩父村	－	－

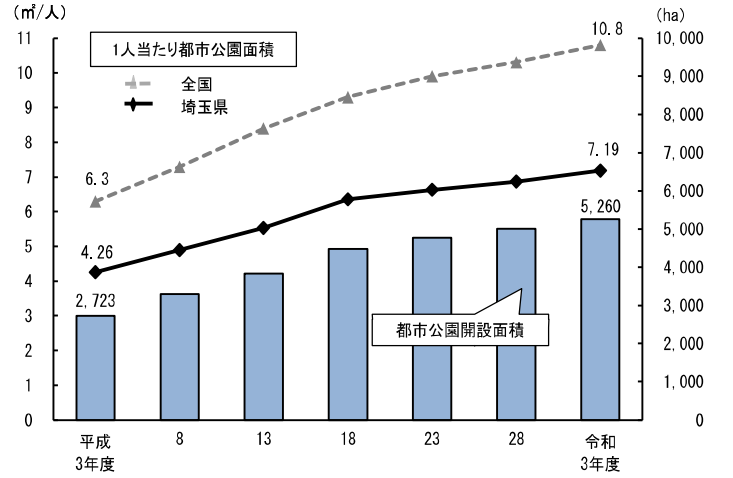
令和4年3月31日現在
資料：県公園スタジアム課「埼玉県の都市公園2023」
注1)美里町は都市計画区域内の公園又は緑地の設置なし。　注2)長瀞町及び東秩父村は都市計画区域の指定なし。

■埼玉県の1人当たり都市公園面積は、7.19㎡

県公園スタジアム課「埼玉県の都市公園2023」によると、令和4年3月31日現在の都市公園開設面積は5,260.38haで、都市計画区域内の人口1人当たりでは7.19㎡でした。

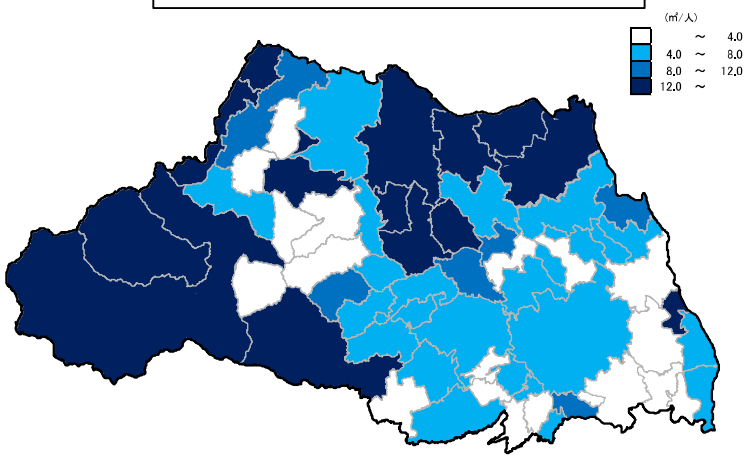
また、平成3年度からの30年間で、都市公園開設面積は約1.9倍に、都市計画区域内の1人当たり都市公園面積は約1.7倍になりました。

1人当たり都市公園面積(全国・県)・都市公園開設面積(県)の推移



資料：県公園スタジアム課「埼玉県の都市公園2023」

1人当たり都市公園面積の分布



●都市公園とは

都市計画施設である公園又は緑地で国又は地方公共団体が設置するもの及び地方公共団体が都市計画区域において設置する公園又は緑地。

50 人口千人当たり普通自動車等保有車両数

順位	市町村	人口千人当たり保有車両数(台)
	全県	351.6
1	東秩父村	591.8
2	ときがわ町	581.1
3	美里町	559.9
4	神川町	557.0
5	川島町	522.7
6	皆野町	514.0
7	吉見町	496.5
8	本庄市	486.3
9	小鹿野町	484.3
10	深谷市	481.7
11	長瀞町	481.5
12	行田市	481.5
13	三芳町	480.7
14	寄居町	478.2
15	熊谷市	475.3
16	加須市	457.8
17	上里町	457.5
18	羽生市	450.4
19	横瀬町	448.9
20	秩父市	447.1
21	日高市	444.7
22	越生町	444.0
23	松伏町	442.7
24	小川町	440.1
25	八潮市	431.0
26	鳩山町	419.8
27	滑川町	416.1
28	杉戸町	414.7
29	嵐山町	413.8
30	東松山市	407.7
31	幸手市	399.0
32	伊奈町	399.0
33	久喜市	398.4
34	三郷市	389.1
35	飯能市	376.3
36	入間市	375.1
37	鴻巣市	374.9
38	白岡市	373.6
39	吉川市	370.6
40	蓮田市	367.8
41	北本市	367.6
42	桶川市	364.9
43	狭山市	362.8
44	鶴ヶ島市	356.7
45	坂戸市	349.9
46	川越市	346.4
47	上尾市	342.7
48	春日部市	342.5
49	毛呂山町	341.5
50	越谷市	335.3
51	宮代町	331.0
52	戸田市	324.3
53	さいたま市	315.0
54	川口市	309.9
55	所沢市	305.3
56	新座市	302.6
57	草加市	302.4
58	朝霞市	280.2
59	ふじみ野市	273.7
60	富士見市	271.9
61	志木市	270.5
62	和光市	266.9
63	蕨市	227.4

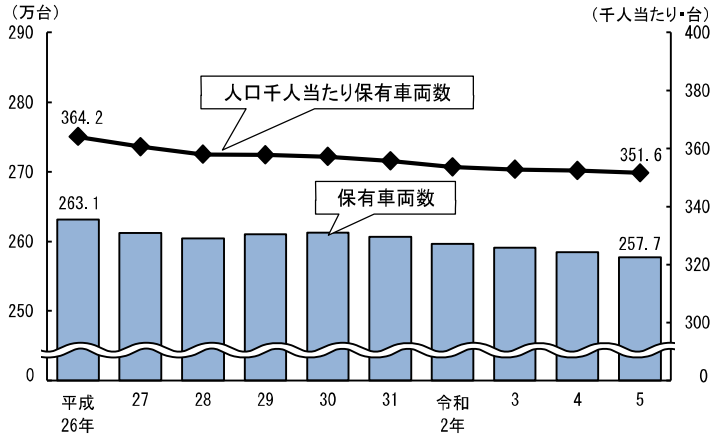
令和5年3月末現在　資料:関東運輸局「市区町村別自動車保有車両数」
注1)全県は登録地不明等を含む。　注2)人口は県統計課「埼玉県推計人口」(令和5年4月1日現在)による。

■埼玉県の人口千人当たり普通自動車等保有車両数は、減少傾向

関東運輸局によると、令和5年3月末現在の人口千人当たり普通自動車等保有車両数(軽自動車を除く。)は、351.6台でした。

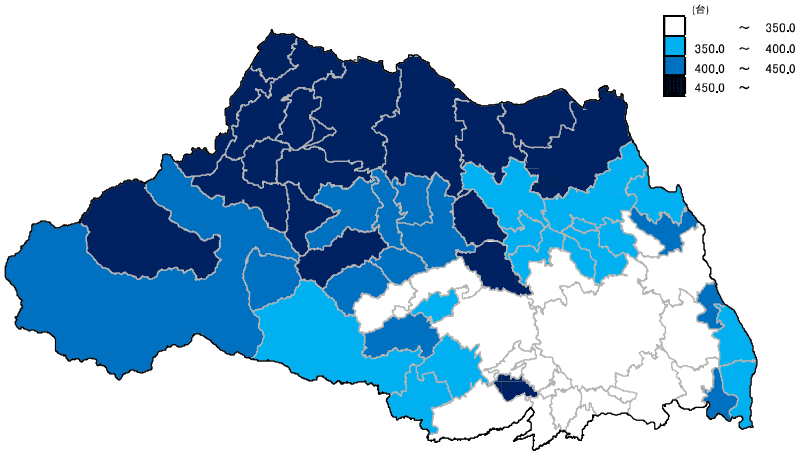
普通自動車等保有車両数は2,576,818台で減少傾向にあり、平成26年と比較して約5万5千台減少しています。

普通自動車等保有車両数の推移(全県)



資料:関東運輸局「市区町村別自動車保有車両数」
県統計課「埼玉県推計人口」

人口千人当たり普通自動車等保有車両数の分布



●普通自動車等保有車両数とは

検査対象の普通自動車等(軽自動車を除く。)の車両数で、自家用と事業用の合計。

※人口千人当たり保有車両数は、車両数÷埼玉県推計人口×1,000で算出。

51　人口千人当たり軽自動車保有車両数

順位	市町村	人口千人当たり保有車両数(台)
	全県	192.0
1	小鹿野町	558.7
2	東秩父村	548.6
3	皆野町	500.8
4	ときがわ町	484.9
5	長瀞町	468.1
6	美里町	467.3
7	秩父市	463.2
8	横瀬町	461.3
9	吉見町	449.1
10	神川町	448.2
11	川島町	427.0
12	寄居町	418.1
13	上里町	402.0
14	越生町	385.2
15	本庄市	364.0
16	深谷市	359.8
17	小川町	359.4
18	羽生市	354.5
19	加須市	347.9
20	行田市	345.8
21	嵐山町	340.8
22	日高市	334.2
23	滑川町	318.2
24	熊谷市	317.4
25	鳩山町	317.1
26	松伏町	304.3
27	毛呂山町	301.7
28	東松山市	298.7
29	飯能市	292.2
30	杉戸町	292.1
31	幸手市	286.8
32	坂戸市	250.6
33	久喜市	249.5
34	鴻巣市	244.3
35	伊奈町	239.5
36	北本市	232.4
37	三芳町	232.3
38	入間市	232.1
39	宮代町	229.8
40	狭山市	224.7
41	鶴ヶ島市	222.2
42	蓮田市	221.2
43	桶川市	214.7
44	白岡市	214.3
45	春日部市	205.5
46	吉川市	201.1
47	川越市	198.7
48	上尾市	172.8
49	三郷市	167.2
50	八潮市	162.3
51	所沢市	153.4
52	越谷市	150.6
53	ふじみ野市	141.5
54	富士見市	134.3
55	新座市	129.4
56	さいたま市	124.1
57	草加市	120.4
58	川口市	119.2
59	志木市	114.3
60	朝霞市	104.3
61	戸田市	90.3
62	和光市	79.9
63	蕨市	71.0

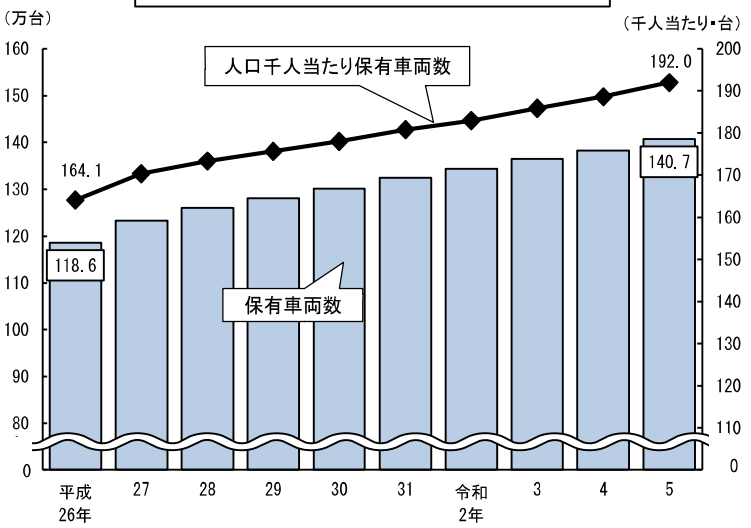
令和5年3月末現在　資料:(一社)全国軽自動車協会連合会「市区町村別軽自動車車両数」
注1)全県は登録地不明を含む。　注2)人口は県統計課「埼玉県推計人口」(令和5年4月1日現在)による。

■埼玉県の人口千人当たり軽自動車保有車両数は、増加傾向

(一社)全国軽自動車協会連合会によると、令和5年3月末現在、人口千人当たり軽自動車保有車両数は、192.0台でした。

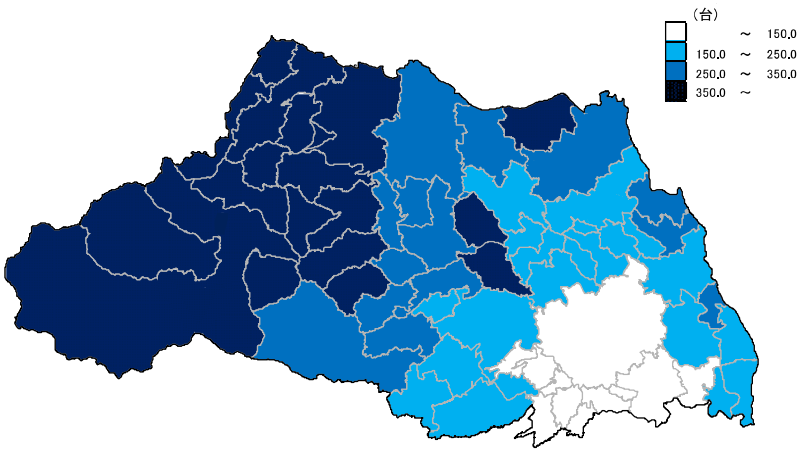
軽自動車保有車両数は1,406,833台で増加傾向にあり、平成26年と比較して約22万台増加しています。

軽自動車保有車両数の推移(全県)



資料:(一社)全国軽自動車協会連合会「市区町村別軽自動車車両数」
県統計課「埼玉県推計人口」

人口千人当たり軽自動車保有車両数の分布



●軽自動車保有車両数とは
検査対象の軽自動車の車両数で、自家用と事業用の合計。
※人口千人当たり保有車両数は、車両数÷埼玉県推計人口×1,000で算出。

52 NPO法人数

順位	市町村	法人数	
		（法人）	（法人/万人）
	全県	2,133	2.9
1	さいたま市	414	3.1
2	川口市	151	2.5
3	熊谷市	92	4.8
4	川越市	90	2.5
5	所沢市	80	2.3
6	越谷市	74	2.2
7	上尾市	67	2.9
8	深谷市	56	4.0
9	春日部市	53	2.3
10	草加市	52	2.1
11	本庄市	48	6.2
12	東松山市	47	5.1
13	狭山市	46	3.1
14	朝霞市	45	3.1
15	新座市	42	2.5
15	久喜市	42	2.8
17	鴻巣市	40	3.4
17	入間市	40	2.8
19	行田市	36	4.7
20	加須市	34	3.1
21	戸田市	33	2.3
22	三郷市	30	2.1
23	秩父市	29	5.1
23	飯能市	29	3.6
25	富士見市	28	2.5
26	鶴ヶ島市	24	3.4
27	八潮市	22	2.3
27	坂戸市	22	2.2
29	志木市	21	2.8
29	日高市	21	3.9
31	吉川市	20	2.8
31	ふじみ野市	20	1.8
33	羽生市	19	3.6
34	和光市	17	2.0
34	白岡市	17	3.2
34	小川町	17	6.3
37	蕨市	15	2.0
37	北本市	15	2.3
37	幸手市	15	3.1
37	毛呂山町	15	4.4
41	桶川市	14	1.9
41	蓮田市	14	2.3
43	伊奈町	13	2.9
44	ときがわ町	12	12.0
45	吉見町	11	6.3
46	宮代町	9	2.7
47	寄居町	8	2.6
48	三芳町	7	1.9
48	神川町	7	5.5
48	上里町	7	2.3
48	杉戸町	7	1.6
52	滑川町	6	3.0
52	嵐山町	6	3.4
52	鳩山町	6	4.6
52	松伏町	6	2.2
56	美里町	5	4.6
57	川島町	4	2.2
57	小鹿野町	4	4.0
59	横瀬町	3	4.0
59	長瀞町	3	4.7
61	皆野町	2	2.3
62	東秩父村	1	4.1
63	越生町	－	－

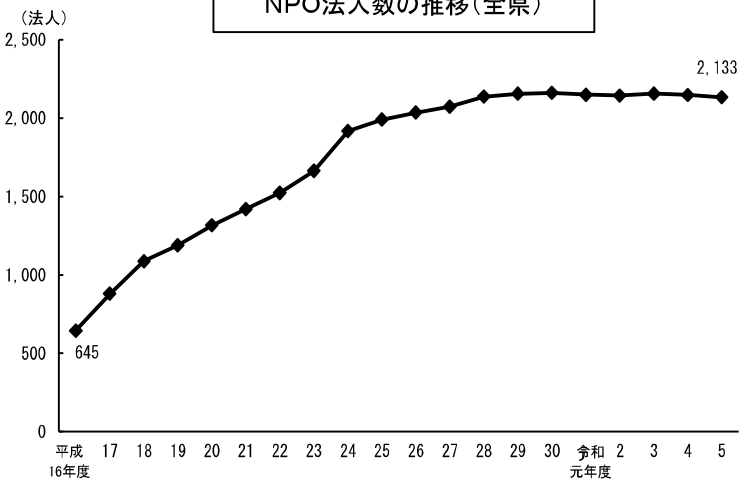
令和6年3月31日現在
資料：県共助社会づくり課　注）人口は県統計課「埼玉県推計人口」（令和6年3月1日現在）による。

■埼玉県のNPO法人数は、2,133法人

県共助社会づくり課によると、令和6年3月31日現在、NPO法人数は2,133法人でした。

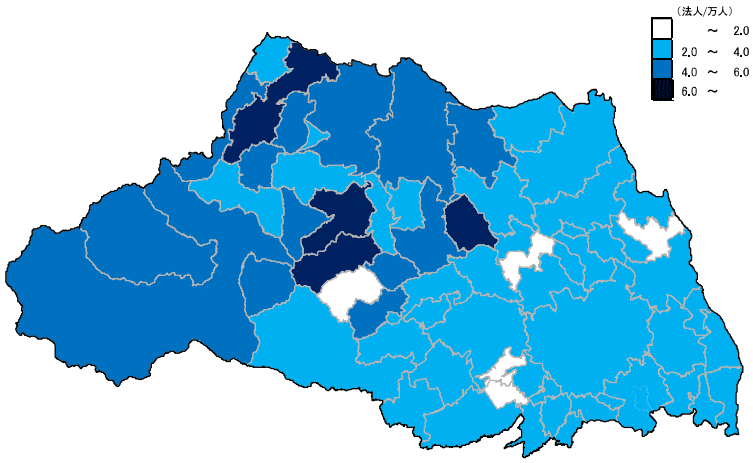
平成16年度からの推移をみると、法人数は年々増加していましたが、近年は横ばいで推移しています。

NPO法人数の推移（全県）



資料：県共助社会づくり課

人口1万人当たりNPO法人数の分布



●NPO法人数とは

特定非営利活動促進法に基づき認証を受けた特定非営利活動法人（NPO法人）数。平成23年度までは県が認証した法人数を、平成24年度以降は県内所在の法人数を記載。

※NPO：Non-Profit Organization

53 犯罪率

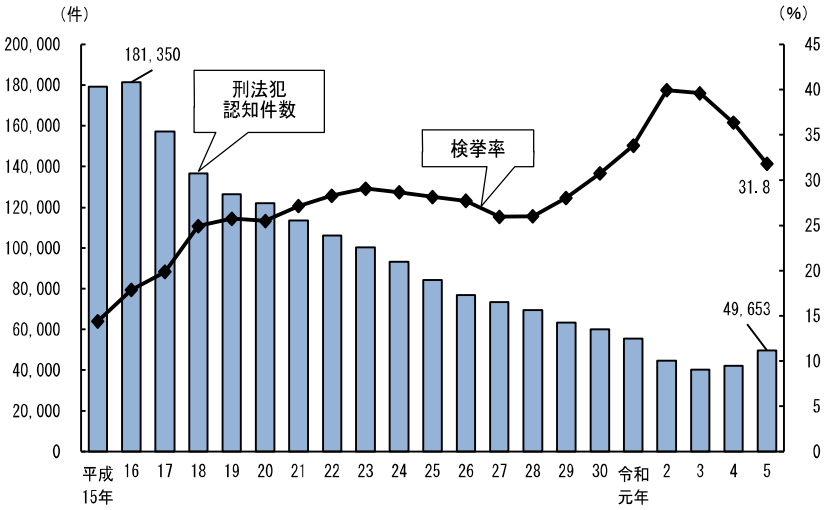
順位	市町村	犯罪率（人口千対）	認知件数（件）
	全県	6.8	49,653
1	八潮市	11.0	1,025
2	蕨市	9.4	695
3	羽生市	9.4	490
4	上里町	9.1	274
5	本庄市	8.8	687
6	草加市	8.5	2,122
7	東松山市	8.4	777
8	松伏町	8.3	230
9	三郷市	8.2	1,154
10	越谷市	8.2	2,772
11	富士見市	7.7	874
12	春日部市	7.7	1,753
13	滑川町	7.6	153
14	嵐山町	7.5	133
15	幸手市	7.5	368
16	川口市	7.5	4,437
17	戸田市	7.4	1,051
18	坂戸市	7.1	705
19	入間市	7.1	1,017
20	熊谷市	7.0	1,338
21	吉見町	7.0	122
22	川越市	6.7	2,388
23	越生町	6.7	72
24	さいたま市	6.5	8,745
25	行田市	6.5	497
26	吉川市	6.4	460
27	久喜市	6.4	946
28	毛呂山町	6.3	219
29	神川町	6.3	82
30	深谷市	6.3	876
31	ふじみ野市	6.1	694
32	川島町	6.1	115
33	上尾市	6.1	1,385
34	桶川市	6.1	450
35	伊奈町	6.0	271
36	ときがわ町	5.9	60
37	飯能市	5.8	464
38	加須市	5.8	642
39	宮代町	5.8	194
40	和光市	5.8	480
41	蓮田市	5.7	349
42	所沢市	5.7	1,944
43	三芳町	5.6	213
44	日高市	5.6	301
45	朝霞市	5.6	791
46	新座市	5.5	915
47	鴻巣市	5.2	605
48	志木市	5.2	389
49	皆野町	5.1	46
50	鶴ヶ島市	5.1	361
51	北本市	5.1	332
52	寄居町	5.0	158
53	小川町	4.9	135
54	杉戸町	4.9	214
55	狭山市	4.9	724
56	東秩父村	4.8	12
57	秩父市	4.7	271
58	白岡市	4.6	241
59	長瀞町	4.4	29
60	美里町	4.2	45
61	鳩山町	4.1	54
62	小鹿野町	3.3	34
63	横瀬町	2.7	21

令和5年
資料：県警察本部　注1）全県は発生地不明・国外を含む。　注2）さいたま市は、各区の認知件数の合計から統計課で算出。
注3）人口については、令和5年4月1日現在の推計人口で算出。

■埼玉県の刑法犯認知件数は、2年連続で増加

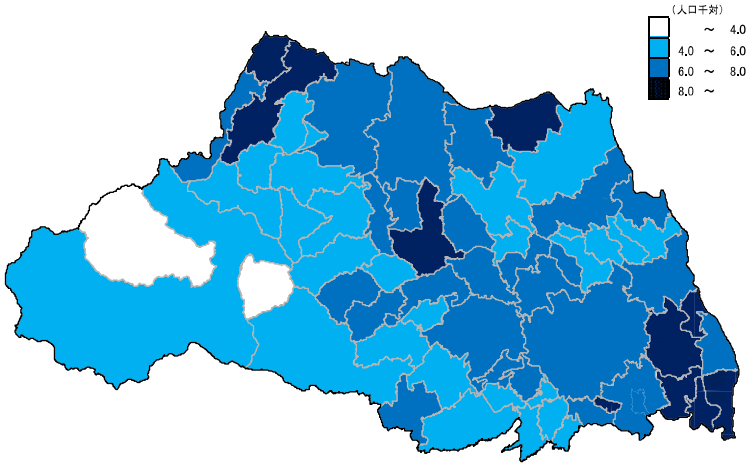
県警察本部によると、令和5年の刑法犯認知件数は49,653件、犯罪率は6.8となっています。刑法犯認知件数は、平成17年以降減少が続いていましたが、令和4年は18年ぶりに増加に転じ、令和5年も引き続き増加しています。一方、検挙率は平成15年以降上昇傾向でしたが、令和2年の39.9%をピークに低下が続いています。

刑法犯認知件数及び検挙率の推移（全県）



資料：警察庁、県警察本部

犯罪率の分布



●犯罪率とは

単位人口当たりの犯罪件数を示したもの。

※本項では、「刑法犯認知件数÷各市町村の人口×1,000」で算出。

54 自主防犯活動団体数

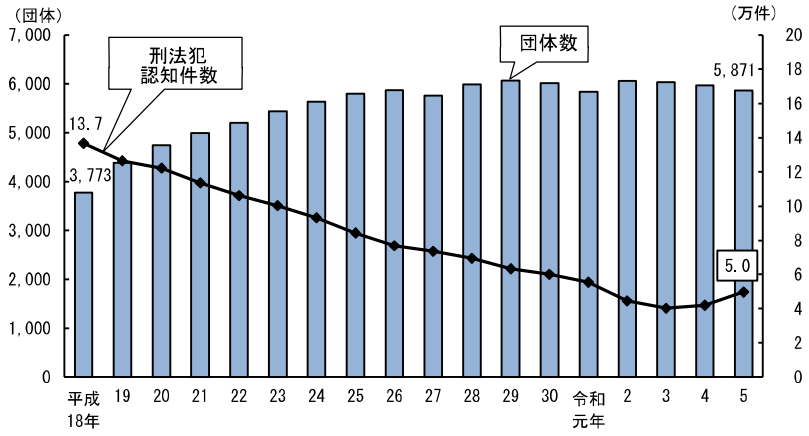
順位	市町村	団体数	
		（団体）	（団体/万人）
	全県	5,871	8.0
1	さいたま市	865	6.4
2	川越市	337	9.5
3	熊谷市	295	15.5
4	越谷市	269	7.9
5	所沢市	221	6.5
6	久喜市	203	13.6
7	川口市	191	3.2
8	春日部市	190	8.4
9	草加市	156	6.3
10	加須市	143	12.9
11	入間市	138	9.6
12	上尾市	136	6.0
13	狭山市	134	9.1
14	行田市	132	17.2
15	深谷市	118	8.4
16	鴻巣市	109	9.4
17	北本市	107	16.6
18	三郷市	101	7.2
19	坂戸市	96	9.7
20	飯能市	93	11.7
21	川島町	92	49.7
22	本庄市	91	11.7
22	吉川市	91	12.7
24	東松山市	88	9.5
25	新座市	83	5.0
26	ふじみ野市	82	7.2
27	戸田市	71	5.0
27	鶴ヶ島市	71	10.1
29	富士見市	70	6.2
30	蓮田市	65	10.6
31	和光市	64	7.6
32	朝霞市	62	4.3
33	八潮市	59	6.3
34	秩父市	55	9.7
35	蕨市	47	6.3
36	桶川市	46	6.2
36	白岡市	46	8.8
38	志木市	44	5.9
39	皆野町	43	48.7
40	羽生市	38	7.3
40	上里町	38	12.7
42	幸手市	37	7.6
42	嵐山町	37	20.9
42	吉見町	37	21.3
45	小川町	34	12.5
46	杉戸町	32	7.4
46	松伏町	32	11.7
48	日高市	31	5.8
49	寄居町	30	9.6
50	美里町	27	25.1
51	長瀞町	25	38.9
52	伊奈町	24	5.3
53	横瀬町	22	29.0
54	毛呂山町	19	5.5
54	滑川町	19	9.5
54	宮代町	19	5.6
57	三芳町	18	4.8
58	小鹿野町	12	12.0
59	越生町	11	10.5
60	鳩山町	9	6.9
60	ときがわ町	9	9.0
62	神川町	4	3.1
63	東秩父村	2	8.2
※	全域	1	

■埼玉県の自主防犯活動団体数は、18年連続で全国第1位

県警察本部によると、令和5年12月末現在、自主防犯活動団体数は5,871団体でした。

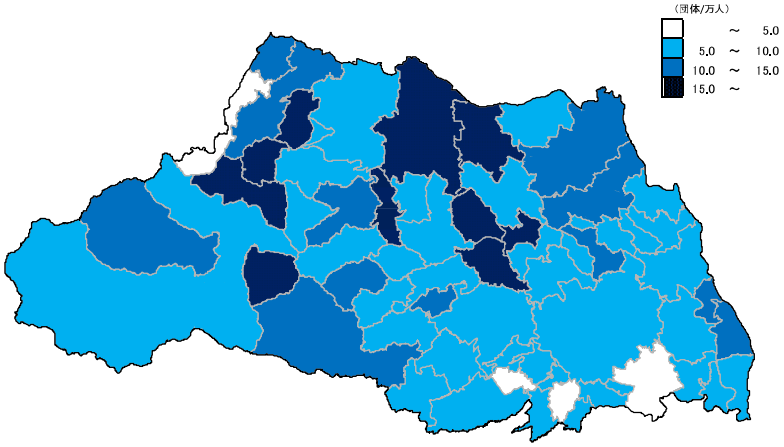
団体数は、平成18年以降18年連続で全国第1位となっています。

自主防犯活動団体数及び刑法犯認知件数の推移（全県）



資料：県警察本部

人口1万人当たり自主防犯活動団体数の分布



●自主防犯活動団体とは

地域で自主的に防犯パトロールやこどもの見守り活動などの防犯活動を行う団体（愛称：わがまち防犯隊）。

※団体数は、平均月1回以上活動実績があり、かつ構成員が5人以上の団体で、県警察本部が把握している数値。

令和5年12月末現在

資料：県警察本部　　注1）全域とは、各市町村に含まれない団体を示す。　　注2）人口1万人当たりの団体数の算出に使用した人口は、県統計課「埼玉県推計人口」（令和6年1月1日現在）による。

55 交通事故（人身事故）発生率

順位	市町村	発生率（人口千対）	発生件数（件）
	全県	2.30	17,002
1	川島町	4.85	93
2	深谷市	3.56	505
3	松伏町	3.10	88
4	三郷市	3.04	433
5	美里町	3.02	33
6	羽生市	2.85	154
7	上里町	2.81	86
8	東松山市	2.81	255
9	本庄市	2.80	217
10	幸手市	2.67	132
11	嵐山町	2.67	47
12	川越市	2.66	940
13	寄居町	2.64	85
14	久喜市	2.62	396
15	鶴ヶ島市	2.61	183
16	皆野町	2.60	24
17	日高市	2.56	140
18	和光市	2.54	213
19	熊谷市	2.49	481
20	狭山市	2.45	366
21	越谷市	2.39	821
22	滑川町	2.38	47
23	桶川市	2.38	178
24	坂戸市	2.38	237
25	さいたま市	2.33	3,124
26	吉川市	2.32	169
27	杉戸町	2.29	101
28	毛呂山町	2.27	74
29	入間市	2.24	327
30	加須市	2.23	250
31	所沢市	2.21	762
32	八潮市	2.19	202
33	上尾市	2.18	501
34	北本市	2.14	141
35	蓮田市	2.09	128
36	白岡市	2.07	109
37	春日部市	2.05	475
38	三芳町	2.04	77
39	鴻巣市	2.04	240
40	伊奈町	2.03	92
41	飯能市	2.01	158
42	神川町	1.98	26
43	川口市	1.97	1,193
44	東秩父村	1.96	5
45	小川町	1.91	54
46	行田市	1.88	148
47	宮代町	1.85	62
48	朝霞市	1.83	264
49	志木市	1.81	138
50	ときがわ町	1.79	19
51	草加市	1.74	436
52	新座市	1.73	287
53	戸田市	1.70	241
54	鳩山町	1.60	21
55	ふじみ野市	1.52	174
56	富士見市	1.52	171
57	秩父市	1.49	88
58	吉見町	1.44	26
59	小鹿野町	1.41	15
60	長瀞町	1.20	8
61	蕨市	1.20	90
62	横瀬町	1.15	9
63	越生町	0.90	10

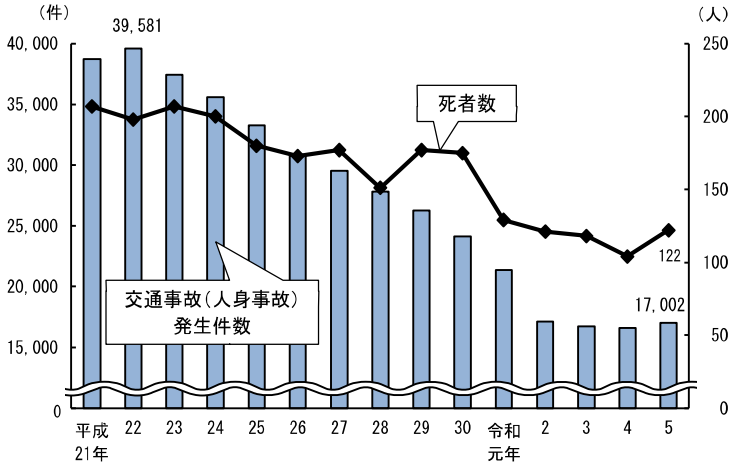
令和5年
資料：県警察本部「交通事故統計」　注）高速道路上における事故は全県に計上。

■埼玉県の交通事故（人身事故）発生件数は、13年ぶりに増加

県警察本部によると、令和5年中に埼玉県内で発生した交通事故（人身事故）は17,002件で、人口千人当たりの発生率は2.30でした。

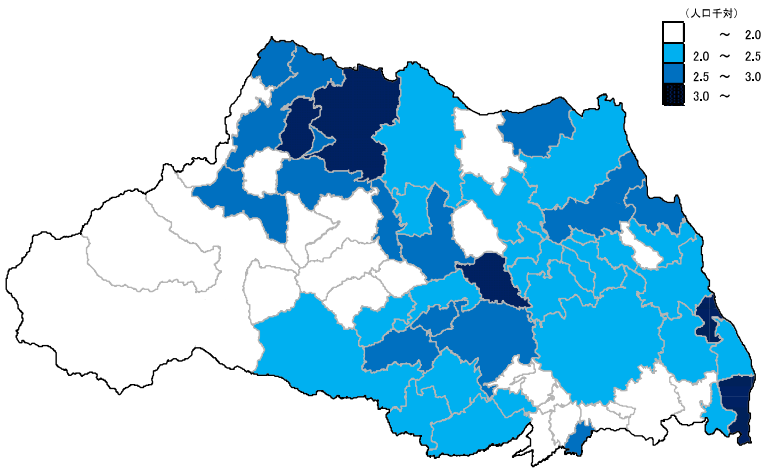
交通事故（人身事故）発生件数は、平成23年以降、12年連続で減少していましたが、令和5年は13年ぶりに増加しました。

交通事故（人身事故）発生件数及び死者数の推移（全県）



資料：県警察本部「交通事故統計」

交通事故（人身事故）発生率の分布



●交通事故（人身事故）発生率とは

人口千人当たりの人身交通事故発生件数。

※人口は、県統計課「埼玉県町（丁）字別人口調査結果報告」（令和5年1月1日現在）による。

56 出火率

順位	市町村	出火率（件／万人）	出火件数（件）
	全県	2.30	1,701
1	東秩父村	7.59	2
2	川島町	7.24	14
3	横瀬町	6.27	5
4	羽生市	5.55	30
5	神川町	5.31	7
6	滑川町	5.08	10
7	吉見町	4.89	9
8	幸手市	4.63	23
9	皆野町	4.27	4
10	加須市	4.19	47
11	日高市	4.01	22
12	秩父市	3.98	24
13	三芳町	3.95	15
14	行田市	3.78	30
15	杉戸町	3.62	16
16	越生町	3.56	4
17	小川町	3.49	10
18	東松山市	3.43	31
19	白岡市	3.42	18
20	本庄市	3.22	25
21	飯能市	3.18	25
22	蓮田市	3.09	19
23	鴻巣市	2.97	35
24	宮代町	2.97	10
25	松伏町	2.80	8
26	ときがわ町	2.79	3
27	毛呂山町	2.74	9
28	上里町	2.61	8
29	熊谷市	2.53	49
30	和光市	2.51	21
31	寄居町	2.45	8
32	伊奈町	2.44	11
33	川越市	2.41	85
34	坂戸市	2.40	24
35	さいたま市	2.30	307
36	嵐山町	2.27	4
37	鳩山町	2.26	3
38	蕨市	2.25	17
39	三郷市	2.24	32
40	越谷市	2.17	75
41	久喜市	2.11	32
42	深谷市	2.11	30
43	川口市	2.08	126
44	八潮市	2.06	19
45	吉川市	2.05	15
46	桶川市	2.00	15
47	戸田市	1.98	28
48	所沢市	1.89	65
49	草加市	1.87	47
50	小鹿野町	1.84	2
51	北本市	1.82	12
52	上尾市	1.82	42
53	新座市	1.75	29
54	入間市	1.71	25
55	春日部市	1.50	35
56	志木市	1.44	11
57	鶴ヶ島市	1.43	10
58	朝霞市	1.25	18
59	ふじみ野市	1.23	14
60	狭山市	1.07	16
61	美里町	0.91	1
62	富士見市	0.89	10
63	長瀞町	－	－

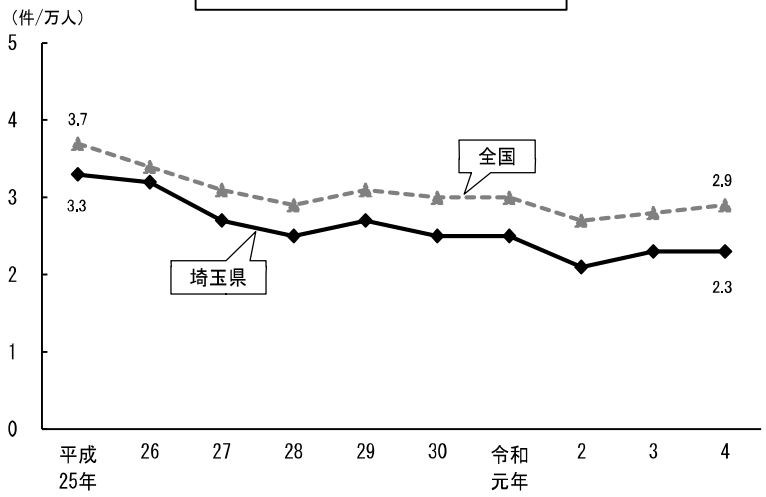
令和4年
資料：県消防課「消防年報」

■埼玉県の出火率は、長期的には減少傾向

県消防課「消防年報」によると、令和4年中における出火件数は1,701件で、出火率は2.30件/万人でした。

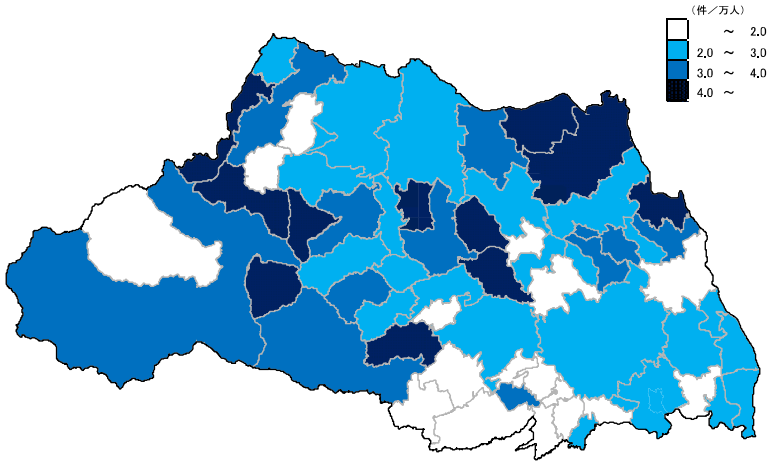
平成25年からの推移をみると、出火率は全国平均よりも低い率で推移しており、長期的には減少傾向にあります。

出火率の推移（全国・県）



資料：総務省消防庁「消防白書」

出火率の分布



●出火率とは
人口（住民基本台帳人口）1万人当たりの出火件数。

57　自主防災組織組織率

順位	市町村	組織率（%）	組織数
	全　　県	92.0	5,861
1	行　田　市	100.0	180
1	秩　父　市	100.0	80
1	羽　生　市	100.0	74
1	上　尾　市	100.0	116
1	草　加　市	100.0	139
1	蕨　　市	100.0	37
1	戸　田　市	100.0	47
1	入　間　市	100.0	119
1	志　木　市	100.0	38
1	和　光　市	100.0	106
1	八　潮　市	100.0	44
1	日　高　市	100.0	76
1	ふじみ野市	100.0	58
1	越　生　町	100.0	29
1	滑　川　町	100.0	21
1	嵐　山　町	100.0	12
1	川　島　町	100.0	57
1	吉　見　町	100.0	75
1	鳩　山　町	100.0	28
1	ときがわ町	100.0	40
1	横　瀬　町	100.0	23
1	皆　野　町	100.0	27
1	東秩父村	100.0	21
1	美　里　町	100.0	23
1	上　里　町	100.0	23
1	寄　居　町	100.0	67
1	宮　代　町	100.0	56
1	杉　戸　町	100.0	49
29	川　口　市	99.9	228
29	飯　能　市	99.9	129
29	伊　奈　町	99.9	21
32	新　座　市	99.7	61
33	朝　霞　市	99.5	48
33	桶　川　市	99.5	72
35	東松山市	99.3	115
36	所　沢　市	99.1	215
37	本　庄　市	97.9	81
38	坂　戸　市	97.6	109
39	春日部市	95.8	195
40	三　郷　市	94.8	129
41	越　谷　市	93.0	305
42	さいたま市	92.6	792
43	三　芳　町	90.9	12
44	加　須　市	89.8	158
45	吉　川　市	89.5	61
46	毛呂山町	86.5	45
47	小　川　町	84.9	55
48	長　瀞　町	84.8	22
49	深　谷　市	83.1	159
50	富士見市	82.1	50
51	川　越　市	81.0	220
52	白　岡　市	80.5	27
53	熊　谷　市	79.8	267
53	久　喜　市	79.8	166
55	鴻　巣　市	73.8	119
56	松　伏　町	71.4	23
57	北　本　市	71.3	68
58	鶴ヶ島市	66.3	36
59	幸　手　市	63.5	50
60	狭　山　市	51.0	96
61	神　川　町	38.5	13
62	蓮　田　市	30.1	40
63	小鹿野町	30.0	9

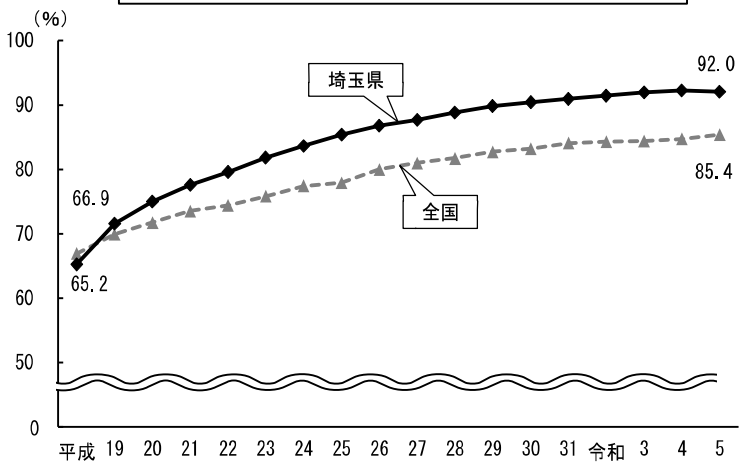
令和5年4月1日現在
資料：県危機管理課

■埼玉県の自主防災組織組織率は、全国平均を上回り推移

県危機管理課によると、令和5年4月1日現在、自主防災組織数は5,861、組織率は92.0％でした。

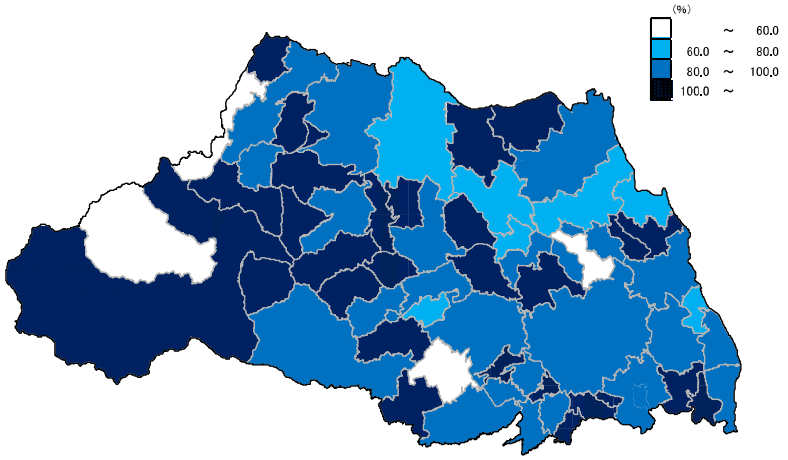
組織率の推移をみると、平成18年は65.2％で全国平均66.9％を1.7ポイント下回っていましたが、その後大幅に上昇し、平成19年以降は全国平均を上回り推移しています。

自主防災組織組織率の推移（全国・県）



注）各年4月1日現在
資料：県危機管理課

自主防災組織組織率の分布



●自主防災組織とは

地域住民が自発的に、初期消火、救出・救護、避難誘導、給水・給食などの防災活動を行う団体（組織）のこと。

組織率とは、全世帯数のうち、自主防災組織の活動範囲に含まれている地域の世帯数の割合。

58-1 市町村内総生産（第1次産業）

順位	市町村	金額（百万円）	増加率(%)（対令和元年度）
	全県	86,674	△5.2
1	深谷市	15,670	0.4
2	本庄市	5,473	△4.5
3	さいたま市	5,288	△8.4
4	加須市	4,615	△6.7
5	熊谷市	4,130	1.1
6	川越市	3,561	△11.3
7	所沢市	3,026	△8.6
8	上里町	2,632	△1.9
9	鴻巣市	2,317	△7.7
10	久喜市	2,265	△6.3
11	寄居町	2,131	△2.8
12	狭山市	2,061	△10.7
13	羽生市	1,869	△5.4
14	行田市	1,701	△9.4
15	三芳町	1,655	△7.6
16	春日部市	1,552	△7.2
17	神川町	1,282	△3.8
18	幸手市	1,201	△6.5
19	越谷市	1,178	△2.2
20	戸田市	1,154	0.7
21	秩父市	1,113	△9.8
22	東松山市	1,071	△8.5
23	川島町	1,064	△9.6
24	日高市	1,060	△8.0
25	吉川市	1,037	△4.4
26	入間市	907	△15.0
27	杉戸町	897	△8.0
28	吉見町	856	△8.0
29	鶴ヶ島市	799	△0.6
30	白岡市	788	0.0
31	川口市	782	△6.5
32	美里町	699	△3.4
33	新座市	698	△7.0
34	滑川町	689	1.7
35	小鹿野町	667	△3.0
36	富士見市	646	△9.0
37	上尾市	631	△7.8
38	ふじみ野市	618	△12.0
39	桶川市	524	△4.8
40	坂戸市	519	△9.9
41	三郷市	470	△8.4
42	北本市	450	△4.1
43	嵐山町	399	△9.8
44	蓮田市	384	△9.1
45	小川町	377	△8.8
46	宮代町	370	△8.3
47	飯能市	352	△5.4
48	八潮市	334	△7.1
49	和光市	296	△3.7
50	松伏町	287	△10.2
51	朝霞市	285	△7.3
51	鳩山町	285	△8.8
53	伊奈町	269	△5.7
54	越生町	238	△6.4
55	志木市	224	△7.7
56	毛呂山町	189	△5.4
57	ときがわ町	134	△14.1
58	横瀬町	130	8.6
59	草加市	125	△9.5
60	皆野町	116	10.3
61	長瀞町	69	△20.1
62	東秩父村	64	△1.2
63	蕨市	5	△5.7

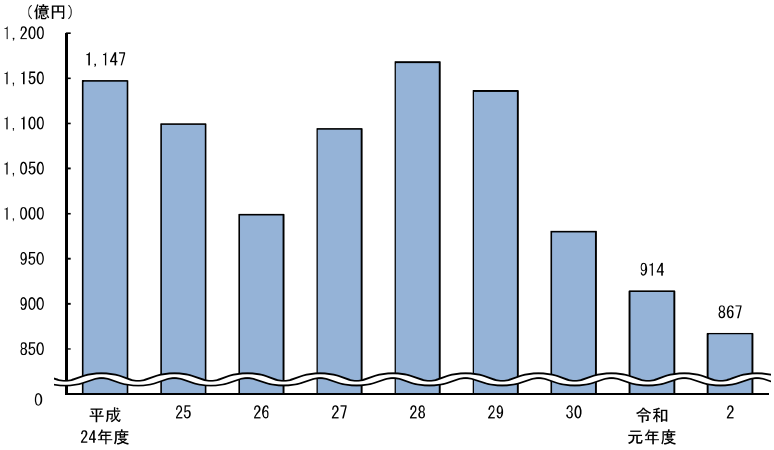
令和2年度　資料：県統計課「2020年度(令和2年度)埼玉県市町村民経済計算」
注）市町村民経済計算は、最新年度の数値が公表されると過去に遡って数値が改定される（最新値は県HP「彩の国統計情報館」に掲載）。

■第1次産業の市町村内総生産は、対前年度比 5.2%減

県統計課「埼玉県市町村民経済計算」によると、令和2年度の第1次産業の市町村内総生産額は、全体の0.4%、867億円で、前年度の914億円と比べて5.2%減少しました。

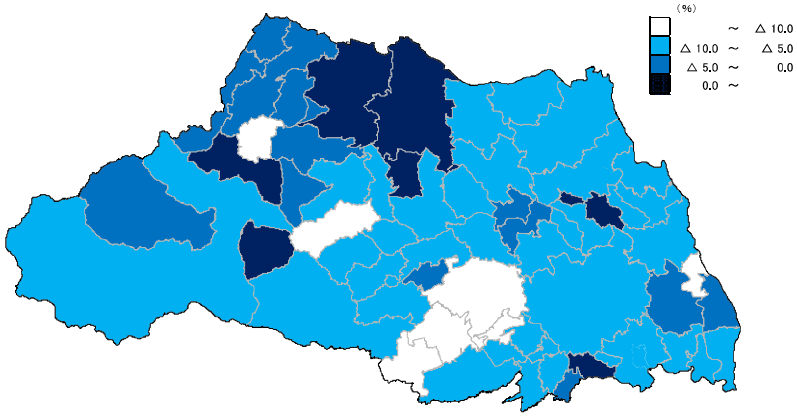
対前年度増加率をみると、プラスが最も大きかったのは皆野町（10.3%）、マイナスが最も大きかったのは長瀞町（△20.1%）でした。

市町村内総生産額（第1次産業）の推移（全県）



資料：県統計課「埼玉県市町村民経済計算」

市町村内総生産額（第1次産業）の増加率の分布
（令和元年度 → 令和2年度）



●市町村内総生産（第1次産業）とは

1年間に市町村内の第1次産業（農業、林業、水産業）の各事業所で産出された付加価値の合計。

58-2 市町村内総生産（第2次産業）

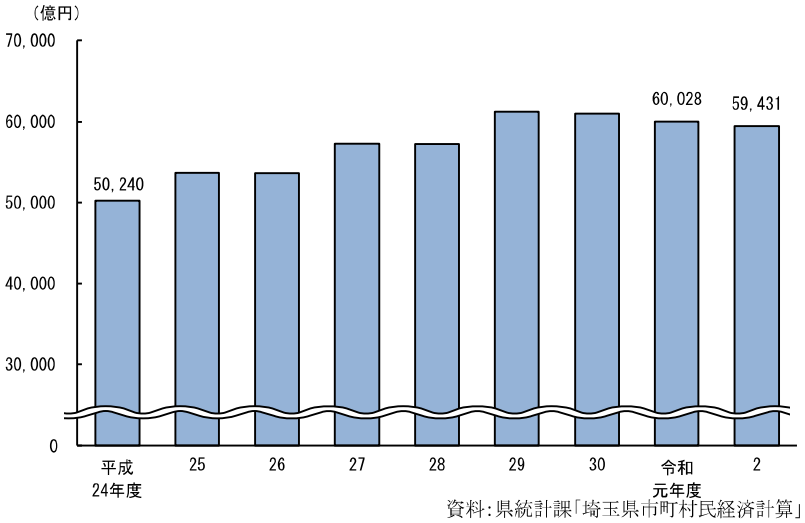
順位	市町村	金額（百万円）	増加率(%)（対令和元年度）
	全県	5,943,081	△1.0
1	さいたま市	580,692	△4.3
2	熊谷市	426,444	△0.2
3	川越市	322,796	△8.3
4	川口市	281,740	△6.1
5	狭山市	262,284	5.3
6	草加市	212,102	△2.0
7	上尾市	209,672	4.3
8	深谷市	205,487	15.1
9	加須市	200,223	8.7
10	久喜市	188,224	0.5
11	八潮市	172,073	△3.9
12	戸田市	154,957	0.1
13	入間市	153,060	△10.0
14	越谷市	146,391	9.3
15	本庄市	142,087	25.7
16	東松山市	133,423	9.9
17	所沢市	124,328	3.7
18	春日部市	117,562	3.4
19	三芳町	111,285	11.8
20	羽生市	106,705	△7.1
21	行田市	93,115	△7.7
22	日高市	88,769	△14.2
23	鴻巣市	86,443	△7.0
24	新座市	80,326	△3.7
25	蕨市	79,698	41.8
26	三郷市	76,231	△5.2
27	坂戸市	69,007	18.4
28	飯能市	67,986	△49.6
29	朝霞市	65,448	△2.2
30	秩父市	65,180	18.1
31	寄居町	63,315	11.7
32	蓮田市	58,495	△19.5
33	美里町	53,539	9.8
34	桶川市	49,947	4.0
35	上里町	48,141	△1.1
36	川島町	45,853	38.3
37	吉川市	45,358	△19.8
38	幸手市	45,189	8.1
39	嵐山町	44,680	3.3
40	伊奈町	40,774	△7.8
41	鶴ヶ島市	37,999	25.7
42	白岡市	30,971	13.0
43	滑川町	30,385	△20.1
44	ふじみ野市	30,249	△50.0
45	吉見町	27,527	2.2
46	神川町	25,922	△10.3
47	和光市	25,827	△5.5
48	ときがわ町	25,046	55.6
49	小川町	22,639	26.0
50	杉戸町	21,812	10.5
51	北本市	21,556	△35.7
52	富士見市	20,370	13.4
53	志木市	17,895	△4.4
54	松伏町	15,834	24.3
55	毛呂山町	15,065	△18.4
56	横瀬町	13,115	2.4
57	小鹿野町	12,911	2.7
58	鳩山町	7,262	△14.3
59	宮代町	5,724	2.9
60	皆野町	5,680	△22.1
61	長瀞町	4,268	△23.4
62	越生町	4,024	△19.7
63	東秩父村	1,969	△6.3

■第2次産業の市町村内総生産は、対前年度比1.0%減

県統計課「埼玉県市町村民経済計算」によると、令和2年度の第2次産業の市町村内総生産額は、全体の25.9%、5兆9,431億円で、前年度の6兆28億円と比べて1.0%減少しました。

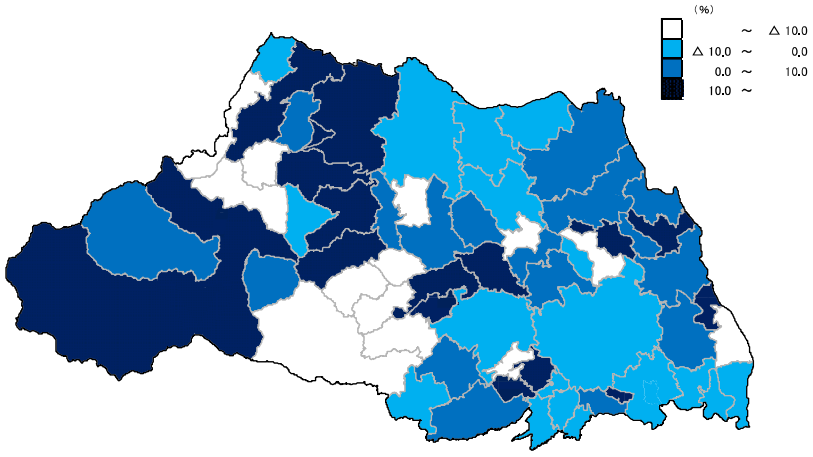
対前年度増加率をみると、プラスが最も大きかったのはときがわ町（55.6%）、マイナスが最も大きかったのはふじみ野市（△50.0%）でした。

市町村内総生産額（第2次産業）の推移（全県）



資料：県統計課「埼玉県市町村民経済計算」

市町村内総生産額（第2次産業）の増加率の分布
（令和元年度 → 令和2年度）



●市町村内総生産（第2次産業）とは

1年間に市町村内の第2次産業（鉱業、製造業、建設業）の各事業所で産出された付加価値の合計。

令和2年度　資料：県統計課「2020年度（令和2年度）埼玉県市町村民経済計算」
注）市町村民経済計算は、最新年度の数値が公表されると過去に遡って数値が改定される（最新値は県HP「彩の国統計情報館」に掲載）。

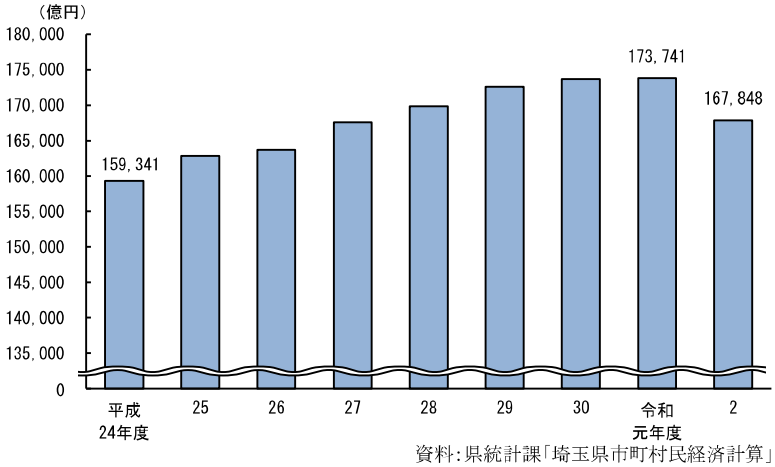
58-3 市町村内総生産（第3次産業）

順位	市町村	金額（百万円）	増加率(%)（対令和元年度）
	全県	16,784,765	△3.4
1	さいたま市	4,067,976	△3.6
2	川口市	1,118,562	△2.8
3	川越市	938,134	△3.5
4	所沢市	745,910	△4.1
5	越谷市	686,264	△3.4
6	熊谷市	580,043	△4.5
7	上尾市	449,253	△2.1
8	春日部市	440,388	△3.4
9	草加市	432,287	△2.8
10	戸田市	381,288	△3.8
11	狭山市	360,774	△3.2
12	久喜市	338,641	△4.2
13	三郷市	334,194	△2.8
14	朝霞市	325,236	△1.9
15	新座市	310,016	△3.9
16	深谷市	291,046	△3.7
17	和光市	274,306	△1.5
18	入間市	259,335	△3.7
19	東松山市	227,311	△2.9
20	加須市	226,668	△3.9
21	本庄市	223,737	△4.0
22	ふじみ野市	203,037	△2.2
23	坂戸市	193,635	△1.6
24	八潮市	186,759	△4.8
25	鴻巣市	183,860	△3.3
26	行田市	182,208	△2.5
27	飯能市	176,493	△4.1
28	富士見市	168,889	△2.7
29	秩父市	161,037	△3.7
30	蕨市	148,931	△2.9
31	桶川市	146,025	△3.3
32	三芳町	139,466	△2.9
33	鶴ヶ島市	132,632	△3.0
34	志木市	126,109	△0.8
35	北本市	115,144	△2.8
36	日高市	114,771	△4.7
37	羽生市	112,076	△3.0
38	杉戸町	105,759	△2.1
39	吉川市	105,748	△4.8
40	幸手市	104,509	△2.5
41	蓮田市	101,640	△3.7
42	白岡市	93,547	△3.7
43	伊奈町	78,387	△4.8
44	寄居町	76,749	△1.9
45	毛呂山町	74,727	△2.4
46	小川町	52,097	△3.0
47	宮代町	52,030	△3.7
48	上里町	48,897	△3.5
49	川島町	48,703	△5.6
50	松伏町	46,118	△2.1
51	吉見町	42,409	△2.1
52	嵐山町	41,345	△2.5
53	滑川町	38,793	△11.7
54	鳩山町	25,265	△2.3
55	神川町	21,750	△4.3
56	美里町	21,322	△3.7
57	皆野町	20,391	△5.4
58	小鹿野町	19,308	△5.5
59	ときがわ町	17,166	△5.2
60	越生町	16,046	△4.6
61	横瀬町	13,342	△5.0
62	長瀞町	13,049	△6.8
63	東秩父村	3,230	△4.0

■第3次産業の市町村内総生産は、対前年度比3.4%減

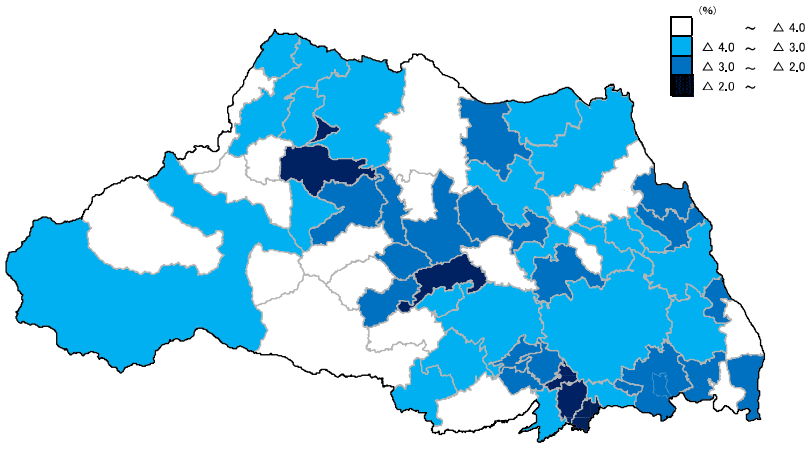
県統計課「埼玉県市町村民経済計算」によると、令和2年度の第3次産業の市町村内総生産額は、全体の73.2%、16兆7,848億円で、前年度の17兆3,741億円と比べて3.4%減少しました。対前年度増加率をみると、全市町村がマイナスで、マイナスが最も小さかったのは志木市（△0.8%）、最も大きかったのは滑川町(△11.7%)でした。

市町村内総生産額（第3次産業）の推移(全県)



資料：県統計課「埼玉県市町村民経済計算」

市町村内総生産額（第3次産業）の増加率の分布
（令和元年度 → 令和2年度）



●市町村内総生産（第3次産業）とは

1年間に市町村内の第3次産業（電気・ガス・水道・廃棄物処理業、卸売・小売業、運輸・郵便業、宿泊・飲食サービス業、情報通信業、金融・保険業、不動産業、専門・科学技術、業務支援サービス業、公務、教育、保健衛生・社会事業、その他のサービス）の各事業所で産出された付加価値の合計。

令和2年度　資料：県統計課「2020年度（令和2年度）埼玉県市町村民経済計算」
注）市町村民経済計算は、最新年度の数値が公表されると過去に遡って数値が改定される（最新値は県HP「彩の国統計情報館」に掲載）。

59　1人当たり市町村民所得

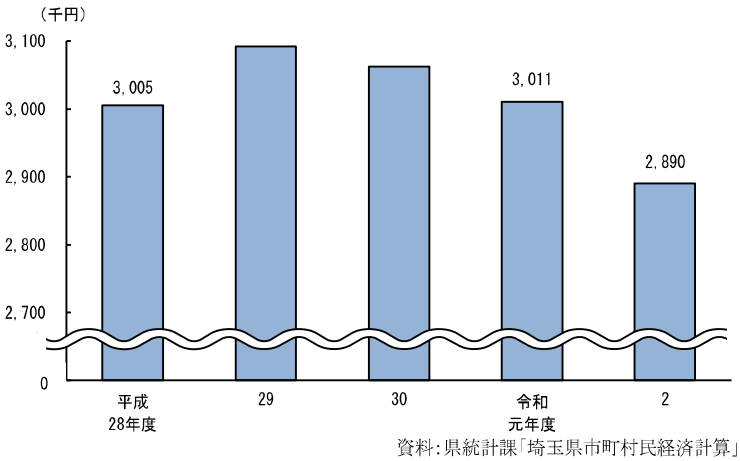
順位	市町村	金額（千円）	増加率(%)（対令和元年度）
	全　　県	2,890	△4.0
1	和　光　市	3,710	△1.7
2	さいたま市	3,486	△4.2
3	戸　田　市	3,454	△2.4
4	朝　霞　市	3,318	△1.9
5	三　芳　町	3,155	△8.6
6	志　木　市	3,085	△1.5
7	蕨　　市	3,074	△2.0
8	八　潮　市	3,008	△4.2
9	川　口　市	2,969	△3.3
10	所　沢　市	2,919	△4.2
11	川　越　市	2,829	△5.2
12	草　加　市	2,823	△2.9
13	三　郷　市	2,816	△4.3
14	熊　谷　市	2,815	△7.6
15	新　座　市	2,800	△3.7
16	越　谷　市	2,800	△2.0
17	ふじみ野市	2,738	△4.9
18	狭　山　市	2,737	△6.3
19	富士見市	2,733	△3.8
20	白　岡　市	2,705	△3.9
21	上　尾　市	2,705	△4.2
22	久　喜　市	2,700	△4.2
23	川　島　町	2,662	△4.4
24	吉　川　市	2,661	△3.3
25	鶴ヶ島市	2,632	△2.7
26	滑　川　町	2,630	△6.2
27	本　庄　市	2,623	△6.7
28	蓮　田　市	2,614	△4.6
29	桶　川　市	2,609	△4.3
30	羽　生　市	2,606	△2.2
31	伊　奈　町	2,598	△3.0
32	東松山市	2,596	△5.0
33	入　間　市	2,594	△4.5
34	日　高　市	2,572	△5.6
35	深　谷　市	2,553	△4.0
36	行　田　市	2,551	△2.6
37	北　本　市	2,547	△4.3
38	美　里　町	2,545	△8.1
39	飯　能　市	2,543	△8.6
40	加　須　市	2,532	△4.0
41	吉　見　町	2,513	△4.2
42	鴻　巣　市	2,502	△4.7
43	坂　戸　市	2,493	△3.0
44	嵐　山　町	2,478	△7.3
45	杉　戸　町	2,446	△4.4
46	寄　居　町	2,442	△6.2
47	春日部市	2,441	△4.2
48	上　里　町	2,314	△6.9
49	幸　手　市	2,310	△4.0
50	秩　父　市	2,307	△5.0
51	松　伏　町	2,299	△1.0
52	長　瀞　町	2,281	△3.9
53	ときがわ町	2,252	△3.7
54	宮　代　町	2,237	△3.7
55	小　川　町	2,230	△5.2
56	鳩　山　町	2,226	△5.9
57	越　生　町	2,211	△5.0
58	横　瀬　町	2,211	△4.6
59	神　川　町	2,176	△6.9
60	皆　野　町	2,098	△2.0
61	毛呂山町	2,066	△4.4
62	小鹿野町	1,989	△5.6
63	東秩父村	1,676	△7.8

■1人当たり市町村民所得は、対前年度比4.0%減

県統計課「埼玉県市町村民経済計算」によると、令和2年度の1人当たり市町村民所得（県全体）は2,890千円で、令和元年度の3,011千円から121千円減（△4.0%）となりました。

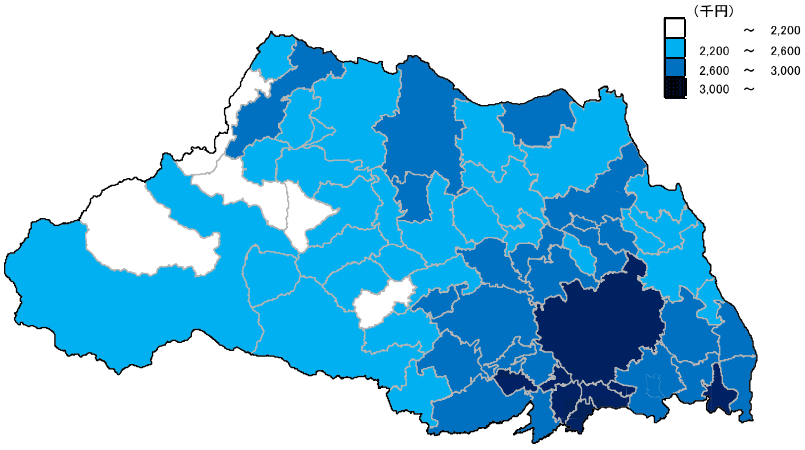
令和2年度の対前年度増加率は、県内63市町村全てでマイナスとなりました。

1人当たり市町村民所得の推移（全県）



資料：県統計課「埼玉県市町村民経済計算」

1人当たり市町村民所得の分布



●1人当たり市町村民所得とは

市町村民所得を国勢調査人口又は推計人口（10月1日現在）で割ったもの。

※この場合の「所得」は、企業の利益なども含めた市町村民経済全体の所得を表しており、個人の給与や実収入の平均値を表すものではない。

令和2年度　資料：県統計課「2020年度（令和2年度）埼玉県市町村民経済計算」

注）市町村民経済計算は、最新年度の数値が公表されると過去に遡って数値が改定される（最新値は県HP「彩の国統計情報館」に掲載）。

60 雇用者1人当たり雇用者報酬

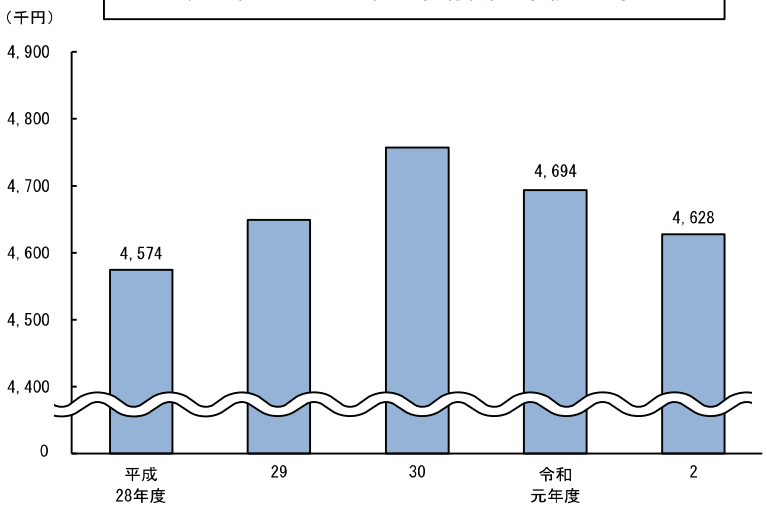
順位	市町村	金額（千円）	増加率(%)（対令和元年度）
	全県	4,628	△1.4
1	さいたま市	5,663	△1.2
2	和光市	5,537	△0.5
3	志木市	5,314	△0.9
4	朝霞市	5,304	△1.7
5	戸田市	5,211	△0.7
6	所沢市	5,077	△1.3
7	蕨市	4,900	△1.5
8	新座市	4,846	△0.3
9	草加市	4,833	△1.0
10	川口市	4,807	△1.5
11	富士見市	4,748	△0.9
12	川越市	4,740	△1.1
13	ふじみ野市	4,709	△1.9
14	八潮市	4,585	△0.5
15	越谷市	4,579	△1.4
16	三郷市	4,493	△1.7
17	三芳町	4,459	△6.3
18	鶴ヶ島市	4,434	0.4
19	吉川市	4,315	△0.2
20	蓮田市	4,309	△1.5
21	坂戸市	4,243	△1.8
22	上尾市	4,236	△1.6
23	白岡市	4,172	△2.9
24	狭山市	4,161	△3.4
25	入間市	4,154	△1.4
26	久喜市	4,119	△0.5
27	北本市	4,112	△1.0
28	伊奈町	4,107	△0.6
29	熊谷市	4,064	△3.3
30	春日部市	4,041	△1.0
31	桶川市	4,015	△2.0
32	飯能市	3,994	△2.6
33	鴻巣市	3,966	△3.1
34	東松山市	3,934	△2.0
35	日高市	3,919	△2.0
36	滑川町	3,843	△0.5
37	杉戸町	3,816	△2.8
38	鳩山町	3,815	△2.7
39	深谷市	3,802	△1.2
40	宮代町	3,801	△2.6
41	本庄市	3,690	△2.5
42	行田市	3,686	△1.3
43	松伏町	3,621	△0.5
44	毛呂山町	3,603	△1.5
45	長瀞町	3,595	2.0
46	幸手市	3,579	△2.0
47	越生町	3,566	△2.0
48	羽生市	3,547	△1.6
49	加須市	3,530	△1.8
50	川島町	3,429	△3.2
51	秩父市	3,417	△2.2
52	吉見町	3,368	△0.9
53	小川町	3,358	△4.1
54	横瀬町	3,279	△1.4
55	美里町	3,273	△1.3
56	嵐山町	3,247	△5.1
57	上里町	3,244	△3.5
58	寄居町	3,211	△3.9
59	皆野町	3,148	1.0
60	ときがわ町	3,110	△3.2
61	神川町	3,079	0.4
62	小鹿野町	2,860	△2.2
63	東秩父村	2,632	0.3

■埼玉県の雇用者1人当たり雇用者報酬は、対前年度比1.4%減

県統計課「埼玉県市町村民経済計算」によると、令和2年度の雇用者1人当たり雇用者報酬（県全体）は4,628千円で、令和元年度の4,694千円から66千円減（△1.4%）となりました。

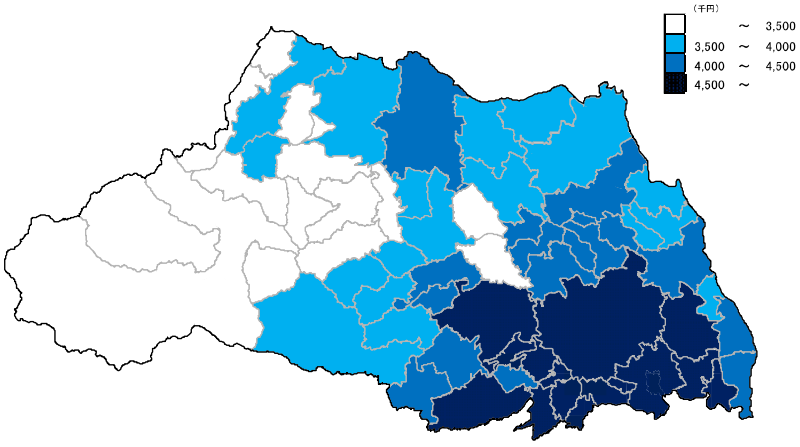
令和2年度の対前年度増加率は、県内63市町村のうち、58市町でマイナスとなりました。

雇用者1人当たり雇用者報酬の推移（全県）



資料：県統計課「埼玉県市町村民経済計算」

雇用者1人当たり雇用者報酬の分布



●雇用者1人当たり雇用者報酬とは

雇用者報酬合計を雇用者数で割った額。

※雇用者とは、就業者のうち、個人業主と無給の家族従業者を除いた者。

令和2年度　資料：県統計課「2020年度（令和2年度）埼玉県市町村民経済計算」

注）市町村民経済計算は、最新年度の数値が公表されると過去に遡って数値が改定される（最新値は県HP「彩の国統計情報館」に掲載）。

61 経常収支比率

順位	市町村	経常収支比率(%)
	全県	93.0
1	川越市	98.9
2	川口市	97.8
3	入間市	97.7
4	草加市	96.3
5	ふじみ野市	95.7
6	春日部市	95.7
7	新座市	95.6
8	さいたま市	95.6
9	上尾市	95.1
10	本庄市	94.7
11	志木市	94.7
12	鴻巣市	93.9
13	幸手市	93.9
14	朝霞市	93.8
15	三郷市	93.7
16	狭山市	93.6
17	東松山市	93.2
18	所沢市	92.7
19	桶川市	92.6
20	宮代町	92.4
21	吉川市	92.0
22	毛呂山町	91.9
23	羽生市	91.9
24	北本市	91.8
25	日高市	91.7
26	伊奈町	91.6
27	上里町	91.5
28	加須市	91.3
29	飯能市	91.1
30	鶴ヶ島市	91.1
31	ときがわ町	90.9
32	久喜市	90.8
33	富士見市	90.5
34	坂戸市	90.4
35	行田市	90.1
36	和光市	89.9
37	小川町	89.6
38	蓮田市	89.6
39	白岡市	89.3
40	熊谷市	89.3
41	杉戸町	89.3
42	越谷市	89.0
43	越生町	88.9
44	深谷市	87.9
45	小鹿野町	87.7
46	滑川町	87.3
47	蕨市	87.2
48	鳩山町	87.2
49	吉見町	86.8
50	川島町	86.8
51	東秩父村	86.0
52	三芳町	85.5
53	秩父市	85.1
54	戸田市	84.9
55	八潮市	84.6
56	神川町	84.1
57	横瀬町	83.7
58	松伏町	83.1
59	嵐山町	82.2
60	寄居町	80.7
61	皆野町	79.8
62	美里町	77.7
63	長瀞町	76.7

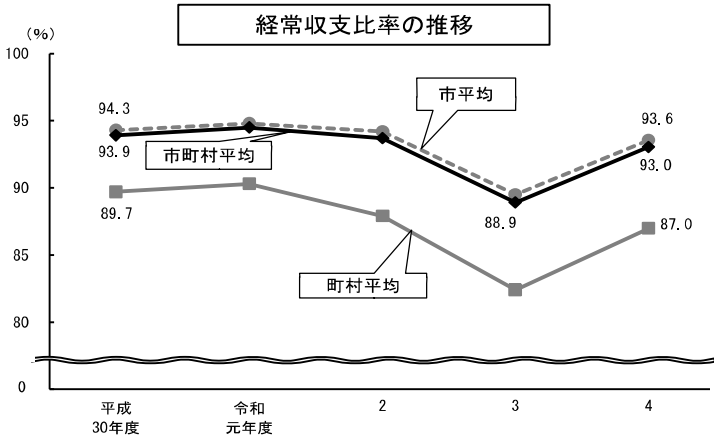
令和4年度
資料:県市町村課「令和4年度市町村普通会計決算の概要」

■経常収支比率の市町村平均は、4.1ポイント上昇

県市町村課「令和4年度市町村普通会計決算の概要」によると、令和4年度の経常収支比率の市町村平均は93.0%でした。

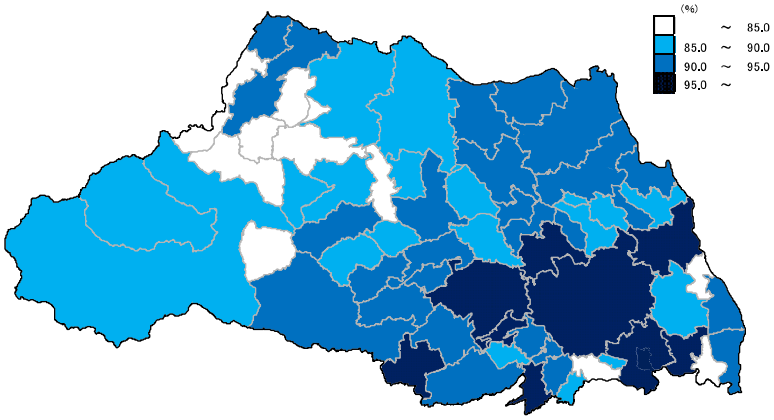
物件費、扶助費等の増加や臨時財政対策債の減少などにより、前年度(88.9%)と比べて4.1ポイント上昇しました。

経常収支比率の推移



注)平均値は、加重平均。
資料:県市町村課「令和4年度市町村普通会計決算の概要」

経常収支比率の分布



●経常収支比率とは

人件費、扶助費、公債費などのように毎年度経常的に支出する経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)の総額と減収補てん債特例分及び臨時財政対策債の発行額の合計額に占める割合。

地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、比率が高いほど財政構造の硬直化が進んでいることを表す。

62 実質公債費比率

順位	市町村	実質公債費比率（%）
	全県	5.1
1	長瀞町	11.4
2	鳩山町	11.2
3	三芳町	10.2
4	羽生市	9.4
5	嵐山町	9.2
5	上里町	9.2
7	毛呂山町	8.4
7	小鹿野町	8.4
9	戸田市	8.3
10	神川町	8.2
11	美里町	8.0
12	北本市	7.9
13	坂戸市	7.8
14	滑川町	7.7
15	三郷市	7.5
16	八潮市	7.0
16	横瀬町	7.0
16	杉戸町	7.0
19	さいたま市	6.6
19	吉川市	6.6
21	川越市	6.4
21	鶴ヶ島市	6.4
23	小川町	6.3
23	皆野町	6.3
25	伊奈町	6.2
26	宮代町	6.1
27	越谷市	6.0
28	松伏町	5.8
29	桶川市	5.7
30	狭山市	5.6
31	吉見町	5.5
32	新座市	5.2
33	加須市	5.1
34	朝霞市	4.9
34	和光市	4.9
34	越生町	4.9
34	ときがわ町	4.9
38	飯能市	4.8
38	蕨市	4.8
40	所沢市	4.7
40	上尾市	4.7
42	白岡市	4.6
43	草加市	4.3
43	久喜市	4.3
45	鴻巣市	4.2
46	入間市	3.9
46	日高市	3.9
48	幸手市	3.8
49	本庄市	3.7
49	蓮田市	3.7
51	東松山市	3.6
52	川島町	3.5
53	秩父市	3.2
53	寄居町	3.2
55	川口市	3.1
56	春日部市	2.8
57	行田市	2.7
58	富士見市	2.5
58	東秩父村	2.5
60	志木市	2.2
60	ふじみ野市	2.2
62	熊谷市	△ 1.0
63	深谷市	△ 2.0

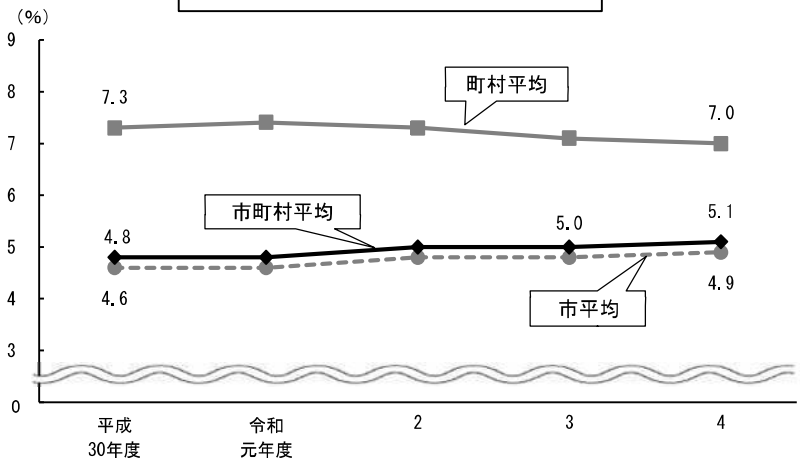
令和4年度
資料：県市町村課「令和4年度市町村普通会計決算の概要」　注）実質公債費比率は、当該年度を含む前3か年平均の値。

■実質公債費比率の市町村平均は、0.1ポイント上昇

県市町村課「令和4年度市町村普通会計決算の概要」によると、令和4年度の実質公債費比率の市町村平均は5.1％でした。

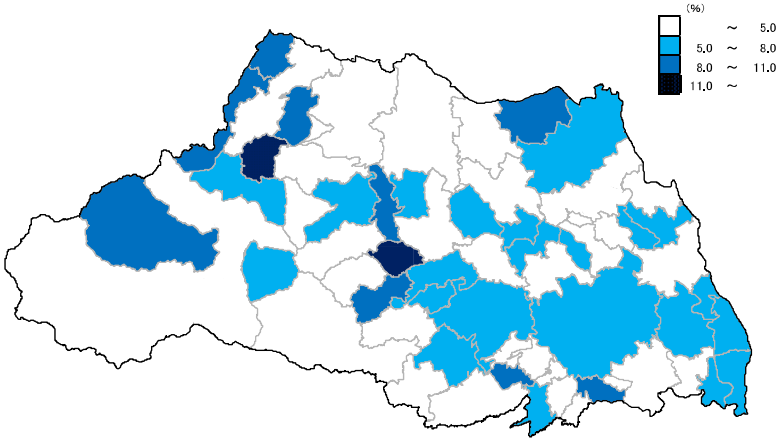
元利償還金の額が増加したことなどにより、市町村平均は前年度(5.0％)と比べて0.1ポイント上昇しました。

実質公債費比率の推移



注）平均値は、加重平均
資料：県市町村課「令和4年度市町村普通会計決算の概要」

実質公債費比率の分布



●実質公債費比率とは

地方債の償還金、公営企業会計や一部事務組合の地方債の償還財源として支出した繰出金や負担金など、一般会計等が実質的に負担した公債費の額が、標準財政規模に占める比率。

早期健全化基準は25％以上、財政再生基準は35％以上となっている。

63 将来負担比率

順位	市町村	将来負担比率(%)
	全県	4.3
1	鳩山町	90.3
2	三芳町	64.1
3	川越市	63.1
4	羽生市	51.4
5	八潮市	45.3
6	三郷市	42.7
6	嵐山町	42.7
8	横瀬町	36.9
9	和光市	34.4
10	桶川市	29.0
11	小川町	28.3
12	草加市	26.9
13	毛呂山町	26.7
14	幸手市	25.5
15	戸田市	19.8
16	飯能市	19.4
17	小鹿野町	18.5
18	さいたま市	16.4
19	新座市	16.3
20	寄居町	12.5
21	東松山市	12.1
22	朝霞市	11.1
23	春日部市	9.9
24	滑川町	7.6
25	川口市	6.7
26	松伏町	6.4
27	鴻巣市	6.1
28	志木市	4.7
29	入間市	2.5
29	越生町	2.5
31	越谷市	2.1
32	熊谷市	−
32	行田市	−
32	秩父市	−
32	所沢市	−
32	加須市	−
32	本庄市	−
32	狭山市	−
32	深谷市	−
32	上尾市	−
32	蕨市	−
32	久喜市	−
32	北本市	−
32	富士見市	−
32	蓮田市	−
32	坂戸市	−
32	鶴ヶ島市	−
32	日高市	−
32	吉川市	−
32	ふじみ野市	−
32	白岡市	−
32	伊奈町	−
32	川島町	−
32	吉見町	−
32	ときがわ町	−
32	皆野町	−
32	長瀞町	−
32	東秩父村	−
32	美里町	−
32	神川町	−
32	上里町	−
32	宮代町	−
32	杉戸町	−

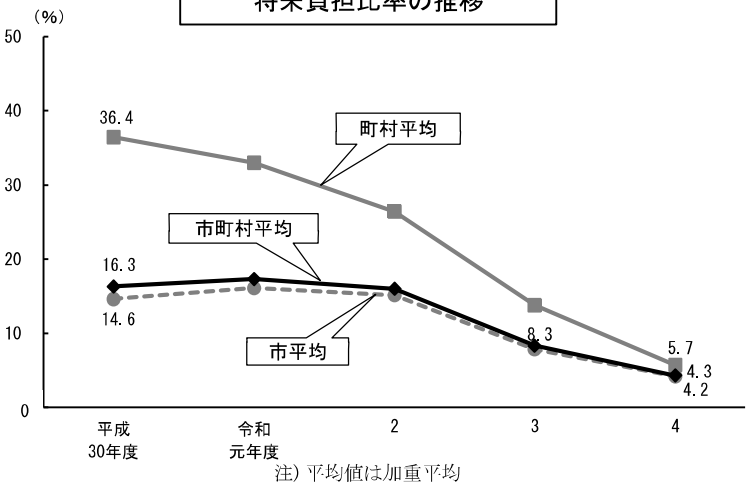
令和4年度
資料:県市町村課「令和4年度市町村普通会計決算の概要」　注)「−」は、将来負担額がない場合。

■将来負担比率の市町村平均は、4.0ポイント低下

県市町村課「令和4年度市町村普通会計決算の概要」によると、令和4年度の将来負担比率の市町村平均は、4.3%でした。

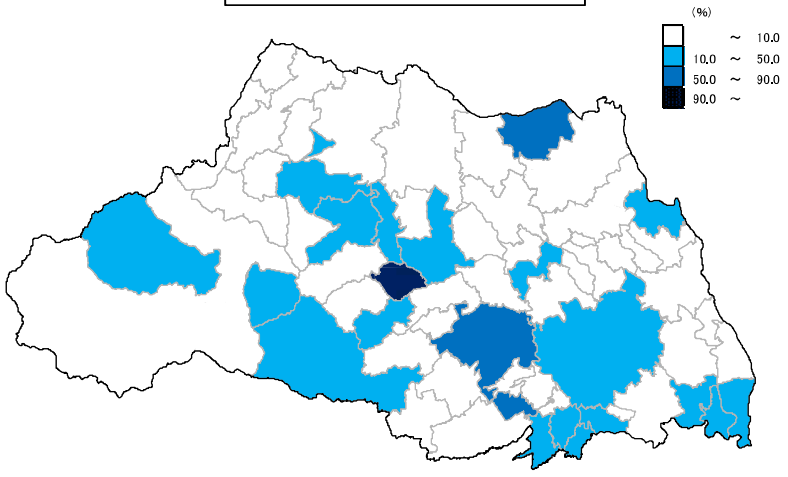
公営企業債に対する繰出見込額の減少などにより、実質的な将来負担額が減少し、また、基金などの充当可能財源が増加したことから、前年度(8.3%)と比べて4.0ポイント低下しました。

将来負担比率の推移



注) 平均値は加重平均
資料:県市町村課「令和4年度市町村普通会計決算の概要」

将来負担比率の分布



●将来負担比率とは

地方債残高、債務負担行為に基づく支出予定額など、一般会計等が将来負担すべき実質的な負債(将来負担額)が標準財政規模の何倍あるかを示す比率。

早期健全化基準は350%(政令指定都市は400%)、財政再生基準は設けられていない。

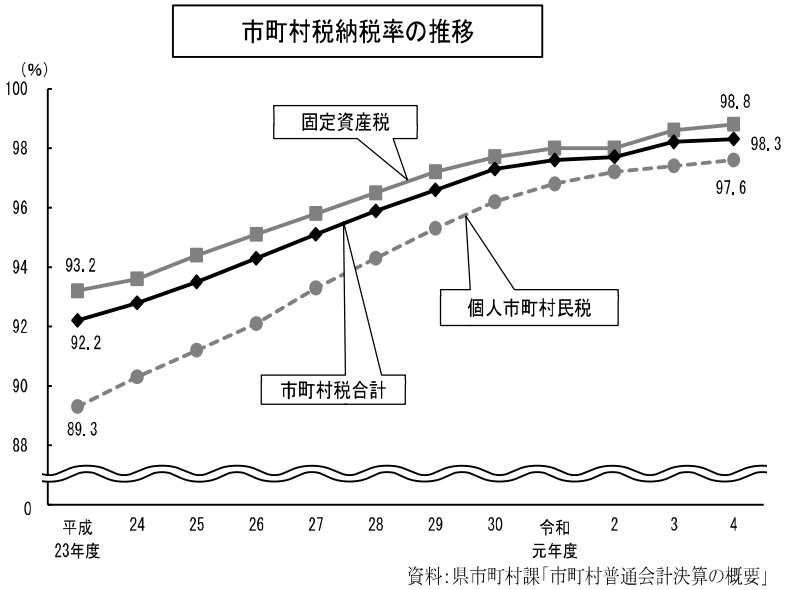
64　市町村税納税率

順位	市町村	納税率（%）	収入額（百万円）
	全　　県	98.3	1,212,394
1	東秩父村	99.9	253
2	ふじみ野市	99.3	17,471
3	三　芳　町	99.3	8,142
4	富士見市	99.3	16,203
5	美　里　町	99.3	1,919
6	川　島　町	99.1	3,386
7	志　木　市	99.1	11,427
8	ときがわ町	99.1	1,364
9	鶴ヶ島市	99.0	10,286
10	鴻　巣　市	98.9	15,192
11	八　潮　市	98.7	18,013
12	越　生　町	98.7	1,329
13	熊　谷　市	98.7	30,732
14	杉　戸　町	98.7	5,870
15	上　尾　市	98.7	32,472
16	神　川　町	98.6	1,863
17	小鹿野町	98.6	1,250
18	狭　山　市	98.6	21,783
19	深　谷　市	98.6	19,692
20	入　間　市	98.6	21,540
21	白　岡　市	98.6	7,390
22	所　沢　市	98.5	54,973
23	東松山市	98.5	13,686
24	伊　奈　町	98.5	5,979
25	吉　見　町	98.5	2,845
26	羽　生　市	98.4	8,047
27	桶　川　市	98.4	10,609
28	宮　代　町	98.4	3,880
29	日　高　市	98.4	8,400
30	寄　居　町	98.4	5,224
31	嵐　山　町	98.3	2,989
32	さいたま市	98.3	282,234
33	上　里　町	98.3	4,107
34	幸　手　市	98.3	6,710
35	本　庄　市	98.3	11,894
36	小　川　町	98.3	3,571
37	朝　霞　市	98.3	24,121
38	久　喜　市	98.3	23,326
39	蓮　田　市	98.3	8,519
40	吉　川　市	98.3	10,162
41	飯　能　市	98.3	12,349
42	越　谷　市	98.2	51,042
43	草　加　市	98.2	38,680
44	蕨　　市	98.2	12,232
45	新　座　市	98.2	25,611
46	和　光　市	98.2	16,433
47	川　口　市	98.1	100,945
48	戸　田　市	98.1	30,052
49	北　本　市	98.1	8,965
50	松　伏　町	98.0	3,292
51	坂　戸　市	98.0	14,141
52	加　須　市	98.0	16,707
53	行　田　市	97.9	10,567
54	三　郷　市	97.9	23,528
55	鳩　山　町	97.8	1,687
56	毛呂山町	97.8	3,529
57	川　越　市	97.7	58,902
58	滑　川　町	97.6	3,277
59	春日部市	97.3	29,458
60	秩　父　市	97.3	9,039
61	長　瀞　町	96.5	843
62	横　瀬　町	96.1	1,189
63	皆　野　町	95.5	1,075

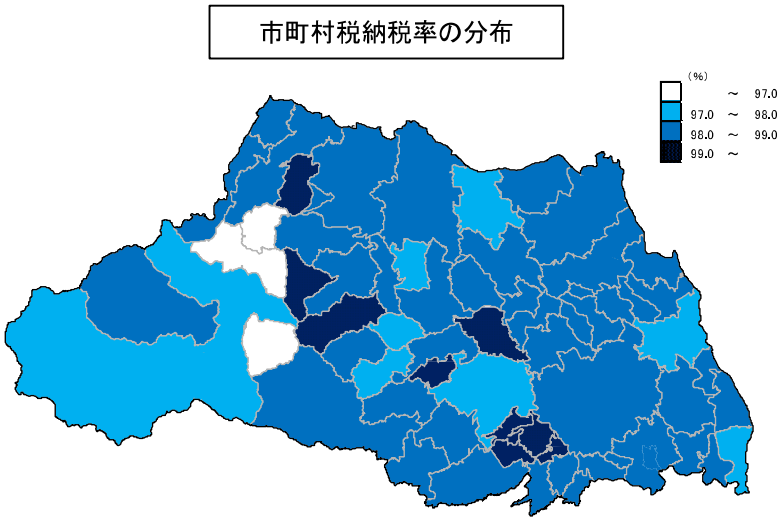
令和4年度
資料：県市町村課「令和4年度市町村普通会計決算の概要」 注）国民健康保険税は除く。

■市町村税合計の納税率は、0.1ポイント上昇

県市町村課「市町村普通会計決算の概要」によると、市町村税合計の納税率の推移は、平成22年度から上昇傾向にあり、令和4年度は98.3%でした。



資料：県市町村課「市町村普通会計決算の概要」



●市町村税とは

個人市町村民税、法人市町村民税、固定資産税など、市町村の条例により課税される税。

65　議会における女性の議員の割合

順位	市町村	割合（%）	人数（人）
	全　　県	23.5	287
1	三　芳　町	53.3	8
2	新　座　市	46.2	12
3	越　生　町	45.5	5
4	蕨　　市	42.9	6
5	八　潮　市	38.1	8
6	北　本　市	35.0	7
7	飯　能　市	33.3	6
7	越　谷　市	33.3	10
7	久　喜　市	33.3	9
7	ふじみ野市	33.3	7
11	鴻　巣　市	31.8	7
12	加　須　市	30.8	8
13	朝　霞　市	30.4	7
14	蓮　田　市	30.0	6
15	和　光　市	29.4	5
16	三　郷　市	29.2	7
17	幸　手　市	26.7	4
18	川　口　市	26.2	11
19	入　間　市	25.0	5
19	吉　川　市	25.0	5
19	伊　奈　町	25.0	4
19	神　川　町	25.0	3
19	杉　戸　町	25.0	3
24	川　越　市	24.2	8
25	本　庄　市	23.8	5
25	富士見市	23.8	5
27	所　沢　市	23.3	7
28	嵐　山　町	23.1	3
29	白　岡　市	22.2	4
30	熊　谷　市	21.4	6
30	吉　見　町	21.4	3
30	宮　代　町	21.4	3
30	松　伏　町	21.4	3
34	桶　川　市	21.1	4
34	坂　戸　市	21.1	4
36	さいたま市	20.7	12
36	春日部市	20.7	6
38	狭　山　市	20.0	4
38	横　瀬　町	20.0	2
38	寄　居　町	20.0	3
41	戸　田　市	19.2	5
42	草　加　市	17.9	5
43	深　谷　市	16.7	4
43	上　尾　市	16.7	5
43	鶴ヶ島市	16.7	3
43	鳩　山　町	16.7	2
43	ときがわ町	16.7	2
48	秩　父　市	15.8	3
49	滑　川　町	15.4	2
49	川　島　町	15.4	2
51	東松山市	15.0	3
52	志　木　市	14.3	2
52	毛呂山町	14.3	2
54	日　高　市	12.5	2
54	小　川　町	12.5	2
54	東秩父村	12.5	1
57	長　瀞　町	11.1	1
58	行　田　市	10.0	2
59	美　里　町	9.1	1
60	羽　生　市	8.3	1
60	皆　野　町	8.3	1
62	上　里　町	7.1	1
63	小鹿野町	－	－

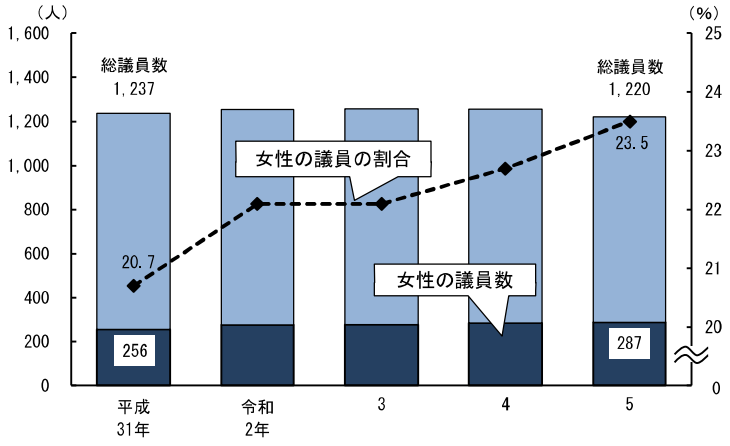
令和5年4月1日現在
資料：県人権・男女共同参画課「令和5年度版男女共同参画に関する年次報告」
注）全県は市町村議会の議員の数値であり、県議会の議員は含まない。

■市町村議会における女性の議員の割合は、23.5%

県人権・男女共同参画課「男女共同参画に関する年次報告」によると、令和5年4月1日現在、県内市町村議会における女性の議員の割合は23.5%でした。

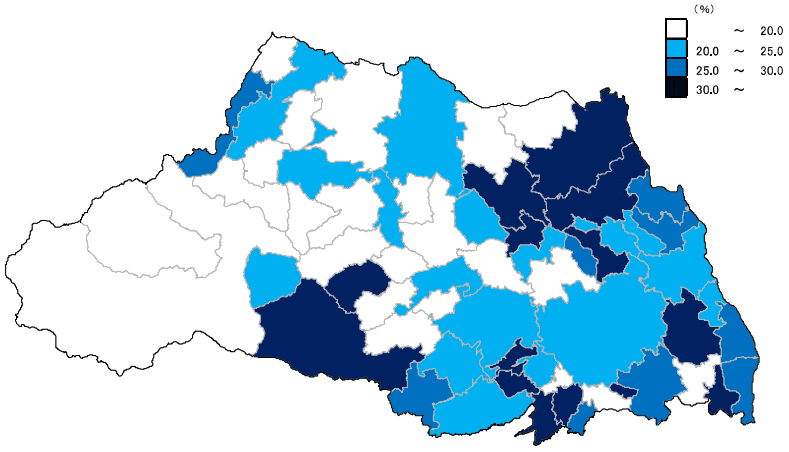
女性の議員の割合が高いのは、三芳町（53.3%）、新座市(46.2%）となっています。

市町村議会における女性の議員数と割合の推移



注）各年4月1日現在
資料：県人権・男女共同参画課「男女共同参画に関する年次報告」

市町村議会における女性の議員の割合の分布



●議会における女性の議員の割合とは
県内市町村議会における総議員数のうち、女性の議員数の割合。

66 審議会等における女性の委員の割合

順位	市町村	割合（%）	人数（人）
	全県	29.4	9,492
1	日高市	41.9	182
2	蕨市	40.2	202
3	久喜市	37.3	272
4	蓮田市	35.6	124
5	新座市	35.5	222
6	鶴ヶ島市	34.9	157
7	八潮市	34.6	269
8	越谷市	33.2	386
9	ふじみ野市	33.1	189
10	狭山市	33.0	202
11	さいたま市	32.4	572
12	吉川市	32.4	95
13	三郷市	32.2	146
14	富士見市	31.7	193
15	上尾市	31.5	209
16	朝霞市	31.4	250
17	和光市	30.3	97
18	東松山市	30.1	176
19	加須市	29.9	153
20	嵐山町	29.6	74
21	三芳町	29.6	95
22	松伏町	29.5	65
23	羽生市	29.4	270
24	川島町	29.4	62
25	鴻巣市	29.3	161
26	神川町	29.2	64
27	春日部市	29.2	228
28	伊奈町	29.1	94
29	上里町	29.0	82
30	所沢市	28.8	277
31	川越市	28.7	272
32	坂戸市	28.4	144
33	北本市	28.3	126
34	熊谷市	28.1	166
35	戸田市	28.1	160
36	川口市	28.1	663
37	草加市	28.0	155
38	入間市	27.9	234
39	鳩山町	27.2	95
40	白岡市	27.1	69
41	行田市	26.7	167
42	小川町	26.5	90
43	越生町	26.5	27
44	桶川市	25.9	127
45	深谷市	25.6	151
46	志木市	25.1	78
47	毛呂山町	24.9	47
48	飯能市	24.9	133
49	吉見町	24.8	37
50	長瀞町	24.2	60
51	本庄市	24.0	131
52	滑川町	23.7	62
53	宮代町	23.6	85
54	東秩父村	22.3	57
55	杉戸町	22.2	73
56	幸手市	22.1	72
57	ときがわ町	21.3	32
58	横瀬町	21.1	57
59	皆野町	19.2	33
60	秩父市	18.6	75
61	美里町	16.1	35
62	寄居町	15.6	41
63	小鹿野町	13.6	19
※	広域圏	37.5	151

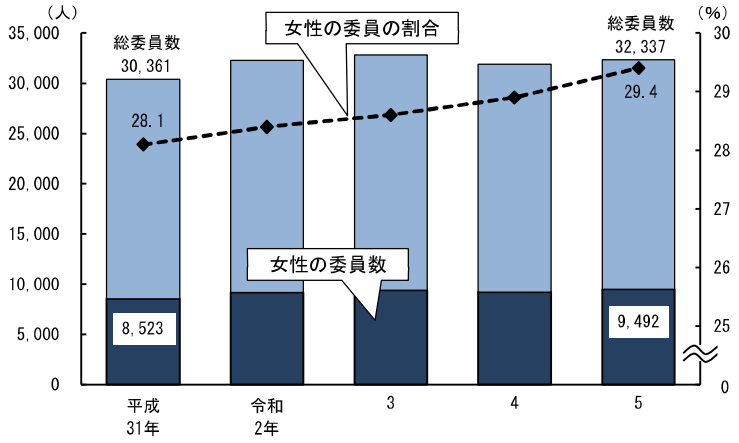
令和5年4月1日現在（各市町村の事情により異なる場合がある。）
資料：県人権・男女共同参画課「令和5年度版男女共同参画に関する年次報告」
注）全県は市町村及び広域圏で設置している審議会等の数値であり、県設置の審議会等は含まない。

■市町村審議会等における女性の委員の割合は、29.4%

県人権・男女共同参画課「男女共同参画に関する年次報告」によると、令和5年4月1日現在、県内市町村審議会等における女性の委員の割合は29.4%でした。

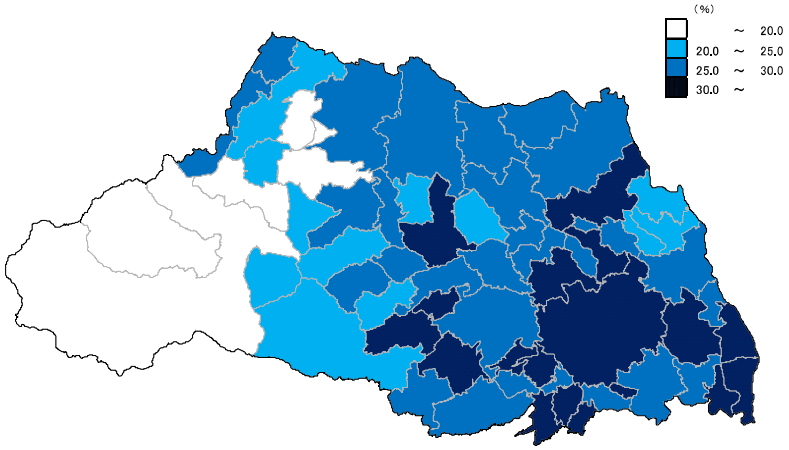
女性の委員の割合が高いのは、日高市（41.9%）、蕨市(40.2%)となっています。

市町村審議会等における女性の委員数と割合の推移



注1）各年4月1日現在（各市町村の事情により異なる場合がある。）
2）広域圏で設置している審議会等の数値を含む。
資料：県人権・男女共同参画課「男女共同参画に関する年次報告」

市町村審議会等における女性の委員の割合の分布



注）広域圏で設置している審議会等の委員数は除いた割合。

●審議会等における女性の委員の割合とは

県内市町村審議会等及び委員会等における総委員数のうち、女性の委員数の割合。

統計からみた埼玉県市町村のすがた 2024
令和6年6月
編集　埼玉県総務部統計課

〒330-9301　さいたま市浦和区高砂3-15-1
電話　048-830-2330（ダイヤルイン）